臺灣日日新報 夕刊
十一月二十一日
夕刊定價一部貳錢
發行兼編輯人 [illegible] 臺北市榮町四丁目 [illegible]
基隆支局 臺中支局 臺南支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局

わが三大根本方針の貫徹方法を愼重協議

聯盟理事會の開會を前に

我代表部更に結束を固む

【ゼネバ二十日發電通】我代表部の理事會に臨む根本方針は東京との打合せで

一、議事遷延策に絶對反對し今次會議中に總て結末附ける

一、理事會をして充分に報告書の缺陷を認げしむ

一、若し右方針と相容れぬ態度を執らるれば日本は何時でも之に關はつてゐる必要を認めず自主的に斷乎たる處置を執るのみ

との三根本方針を決定したが、その貫徹方法に就き二十日午前九時半から委員會議を開き詳細研究を重ねた、而して松岡首席代表が如何に努力するも聯盟側が主張通り滿洲問題から手を引く事は期待し難く手續問題においても

一、我意見を無視し遮二無二總會に移す場合

一、我認め得ざる決議を附し總會に移す場合

は日本は到底理事會出席を繼續し得ざるは明かでこの場合正面衝突免れ難しと決心し、その具體策に就いても充分の研究を重ねた

わが強硬態度に支那代表部が狼狽

二十日夜中に意見書を起草

【ゼネバ二十日發電通】松岡首席代表のゼネバ入り以來各國代表は意外に強硬な日本の態度を知り狼狽困惑の色あり、殊に支那代表部は狼狽して緊急會議を開き日本の意見書に對抗して二十日夜中に支那も意見書をでつちあげ盛り返しを圖ることを決定した模樣である

支那は條件附でリ報告書を受諾

【ゼネバ二十日發電通】支那代表顧維鈞顏惠慶氏は記者團に對し左の如く述べた

支那は聯盟規約の新條項に訴ふるを餘儀なくされぬやう支那はリツトン報告書をある條件附で受諾した

松岡代表の演說草稿完成

パテー映畫會社がトーキーに撮影

【ゼネバ二十日發電通】松岡代表は二十一日の理事會劈頭帝國政府の牢固たる決意を中外に闡明する爲め行ふ演說草案に付き十九日東京政府から承認の回答を得たので松平大使と對坐二十日午前二時迄かかつて文案の推敲を行つた、二十日朝は松岡代表獨りで更に草稿に添削を加へ正午には滿足を以て之を完成し午後は最後の代表會議を開いた、夕刻パテー映畫會社が此の一躍世界外交界の大立物となつた氏をトーキーに撮影に來たのでジエスチユアーよろしく例の肚藝な演說をしながらフイルムに納まつた

最後決意する時

理事會が有耶無耶の内に審議を總會に移す時こそ

【ゼネバ十九日發電通】松岡首席代表は米上院議員ノーマン・デヴイス氏との會見を午後一時に濟ませ既定方針に付き變更の加ふる必要なしとの意見を深めた模樣で同夜の澤田事務局長に命じ東京政府に報告させた、佛テ、ヴアレラ議長と會見した、理事會多數の意向はなるべく早く理事會を切上げ總會に移さうと希望し居るが、我が代表部は飽くまで理事會審議を希望するもので若し理事會がこれを有耶無耶に總會に移す如き場合は我が最後決意を具體化すべく午後三時からの我が委員會ではこの方針を決定した

意見書は或意味で報告書を完成したもの

わが陸軍當局の談

【東京廿一日發電通】陸軍當局談　今日から理事會が開かれるが我等は聯盟が「リツトン報告書プラス帝國の意見書プラス滿洲國の存在並に帝國の承認」なる方針で如何なる解決を求めるや注目するものである、帝國の

意見書 に非ず意見書は修理を益し報告書の不備を補ひ認識不足を親切に教へたもので或意味で意見書は報告書を完成したものである、聯盟は國際紛爭の調停機關で超國家的性質を持たぬ、机上の空論を振廻し事態を紛糾に導くことは聯盟の使命を誤る、リツトン委員會は滿洲を九月十八日以前に回復するは不滿足と認めた、同樣に滿洲國を日本の承認以前に引戻すことも不可能である、然らば

解答は 唯る滿洲で支那及び列國が滿洲國の存在を認めれば足り、之が最良の解決策だ、今後數年の經過を見て時を以て解決すると云ふなら夫も不可でない、極東に利害なき小國が自己本意の根本主張で日本に解決を催れてゐるが滿洲問題は特殊の情況から起つた特殊事件だから問題の特殊性を認識し聯盟の危機を導く如き事態を起さぬことこそ我等の切望する所だ

意見書を熟讀すれば會議は圓滑に進行

◇—內田外相は語る

【東京二十日發電通】內田外相談　日本の行動は終始公正で一點のうしろぐらい所はないのだから聯盟に對しても正々堂々の態度で臨み、駈引や策動はする要はない、聯盟の形勢は豫斷を許さぬがありのままを懇切に說明すれば我が主張を承認するものと確信する、我國は聯盟と闘ふ積りで乘込んだのではないから我が意見書を熟讀すれば必ずや會議は圓滑に進行するものと確信する次第である

遙かゼネバから聽えた松岡全權の聲

例の熱烈なる口調を以て

日本の固き決意を示す

一萬キロを離れたゼネバから試みられた帝國派遣の聯盟會議代表のラヂオ受信第一日は臺灣JFAKで、東京中繼で松岡首席全權の演說を放送した、二十一日、前五時三十分卅をすまして待ち受けるゴー…入り始めビームの內からロサンゼルス以來のなつかしい

松內君の 第一聲

「はるか日本の皆樣、只今は二十日の午後十時三十分でありますゼネバの空は薄くもりではあるが風もくまことに和やかな夜大雨を明日にはらむ景色とも見えません……只今より我帝國の代表松岡洋右氏を御紹介申上ます」と例の松內アナウンサーの聲へのよい切口上が判つきりとロサンゼルスからのオリムピック放送ぐらゐには聞き分けられたが肝腎の

松岡全權 の演說に入つてはオツシユレーションが時々はげしく感度が惡るかつたが

「日本國の諸君、私は去る……各位の激勵を受けまして……」

云々の挨拶から次のやうな言葉が明滅しながら電波に乘つて聞えて來た

「馬賊と狼の跳梁する荒漠の地滿洲を今日の滿洲としたのは我が日本の大なる犧牲とその資力であります一體滿洲の地を支那支那と呼んで居たが私はそれは單に地理學的の呼名にすぎないと信じます、況んや今日滿洲國が成立し中外に宣明した既定明白の事實の下において……リツトン卿の報告書その他一部國々の言動は要するに誤解であるのであります、我々は世界平和人類共榮のために眞實を正解すべく眞實日本をサラけだして獻身的の努力を拂ふ決心であります、眞實と誠とは必らず貫徹すべきものであります、我々の頭上は俯仰天地に愧ぢず、ただ恐るるものは神のみであります、非理非道なる力には絕對屈しないといふのが我々の信念とするところであります……」

と約十五分間に亙つて熱烈あふるる演說をなした

理事會の順序

支那は顏が演說

【ゼネバ二十日發電通】理事會議長デ・ヴアレラ、聯盟事務局總長ドラモンド兩氏は二十日朝打合せの結果

一、理事會は二十一日午前十一時（日本時間同日午後七時）開會

一、先づ非公開會議を開き議事手續きを協議す

一、公開會議にて滿洲問題を扱ひ松岡日本代表の演說を以て開始す

と決定した、松岡代表に次で支那代表も演說すべきも顧維鈞氏事故にて顏惠慶氏に代らん

滿洲國が聲明書を發表

謝外交總長の名で

【新京二十日發聯合】滿洲國は日本の意見書が發表さるる二十一日を期し外交總長謝介石氏の名で內外に對し重大聲明を發するに決した右は日支紛爭解決が既に治安を回復し且つ政治經濟の整備を遂げ獨立國としての體容を整へ、將來への永續性を確認されてゐる滿洲國を無視しては不可能である、これを認むる外東洋の平和を維持し世界の經濟不況を打開する途なきを聲明した極めて重視さるべきもので、右聲明に盛られた諸要項はリツトン報告書作製當時の誤認と認識の差ある點を指摘し [illegible] てゐる

釋放された婦女子歸國の途につく

蘇軍の占據地は饑餓狀態

【モスクワ十九日發聯合】去る二日蘇軍の手から釋放された日本人婦女子百二十一名は十八日マチエフスカヤ發滿洲里に向かつたが同地より齊々哈爾に歸國する豫定である、尙日本人數名の委員一行は同マチエフスカヤに滯在、蘇炳文との交涉に努力して居るが [illegible] 蘇炳文軍の占據地方に據れば食糧の缺乏その極に達し、殆んど饑餓の狀態にありと

拜泉城頭に日章旗飜へる

市民は皇軍を歡迎

【チチハル二十日發電通】拜泉の [illegible] 軍を殲滅せんと [illegible] に敗れて潰退した [illegible] 部隊、谷部隊、茂木部隊、[illegible] 部隊は十七日大 [illegible] を包圍し總攻擊に移り [illegible] 部隊は二十日午前八時拜泉に入城し [illegible] 原田部隊も入城、谷部隊も引續き入城 [illegible] 城外に出迎へた市民は一齊に日滿國旗を打ち振り皇軍を歡迎し商務會長は [illegible] 治安を維持されたき旨懇願した

基隆夜學校の校舍落成

【基隆電話】石坂莊作氏經營の基隆夜學校では嘗て新築中の校舍が落成したので二十二日午後一時から關係者一同を新校舍樓上に招き [illegible] 同校舍は婦人會館に充てる事となつてゐるので同講習所の將來につき意見を聞くとの事である

各議題の論述終り

臺灣醫學大會の幕閉づ

鐵道ホテルで懇親の會

臺灣醫學會第二十七回總會第二日目二十日は前日に引續き午前九時から臺北醫專の第一教室第十五教室の二つの會場に於て開會され、第一會場では四十、第二會場では三十四、計七十四の議題が論述されたが、何分一議題に就て十分の時間しか當られてゐないので、僅かに研究のアウト・ラインを說述するに止つた嫌は、各講演者にとつて物足らぬ思ひであつたやうである

第一會場 では澎湖醫院の成富氏の「澎湖不明熱に關する研究」が興味問題となり、質問續出して會場を緊張せしめたが、時間の都合で充分な討論の許されなかつた事は遺憾である。結局不明熱として知られてゐる澎湖島の發熱性疾患の病徵を惡熱病と診斷しやうとする兩者の疑問は一部分正當かも分らぬが、今のところ「香料不足」と言ふ意見が多かつたやうである。此の外に茂木醫專敎授の「トラコーマ性眼底」が注意をひき、[illegible] 內臺生物に關する [illegible] を以て迎へられた

第二會場 では一木東大敎授が「細菌性赤痢の病原菌種に就て」で流行性赤痢の病原者としての論述を聞かせ、中村北大の [illegible] 本島にとつて大きな貢獻であるわけである

かくして五時過ぎを終わり、同夜鐵道ホテルの懇親會に赴いた

社會事業座談會

二十日の第一回社會事業 [illegible] では午後六時から臺北市 [illegible] にて社會事業座談會を開催した、臺北州社會課長、鈴田臺北州 [illegible] 中村臺北州社會事業主事、中村養老院長、陳啟氏、臺北市方面委員、社會事業關係者出席し左記の通り興味ある話題があり十時頃散會した

△低能兒の教育施設に就いて　中村院長

△社會事業助成會の寄附金募集に就いて　鈴木方面委員

△方面委員より觀たる世相　竹林方面委員

△公設質舗より觀たる世相　北村大和町公質主事

△職業紹介所より觀たる世相　日高臺北市職業紹介所員

△從々察より觀たる世相　[illegible]　乾氏

△釋放者保護事業　大槻法務課囑

△寄附金 投家 集者より觀たる世相　三谷俊夫氏

リ卿壽府著

【ゼネバ二十日發聯合】二十一日開催の理事會に出席すべきリツトン卿は二十日當府に到着、理事會には委員長としてリツトン卿のみが出席の模樣で說明を求められたリツトン卿が答辨するが重大問題に關して他の諸員と打合せの上答辨するものだと

ゼネバよりの國際放送者

順序決定

ゼネバよりの國際放送は二十二日朝よりの講演を大體次の通りに決定した

二十二日　佐藤尚武氏

二十三日　長岡春一氏

二十四日　松平恆雄氏

有吉公使歸任

【東京二十一日發電通】有吉駐支公使は淺間丸にて二十日午後九時二十五分東京驛發上海へ歸任した

飛行隊、馬公重砲兵隊除隊兵出發

飛行第八聯隊及馬公重砲兵大隊除隊兵二百八十名は二十日來北一泊の上二十一日午前十一時五十分發北部列車にて歸還の途に就いた

その日その日

○國際聯盟で作られただけにリツトン報告に對する日本政府の意見書はピーンと響いてゐる

○中でも滿洲事件と其後の我が軍事行動に就ての說明は、リ報告を反駁し得て餘蘊がない

○意見書の結論たる八大要點は、我が國民として言ひたい所を言ひ得てゐる—

○これだけの事實を明かにして理否を正した以上日本としては思ひ殘すことはない、後は所信に向かつて進むのみ

○松岡代表の活動振りは眞に鮮かで理想的、國民としては飽くまで聲援を續けねばならぬ

○同代表に「疲勞の色」は氣になる、晝夜を分たぬ活動では無理もないが精一ぱいの元氣を祈る

○內閣の中でコソ〳〵やつてるやうだ、問題が小さい、やめろ

○山岡部長の日誌によると滿洲里事件は結局護路軍への俸給不渡から「日本人擁護」が目的だつたらしい

○公然掠奪が出來るといふ所に「護路軍の兵備隊に對する反感」があつたのだ、笑はせる

○內臺間を空で結ぶ聯絡飛行の計畫には必要以上の必要さがある、[illegible] を吹つ飛ばして了つたは遺憾

○交通機關なら「不慮の災難」を取除く爲めには今一段と官民當事者の努力がいる

無絃琴

南の臺灣から北の滿洲へ心を籠めて贈つた慰問袋に對しほつ〳〵禮狀が屆いてゐるらしいが、本社へも十一月六日出の滿洲ハルピン發行○○○○隊の飯島五郎君からのものが一番に屆いた「この度は多大なる御慰問を戴き厚く御禮申上げます。小生はお蔭を以て元氣にておりますから御安心下さい」とある、何の飾り氣もない所に掬すべき情のお多い▲滿洲でも北の寒さ、不自由と危險と…間に生命を曝して祖國のために盡してゐる皇軍の身の上を思ふと、こんな手紙を貰ふことさへ勿體ない樣な氣がする。

火の鳥

(244)

加能作次郎作

石塚連畫

（石塚 [illegible]）

邂逅（七）

「……！」

眞夫は一瞬間、全身、血が異樣におののき騷ぐのを覺えた。

「二人だけの方が、却つていいぢやありませんか。」

それは實際、彼にとつても望ましいことであつたが、同時にまた何となく一種の怖れを感ぜずに居られないことでもあつた。

「いけない？」

綾子はおびくやうな眼で眞夫を見つめながら、媚び詰るやうな聲かすやうな調子で言つた。

「そんなことはありませんが……」

眞夫はおづ〳〵答へながら、猶も津村を探さうとするもののやうに、四方を見廻してゐた。

「津村さんはもう來つこありませんよ。矢張り故意に私達を撒いたんですよ。」

「さうでせうか。」

「ええ、さうですとも！きつとさうに違ひありませんよ、でなければ、何ぼ醉つてゐたからつて……」

綾子は確信を以て言つた。

眞夫も今はさう推定するの外はなかつた。

それにしても、綾子はこれから何處へ行かうとしてゐるのだらう？

眞夫はそれが氣がかりでならなかつたが、今となつては、敢て問ふべくも避けなきことだと思つたので、その儘默つて自動車に乘り込んで了つた。彼は殆んどすべてを成行に任せる積もりだつた。

「いいわ。」と綾子が運轉手に聲をかけた。

「はあ、どちらへ？」と運轉手はエンヂンをかけながら振返つた。

「さうね、矢張りホテルにするわ。」

「はあ。」

綾子は一寸考へてから言つた。

そして到頭自動車は二人だけを乘せて走り出した。綾子は急にやさしい調子になつて言つた。

「實はね、秋山さん。私さつき三人で或ることを計畫したんですのよ。だけど、津村さんが拔けちやいましたから、それは止めて、これから私のホテルで、お茶でも飲みながら二人でゆつくりお話ししませうよ。ねえ、いいでせう？」

「ええ、どうぞ。」

眞夫には、勿論今更それが [illegible] も惡いもある筈はなかつた。今や殆んど囚はれの身も同然の彼は、否も應もなく、ただ〳〵綾子の言ふがままに從ふの外はなかつた。ただ彼の言ひ得たことは、次の一語だけだつた。

「ですが、もうかなり遲いでせうね。」

彼にそれを、その場合唯一の逃げ路か何かのやうに言つた。

「ええ、でもまだ十一時位よ。[illegible] 長くお引止めもしませんから、その位犧牲になると思つてね、ねえいいでせう？むろんお送りさせますわ。」

まるで子供でも騙し宥めるやうな調子でやんわり言ひながら、綾子はぢり〳〵とその身を寄添はせて來た。既に全身の精力が、悉くそこに集つてゐるかと思はれるほど緊張して、ぴち〳〵はね返るやうに弾力に富んだ、豐腴なその腰のあたりの肉の感觸、それは眞夫によつて、常に觸れんとして觸れることの出來ない懷かしいものだつた。彼に薄いスカート一重を隔てて、そこに鮮々と躍動してゐる彼女の肢體の彈力を感じ [illegible] 醉はした彼女の惱しい體臭も思ひ出され、息づまるやうな [illegible] しい數秒が、ひし〳〵身にせまるのを意識せずに居られなかつた。

「相變らず、私我儘ね。自分勝手なことばかり言つて——でもよかつたわ。こないだ手紙にも書いた通り、私本當にお會ひしたかつたのよ。」

いつか眞夫の手に、ふつくりと盛上つた綾子の太股の上に、輕くやんわりと彼女のそれに押へられてゐた。

名医が各家庭を訪問する

腸胃病

長きあたりに奉仕した

柏村博士が

苦心創製の腸胃カタル特效藥ヘルプは、その權威に於て第一、效力に於て絕對卓絕の名藥である。世界一の腸胃病國日本の大衆を救ふには正にこの一劑！

下痢腹痛の病原の徹底的治療を欲する人はヘルプを服用せられよ。直接名醫の投藥を受けるに等し。家庭に旅行にヘルプを常備するは安全第一。常時ヘルプの服用は健胃強腸の秘訣である。

效果滿點

ヘルプが腸胃カタル特效藥として卓越無二の定評ある所以は、その殺菌力にしろ、消炎力にしろ、消化力にしろ、制酵力にしろ、何れも拔群の效力を惜しみなく發揮し、[illegible] つつあるからである。

下痢腹痛に効果第一

殺菌・消炎・消化・制酵・防腐・鎭痛・解毒・止瀉・整腸

主効　▲過食　▲食傷　▲水あたり　▲時候あたり　▲寢冷　▲冷腹　●下痢　●腹痛　●吐瀉　●疫痢　●腹瓦斯　●腸カタル　●胃カタル

定價　二十錠 三十錢　五十錢　一圓　三圓　六圓

★全國藥店にあり

本舖　東京市日本橋　津村敬天堂

ヘルプ

海陸一千哩を越えて
東京、京城間の通話成功
十五分間はつきりと話し合ふ

【京城十九日發本社特電】「もしもし此方は東京ですか」と京城に始めて突然內地から海峽を横斷して電話がやつて來た東京京城間電話連絡の嚆矢である十八日午後八時半頃山本遞信局長を呼び出して

大阪から の電話がけたたましく長官官舍の受話器のベルを鳴らした「こちらは大阪遞信局の永井技師ですが」の第一聲が響いて山本さんとの間に約五分間完全な話が出來た、次いで九時頃に代る約

會工務課長宅から遞信經理課長の所へ「こちらは東京中野上條遞信技師です」と海峽を二千マイルの東京から呼びかけて來た、驚き乍ら阪谷さんと遞信さんは代る代る

十五分間 東京の話を聞き、京城の電話狀態を話し合ふ劃期的なこの記念すべき東京京城間の通話は遂に成功するに至つたのである

南京からの排日放送
花蓮港ではツきり聽ゆ
明瞭な日本語の女の聲

【花蓮港電話】十九日午後六時半から南京よりの放送に盛んに排日の逆宣傳を行つて居た、其の大要は日本は二十二個の外債を起して居るし日銀は利下げを行ひ

經濟的に 非常に行づまつて居る、現在日本內地においても國民の全力を蘇炳文に向けても到底之に對抗する力はないであらう、日本で最も力と賴む飛行機も滿洲の寒氣に幾何の力も發揮し得ないであらう、蘇炳文將軍と馬占山は某所で連絡をとるやうになつて居る、又た日本內地では軍人學校に入學志願者が激減するのを十年に上るといふ現象は青年の經濟的立場から出發して居るのである

がこれは **誠に愚か** な事である云々と若い女の聲とほつたハツキりした日本語であつた、終了後南京們で蘇氏云々とアナウンスして居たが文案を作成して之を朗讀して居るらしい模樣で（本夜は之丈けにしておきます）と最後に挨拶を述べて居る點から推して連絡的に逆宣傳を行つて居る模樣で關東軍司令部當局の蘇炳文に對する **非難的な** 言辭も混つて居た、更に日本放送局の記號とまぎらはする爲かJ・O云々とアナウンスして居た

尹奉吉神戶著
大阪へ護送さる
衞戍刑務所に收容

【大阪二十日發電通】今春四月二十九日天長節の佳日に上海にて我が祝賀會場に爆彈を投じ白川軍司令官以下多數の貴き人命を傷つけた爆彈事件犯人尹奉吉（二五）を乘せた郵船大洋丸は二十日午後四時半神戶に入港し當局の嚴重なる警戒裡に和田岬に繫留され大阪衞戍兵隊の中村中尉以下數名の護兵に護られ犯人は將校服に鳥打帽を冠り手錠をはめられた儘、三菱倉庫より上陸、人目を避け待合せた自動車にて大阪に護送され玉造門口より大阪衞戍刑務所に收容された

齋藤首相の歸京

大演習拜觀の爲め西下中の齋藤首相は豫定を繰上げ十八日午前九時東京驛着物々しい警戒裡に急遽歸京した（寫眞は海軍大將の通常服に納つて要戒に包まれた中央齋藤首相）

ボートが落下
三名慘死
ルシア號の椿事

【長崎二十日發電通】二十日朝長崎入港の加奈陀汽船エムプレス・ルシア號に石炭積込み作業中、數十尺の上甲板からどうした機みか二十七呎の大型ボートが作業中の人夫の頭上に落ちて來たので十數名その下敷となり無殘にも二名即死、重傷一名、數名の負傷者を出し、この騷ぎで出帆は無期延期、重傷者は間もなく死亡した

阿里山線で
列車顛覆
二時間後復舊

【嘉義電話】十九日午前八時五十六分阿里山線下り二十二號運材列車が交力坪驛を發し構內を出外れやうとした時突如顛覆、一時間の後復舊したが各列車は二時間半の遲延を來した

阿片密輸入者
基隆で逮捕
殘類に對しても手配中

基隆市高砂町二の二六前科八犯蘇幼炎（三〇）はかねてより阿片密輸入團の一方の旗頭として支那戎克船員と連絡をとり盛んに密輸入をなし多數の配下を使つて大々的に地方に賣り捌く外、自宅に於ては密吸所をつくつて密吸飲者を引き入れ密吸せしめてゐるとの風評があるのを基隆署阿片專務刑事、[illegible]刑事が探知內偵中動かすべからざる確證を握り、十九日午後三時頃同家に踏みこみ同人を逮捕すると共に家宅搜査を行ひ、支那阿片三百匁を發見押收して引き揚げ目下引き續き取調べ中である、なほ殘類についても各方面に手配搜査をなしつつある

挌鬪の擧句
稀代の老鰻逮捕
基隆署の森、張兩刑事
勇敢に鬪つて組伏す

十九日午後一時半頃基隆市玉田町玉田廟前を擧動不審の一本島人男が徘徊中を巡行の基隆署防犯係森、張兩刑事が發見、逮捕せんとするや件の男は大腿に隱し持つた刃渡り二尺餘の鋭利な支那刀を振りかざし頑強に抵抗するので大格鬪となり路上で組み合ふ事約三十分、遂に逮捕して本署に連行目下取調べ中であるが右の男は基隆市玉田町一[illegible]二七前科一犯[illegible]水木（三[illegible]）と云ふ稀代の老鰻でかねて搜査中のものと判明した、なほ同人は無職遊食者に[illegible]よりいぢめられた仇を討つべく支那刀を隱して徘徊してゐたものである

チエンが切れて重傷

臺北州基隆郡七堵庄[illegible]內學究西股一仕操夫張水湖（[illegible]）は十九日午後三時頃同地炭礦坑內一千尺の地點にて禁止されてゐる捲き揚げ炭車にとびのり出坑中突然運搬用のチエン切斷した爲逆行、頭部顏面其他に全治三週間餘りの負傷を負うた目下基隆小島醫院で加療中

戰評・池田豊
好機を摑め
「なかつた慶應」
早大の惡戰苦鬪は
投手起用の誤算

【東京支局特電二十日發】一回戰に勝利を得た早大は此の二回戰に於ては比較的樂な氣分に在つた、此の氣持は一歩誤ると敗者の位置に導くし、旨く行くと或はストレートで勝利を攫るかにあつた。今日の二回戰に勝たねばならぬと云ふ重大な責を持つものであるからこの利敵か選手には切れる程の緊張に生きたものであらう、又これが却つて敗者の 位置に留く因をなすものと云ひ得るのである。

ラインアップの發表によりて早大は前日を得た投手[illegible]に成功してゐるので再びこれを利せんとしたものか、投手大下を立てた、大下の[illegible]

〇－二後の直球を左飛して二死となる、三浦二つのカーブのストライクを見逃して後ボール三即ち二－三となり、次の一球を待つとボールとなり四球をとつて歩む、大下再び四球目のボールを強襲して二盜、遂に封殺されて此のチヤンスを逸す、[illegible]早大大下に山下に中堅に

安打さ れるに及んで佐佐木と交代、此の佐藤の[illegible]佐々木のカーブに正常に入つて早、本を三振に打取り川前打者の時山下盜に死して二死となり川原を四球に出してから牧野に安打され、不安に思はれたが井川を一飛に退けて辛じて初回の回を過した、[illegible]

此のチヤンスを回路に阻止めた事は早大に非常な安心を與へた事だけに慶應としては實に惜しいチヤンスであつた、斯くして前半を終つた試合は正に前半の試合に勝つべきチヤンスなく後半に入つた、前半の[illegible]のある場面から早く投手戰に入つて回は過ぎた、[illegible]下死球に出壘せるも早大の[illegible]投前となつて山下封殺され、川原の飛ばし牧野の右翼ライン[illegible]安打に[illegible]一壘に生きし[illegible]

終つたが早大は決勝の一點を取つた、此の回に交代した慶大の

三宅の 投球は實に立派なものであつた、彼の大器さが此の危險を切りぬけさしたものである、此の一點が此の一回戰の物を言ふ事になり是によつて勝負は決定して了つた、一回の全體を通じて早大が何故に惡戰したかに就いて[illegible]を採用しそれが失敗して佐々木を起用しまたこれが失敗して、松本に交代させた事が此のやうな結果になつたと言ひ得る。投手の起用に[illegible]

遭難漁夫十八名
高雄に上陸
身の振り方に困り
無料宿泊所に收容

【高雄電話】曩に南洋群島で暴風雨のため遭難し同島近海で船舶沈沒乘組員一同海中の藻屑と消えんとした際偶々大震丸に救助され香港に向け航海中であつた沖繩縣の遭難漁船第一重寶丸の乘組員山口誠德（三[illegible]）外十七名は廿日午前七時高雄入港のデリー丸で上陸したが

高雄には一人の知己もなく漸く上陸はしたけれど忽ち身の振方にも困るといふ狀態なので高雄市、高雄署等の盡力で一先づ高雄市經營の無料宿泊所に收容されることとなつた、目下沖繩の船主と照會方交涉中である

全國鄕軍大會
狀況報告講演會
二十日夕醫專講堂で

東京に於ける全國鄕軍大會の狀況報告講演會は臺北市聯合分會主催で二十日夕七時から醫專講堂で開かれた會員其他

聽衆 三百餘名、來賓阪東少將、櫻木軍司令部副官、宮田高級副官、藤井支部理事など列席、會は國歌の合唱に始まり藤井聯合分會副長開會を宣し與內聯合分會長代理として森長副長挨拶をなしたる後、各聯合支部代表として全國大會に參列したる北村少佐は[illegible]大會の狀況に就て述べ今後の時局について大要[illegible]民衆の

團結 を叫んで約一時間、次いで有志所感として林城西分會長は凡てに緊張を缺いたる本島官民の弊を說いて社會の中堅たるべき鄕軍の奮起を望む所あり續いて遂武城南分會長は現下の時局に就て國民の自覺を促し最後に司會者より來る二十六日開催の臺北支部總會に對し臺北市聯合分會として左の動議を提出するの件を協議異議なく可決、軍人會歌を高唱し臺北將校會長阪東少將の發聲にて聖上の萬歲を三唱して十時閉會した

自由人野球リーグ
辯護士齒科醫勝つ

自由人野球聯盟リーグ戰辯護士對記者の試合は二十日午後二時から新公園で辯護士先攻に開始されたが十二對八で辯護士勝ち續いて齒科醫對藥劑士の試合が齒科醫の先攻で開始されたが六對五のコールドゲームで齒科醫が勝つた

太田胃散

實質本位

盛んに賣れてる胃病藥

本舖 東京 太田信義發賣所

全臺灣庭球大會の
第二次戰終る

第七回全臺灣庭球選手權試合大會は十九、二十日兩日淡水コートで開催され第二次戰迄を終へたが二十三日午前九時から第三次戰を續行することとなつた

時局批判演說會

臺灣[illegible]協會主催の「臺灣問題を中心とする時局批判政談演說會」が二十二日午後六時半から臺北榮座に於いて開催される、入場無料、下足料十錢の由

靜修女學校の兼題
和歌披講會

靜修女學校では二十一日午後一時より同校講堂に於て兼題和歌披講會を開き講師以下の役員を出詠生徒中より選び歌人歌を迎く儀役員の姿勢等正式歌會の作法にはじまり二條流の披講を以て終つた、歌數五十首を當日出詠者、講師の講評及び歌話があつた

臺北はとの會發會

臺北市建成町一の一九八近藤泰方に事務所をおく臺北はとの會では關係者を招き二十三日午後六時より市內蓬萊閣に於て發會式を行ふ

帝大英文學會例會

臺北帝大英文學會では二十二日午後七時から臺北市京町明治製菓店樓上で例會を開催、今回は目先を變へて一松信三郎氏を招き我國の新劇史上一時期を劃せる文藝協會の實施史を聽く由、參觀自由、但し會費五十錢當日持參のこと

劍道同志會主催
劍道爭霸戰
廿三日武德殿で

二十三日（新嘗祭）午前八時より臺灣武德殿に於て臺灣劍道同志會主催の下に盛大なる爭霸戰が開催されるが一般人士の多數參加することとて激戰を呈すること豫想される、參加團體左の通り

專賣局劍友團、臺北刑務所團、憲兵隊團、鐵道部劍道團、遞信部交友團、基隆尙武團、北署團、南署團、基隆署團、海山郡團、高商校劍友團、劍道會團、新竹刑務所團、武有團、弘武團

青少年讀物
推薦及認定

教育會圖書調査會發表

第十回調査委員會に於て左の如く決定

一、推薦（是非讀ませたいもの）

譽れの聯隊旗　池田宣政著　小公高學年用、青年用

一茶さん　相馬御風著　小公高學年用、青年用

われ等の陸軍　少年國防會編　小公高學年用、青年用

われ等の陸海軍　平田晋策著　小公高學年用、中等學校及青年用

二、認定（文庫等に備付適當なもの）

亞細亞の曙　山中峯太郎著　青年用

少年澁澤榮一傳　岡本啓二著　青年用

基隆ゴルフリンク
の借下見込みつく

【基隆電話】基隆に於ける最近の問題として一部の間に計畫されてゐるゴルフリンク施設に關しその豫定地である幸町山手一帶の地は大體に於て營林所より借下げの見込がついた、近く市內においてメンバーを募ることとなり簡易會社方面其他においても容易に豫定數を集むる見込がつき近く右計畫に關するプランを決定の筈である、而して右に伴ふ施設經費は大部分右メンバーで負擔の筈だが取あへずグリン及びクラブハウスを設けてコースは漸次完成の見込なので豫定して少額で足る豫定とされてゐる、而同リンクスは土質、展望及距離等の點によりて遙に淡水を凌ぎ完成の上は臺北地方同好者の多數參集を見得る事とならうと

臺灣婦人慈善會員
記念日の活動

臺灣婦人慈善會は二十日の創立記念日に當り赤十字醫院を訪問した外更に[illegible]病院、[illegible]療所、[illegible]保護事業の臺灣[illegible]會及びセツトルメント人類の家等を小宮會長、安田理事の兩夫人に立花戰中が附き添ひ夫々訪問し贈り物を贈呈し慰問の言葉を述ぶるところあつた

柔劍道とも
南署が優勝
南北兩署對抗武道

南北兩署刑事係對抗、武道大會は二十日午前九時から南署道場に開會され柔劍道とも南署が優勝して午前十一時半無事終了した

組合教會のバザー

明石町組合基督教會婦人會では二十二、二十三の兩日午前九時から午後八時迄バザーを開き子供服、エプロン類、會員の手工品、實用呉服類、文具學用品類、オモチヤ、各種の[illegible]を販賣し其利益金は傳道其他の事業費に充てる由

同盟俱樂部舞踏會

臺北市日新町にある同盟俱樂部ダンスホールは先般東京より招聘して來たダンサー數名の歡迎舞踏會を兼ね二十二、二十三日の兩日間午後七時より同ホールに於いて秋季舞踏大會を開催する事になつてゐる

青訓生の
營內生活
臺南聯隊で

【臺南電話】在臺南步兵第二聯隊では[illegible]本年度青年訓練所生八十三名を一隊とする營內生活は十九日から實行されたが同夜第一夜を過ごし二十日早朝から[illegible]

灘の銘酒泉正宗
篠田商店から納入

今度市內老松町篠田商店が納入元として灘の銘酒泉正宗が專賣局から選定されることになつた、第一回は十七日入港の蓬萊丸で積荷が到着した

スピード化粧法

業界の尖端を切つた一分間化粧法として有名なミト七海綿白粉本舖池田化學研究所櫻井、岩城、篠田三氏、マネキン孃丸野、荒木、森田三女史の實演會が廿一日夜よりスミレ屋大倉本店を皮切に島都有名化粧品店頭で無料公開される、時代にふさはしいスピード化粧で然も完全な日やけ止め化粧の秘術を無料傳授すると

ビクター新譜演奏會

ビクター十二月新譜演奏會は二十二日午後七時から臺北醫專講堂で開催される、當夜は新譜演奏二十餘の外に臺北[illegible]研究會の永井拓相作「大隈重信」（三幕四場）の臺北藝妓連の新舞踊があると

臺北州下傳染病
（十九日の分）

▲腸チフス　臺北市兒玉町四の五番地前田和子（二〇）

▲腸チフス　臺北市上埤頭一四九番地千谷功（二四）臺北醫院

▲腸チフス　海山郡板橋街板橋三八七番地伊地知トシ子（八）臺北醫院

▲腸チフス　宜蘭郡礁溪庄礁溪一九一番地林䌷子（二四）宜蘭醫院

▲ヂフテリヤ　臺北市建成町四の四〇番地田中俊治（四）自宅

▲ヂフテリヤ　臺北市御成町五の五番地杉崎英子（三）自宅

▲ヂフテリヤ　臺北市御成町十の一九番地大倉ハル子（九）自宅

▲腸チフス　臺北市幸町一五八番地竹村シゲ子（一四）自宅

（二十日の分）

▲パラチフス　臺北市西門町三ノ二番地上川福松（三〇）

▲腸チフス　臺北市新榮町一ノ五番地上田八二雄（三）赤十字醫院

▲腸チフス　臺北市錦町一ノ七五番地猪目ツゲ子（一三）

▲腸チフス　七星郡松山庄松山川スミエ（二六）臺北醫院

▲ヂフテリヤ　臺北市新榮町三ノ八番川茂木秀司（五）自宅

▲赤痢　臺北市東門町一五八番地菅野貞太郎（三三）自宅

上陸金通帳拾ひ表町派出所へ屆けあります（高田）▲番號五八三二六の自轉車保管しあります（臺北署前仔腳）▲新化用[illegible]羽織受又は拜借したし（[illegible]一八二〇）▲十九日の晩現金と眼鏡を落とした方西門市場事務所に預けて有ります（八角堂內幸文堂）

天氣概況（廿一日）

本島は中南部が晴、他は曇となつて居ります

▲天氣豫報（廿二日）

一區（北部）北東の疾風曇

二區（東部）北東の和風曇

三區（西部）四區（南部）北の和風晴

臺北地方　東の疾風曇

商況（廿一日）

（廿二日）淡水　滿潮　干潮　基隆　滿潮　干潮

前後前後前後前後

[illegible]

米況

正米市況（前場）
蓬萊丸糯下押

▲二期蓬萊米

當限　中限　先限（一月五日限新出）

七、一八　七、二二　七、二五

一一九　二三

二二〇

▲二期丸糯米

十一月二十五日限　七、九二

十一月三十日限　七、九一　九二

十二月五日限　七、九〇　九五

十二月十日限　七、九五　九六　九七　九八

十二月十五日限　七、九五　九五

十二月二十日限　七、九三　九四

十二月二十四日限　不申

一月五日限新出　不申

二期蓬萊米は休日前後場小甘き氣先今朝期米の小閑を眺めて下押し當限七圓一八錢と十二丁安に削り跡反騰二〇錢と小戻りに止め十四車中限七圓二二錢と六丁安に削り二二錢と十二丁高に止め二十四車、先限一月五日限新出は七圓二五錢と一本一車出來て止め、二期丸糯は休日前後場小甘き氣先今朝期米の弱きを眺めて下押十一月廿五日限は七圓九二錢と甘く一本出來高一車、三十日限は七圓九一錢と[illegible]に削り九二錢と小戻りに止め[illegible]車、十二月五日限は七圓九〇錢と二十四丁安に削り跡反騰九五錢と[illegible]に止め六十七車、十日限は七圓九五錢と十三丁安に削り八錢と照く止め十一車、二十日限は七圓九三錢と甘く削り九四錢と小戻りに止め三車、他は全部出來不申に前場を終る

▲天碍に結ふ戀以來、心中者が多くなつた、困るではないか（天國）▲小公學校の同校男女職員の綜合は御存へ下さい（父兄）▲[illegible]の諸習が聽ひたい（[illegible]）▲大成火災上軒下を明るくせよ不良少女の溜り場になつてる（エム生）▲市バスよ車掌のみでなく在鄕軍人でも徽章を付けてる者は五錢にして下さい（在鄕軍人代表）▲東工學校上本の[illegible]會は〇〇でなく他の物を見せて下さい（[illegible]）▲臺中市民よ[illegible]に他人と喧嘩する[illegible]に入れるにあらず（[illegible]）▲臺北州[illegible]を早く發表して下さい（[illegible]）▲二十六歲女[illegible]をお[illegible]しますか（[illegible]）▲[illegible]

風ならキツト治る
感冒特效藥 パンコー
各藥店にあり
發賣元 臺北市京町 [illegible]藥局

リン病
[illegible]

ウエルカム

園給 立替 三成社
臺北市[illegible]

大毛生液ペトロール

おみやげには
臺北名物
珍菓 メロー を
元祖 メロー商閣
京町 電二三二五

Columbia
十二月新譜
發賣日 十一月廿日
コロムビア・レコード
長唄 鞍馬山 吉住小三郎
そりやそうだオーソレミオ 三浦環
出船 柴田秀子
流行唄 山のあけくれ・片ゑくぼ・落葉の唄・若い心に・十二の鐘
あけみの唄・赤い唇
金語樓の兵隊
浪花節 景清・大高源吾・義士兩國勢揃
譽の軍馬
日本国民歌
洋樂の部
復讐の三女神
絃樂四重奏曲
エクモントの序樂曲
ヴァイオリン
ピアノ
ダンスレコード
C-175
日本コロムビア蓄音器株式會社

續殘月譜

(48)

志乃田廸司作
清水三重三畫

留守の間に（一四）

庄右衛門は驚いて、お谷を見た。

お谷は、まつ直ぐに、政枝に向つて。

「もしや、あなたは？」

と、なほ、云ひ淀ると。

「あたし？」

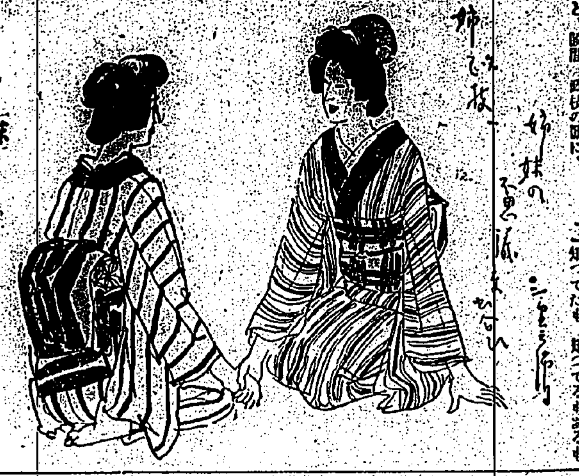
と、氣さくに政枝は笑顔を見せた。

「はい」

「さう〳〵、あなたは江戸育ちだつて仰しやつたわね」

と、云つて、政枝は始めて、しみじみとお谷を見た。

と、瞬間、政枝の顔に



「おや？」

と云ふ表情が現はれた。

「もしや」

「はい」

「お江戸は淺草の」

「おお」

政枝は吃驚したやうに近寄つた。

「二天門前の——」

「まあ！」

政枝は膝で泳ぎ出して居た。

「違つたら、御免なさい、あの、お國さんは奥、服部の娘さんでは？」

お谷は、ぐつ、と前に進んだ。

「さう云ふあなたも、矢つ張り奥服部の？」

ぱつ、と火花が散るかと思ふやうに、二人は、ぐつ、と手を取り合つた。

「お谷かつ？」

「お姉さま！」

「まあ！」

「お姉さまつ！」

ぼろ〳〵、ぼろ〳〵、お谷は涙をこぼした。

政枝も、ぐつ、と唇をつまらせた。

「よう、無事で」

「おお！大きくなつたのねえ！」

これを見て、庄右衛門も、お妙も呆れた。[illegible]、呆れたのは、猷三だつた。

「何だ、知つてたのか」

「知つてたも、知つてるもあるものですか、ね、あなた、これ、これは、妾の、異腹の妹のお谷ですわ」

政枝が、しんみり云つた。

「珍らしい縁ぢやなあ」

庄右衛門は今更に呆れた。

「お谷！」

政枝は、懐かしげに、その膝に伏せた、お谷の亂れ髪を撫上げ乍ら。

「やくざな姉を持つて、お前も苦勞したらう、ねえ」

「いいえ」

涙の顔をあげて、お谷は首を振つた。

「姉さんを、やくざなどと、もう云へた義理の妾ぢやございません」

「と云ふと？」

「姉さん！堪忍して下さい！」

お谷は、おい〳〵泣き出した。

「あ、申遅れましたが——」

猷三、不意に頭を掻いて。

「へへへ、これは私の女房で御座います、お見知り置き下さいまし」

「まあ——」

と云つて、お谷は。

「姉さん、それでは此の方が親分さん？」

「いいえ」

と云つた政枝は、耳迄、處女のやうに紅くして。

「立派な堅氣の旦那さん、あなたには義理の兄さん、たんとこれから可愛がつて貰ひなさいね」

その言葉に、猷三、つと、眼をあげて、お谷を見て間の悪るさうに又、頭を掻いた。

新劇團通信

築地座第七回公演（下）

在東京　中山侑

（二）久保田萬太郎作「かどで」三場

久保田萬太郎氏自身の演出になるものだが、氏の作品は、之で築地座の舞臺に上ること再度である。何と言ふ好ましい芝居であらうか、特に之は作者と演技者との氣持がぴつたりと合つて一分のすきもない出來だ。何しろ原作が善い、しかも斯う言ふ芝居の場合、俳優達も實に無理なく原作の味を生かしてくれる。大川の流れを身近に持つ袋物屋近傍の細工場だ。時の流れに押されながら偏屈を守つて無心に鋏を動かす人々、彼等の話題に上るものは江戸人の人情の世界から覗いた冷たい近代東京の變つた世相である。今日、年期もあけ羽織をもらつて巣立ちをする秀太郎を待ち奥にはお祝ひの赤飯が出來てゐる。丁度その夜、長年勤めた薄幸な女中が北海道に行くとて挨拶に來た。蟲の音色に秋の夜は更けて行く。川向ふの親戚に預けられて來た秀太郎には、今日から一人立ちとなる手頼ない自分の身が、滲々と感じられた、足元を濁してゐる時の流れに目醒めずにはをれないのだ、時代おくれな手工業によつて一人立ちしなければならない自分、かどでの今日彼ははつきり暗澹な前途を見たのだ、外は、いつとなく雨となつてゐた

○

第一場で、僕達は、飽くまで寫實的な舞臺裝置によつて、本物以上の袋物の細工場、長い傳統の名殘に生きてゐる七人の手工業者の徒弟が、無心に鋏を動かしながら長い秋の夜を働いてゐるのを見る。彦一と云ふ大番頭が、ある話題を捉へて、近代東京の無情さを、自分等の傳統の世界を次第に蝕して來てゐる事を嘆く、皆のものは淋しく之に相槌をうちながら、ことこと鋏の手を止めない、第二場之は二部の内儀の間だ、内儀が北海道へ行くと云ふ女中と別れを惜んでゐる、女中の主人はある工場の職工をしてゐたのだが、ストライキに關係したと言ふので馘首になつたのだ。大番頭の彦一が呼ばれる、三人は別れの食事をしやうと言ふのだ、も一人、大事な、今夜年期の明ける秀太郎は、まだ親戚先から歸らない、内儀の言葉

「ストライキをしたのは惡いかも知れない、併し妻子に何の罪があるのだ、この頃は人情がすたれてしまつた」

一人、酒に醉つた年老いた大番頭が歎ふ隣唄は、淋しい、時代にとり殘された此の古舖、運命の唄の様に悲しい、第三場再び細工場だ一人の職人を殘して皆風呂へ行つたあとだ、もう夜中をすぎてゐる秀太郎が、ぼんやりとして歸つて來る、年期明けて一人立ちになつたがもう自分等手工業者の時代はすぎて、機械の恐怖がひし〳〵と迫つてゐる事を人から知らされて前途を暗澹にしてしまつたのだ。仲間の一人は、手を止めて云つた「之はお前、一人の問題ぢやないぞ」

夜泣きうどんのラッパの音が淋しく聞えて來る、いつか外は雨になつて、軒端に落ちる雨の音がしてゐる

○

ばさばさと雨越して雨滴れの音がして來たと思ふと靜になるのだが、その雨の音が、又何とも言へないのだ、俳句で言ふさびの境地、香い高い日本茶の味の優雅な情緒の醍醐、そんな物が、此の劇について僕の腦想に上つた、實を言へば、こんな芝居こそ現在、築地座の人人の持ち味なのだ、四回公演の里見弴氏の「秋ばれ」に見るやはらかな感傷、そして此の「かどで」に見る深い哀愁、又、先日公演の川口一郎氏「二十六番館」の郷愁の味、それ等を舞臺に上せる時、築地座の人々は、實に氣持のいい演技を見せる、そして、この様な脚本こそ、ほんとに小劇場のレパートリイに適しいものなのだ、僕は無條件に「かどで」を褒めた、併し實際は、之以上に素晴らしいのだ、十一月公演には、エドモンド・セイ作、辰野隆氏翻案の「新友」とマクスエル・アンダーソンの「土曜日の子供達」が發表された、僕は又うれしい期待で一杯だ。

○

最近、東京の新劇界の情況について書く事は非常に興味深いと思ふ、特に左翼劇場、新築地劇團、メザマシ隊等のプロ劇場と、築地座、新東京劇團、テアトル・コメディ等々の藝術派の對立を物語り一般大衆の映畫と演劇に對する嗜好の相違について論じたら相當意義ある事と思はれる、猛烈な彈壓の下に戰つてゐるプロ劇團の準備も併へたい、それ等については、いづれ稿を改めて書かしてもらうことにする（完）

臺風日謠

葉書、句數無制限、何人も投書し得、雅名は本欄宛

△家も妻子も野身も忘れ國の大事に捧げ銃　臺北　非熊

△我が罪られねど私は寺なら戀も紅葉に染まぬ頃　嘉義　笑雲

△逢はで焦した私の心暗くして鳴く鹿の聲　淡水　すず子

△秋も今宵か名殘と知つて鳴く鳴きます細々と　基隆　伊勢知

◎河岸のあの灘か大根引きの秋も小唄に盛り殘る　臺北　無常

（評）野趣があつて良い且つ下の句に興諧味がある

追加吟

◇私しや此頃時雨るばかり聽が鳴くとてなかぬとて　[illegible]　如狂

公開欄

本欄は讀者の自由評壇▲中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

專檢合格者發表に就て

一獨學生

◇最近專檢合格者の發表があつたが全科目合格者（部分便宜上斯う言つて置く）の發表形式が茲數年の中に三度變化した、大した問題でもないが其是非について檢討して見度い

◇即ち昭和二年度前後に於ては敢て全科目合格者等とせず單に合格者として現在の様に科目合格者と並んで發表され而も一時に全科目の合格でなくても科目合格者として二重に發表されることはなかつた、昭和四、五年頃になると驚くべし可能全科目合格者も全科目合格に至る其の最後の科目合格者としてのみ其名が淋しく府報に見出された、然るに夫が昨年頃から今度は全科目合格と科目合格の兩方に氏名が出される様になり都合三度變つた事になる

◇共處で一體どれが一番合理的な發表方法であるかが問題であると云ふ迄もなく專檢は其全科目をパスする事に依つて種々の資格が生ずるのであつて科目合格は次に同試驗を受驗の際其科目だけを全科目中から免除されるのみで夫自身で獨立して何等の意味をなさないのである

◇然るに何の必要があつて全科目合格者を科目合格者として二重に發表したり合格證書に副へて科目の證明書迄與へるのだらう全科目合格者に科目合格の證明書が何の役に立つのか確かに無用の手數である、更に昭和四、五年の如く全科目合格者を單に科目合格者としてだけ發表した方法は非常識で甚しい間違ひである事は云ふ迄もない、次に全科目をパスしなければ專檢合格でない事は自明であるに拘らず全科目合格者等と態々銘を打たなくても單に合格者として科目合格者と區別すれば用は足りる、從つて昭和二年前後のが必要にして且つ充分な合格者發表の形式であると思惟するが如何

映畫ファンへのレポート

(6)

脫退七人組の獨立は新映畫社の創立となり、夏川靜江他日活撮影所員の引抜き又はカケツケ參加するもの續出の模様とあり、新興各社は蒐許餘裕づきです、何と溝口の監督が日活へ入るの牛原虚彦氏もドウカするツテ騷ぎ、何が何だかワカリヤセン

×

ファン諸君に內緒で、言つときますが、凡そ映畫界のトピック位當にならんものはないですぞ、殊に況や世相險惡にして人心とみにトンガリ、世智辛くなるにつれ、ナニかな一と儲けをと策謀者多く、それぞれ都合のよい宣傳をする、誰それスタアが甲プロへ入るソウだそれにや誰が乙會社へ賣り込みの下相談出來てナニガシかのサヤが取れるんだツてよ、ちやそその內何處かで發表するだらう、そのサーヴイス料いくら〳〵など〳〵喋して見るとパッと世間に知れるやうになる、てた具合です

×

が、それもドウかすると、結果せぬもんでもないです。が、實現せずとも間違ひなくともさう成るまでの事情には嘘が多い、此の嘘を引受けて商賣にしとるのがソウトウにゐる、ダシに使はれるファンこそいい面の皮と云つたやうなもんですタイ

×

話が横に外れたが、其後脫退七人組、東京為世總之田屋旅館を本部にいよ〳〵新映畫社を作り上げ、伊藤大輔原作國色「昭和新選組」を小杉勇、島耕二主演で田阪具隆監督のもとにPCLの磁付トオキイスタヂオで製作、SP封切の見込で配給業務は森岩雄、中谷根中央映畫社などの方面で其他的に樂める模様

×

映畫界では高田稔の日活入社或は新興入社を死も職業的に見て居るが、世間ぢや不、映畫株式會社が創立して其局の重役であることになつて困る、ワシヤ何も知らんケド

×

富岡映畫云や正映マキノと共に東活を離れてシカモ仲の惡かつたプロダクションだつた、蓄燦といふもんが出來て一緒くたに成つちまひ、等持院の池中バラノ〳〵となつた。東亞と蓄燦と高村正次なんて面々が寄合世帶、擶へ、蓄燦キネマ、東亞更生の旗印を忘れずに衝東亞の俳優連を更生させてもらひたいもんぢや

×

パ社フランス作品「笑はしの君」はトオキイ・オペレッタとして香氣に於ては「ルミリオン」や「ガソリンボーイ三人組」などの諷刺作品にサマデ優れりとは云へぬが面白いことはズバ抜けてゐる、セリフや演出の面白さも一般的な興味をねらつて愉快な一篇。ユーモアよりも氣の利いた頭い映畫

レコード新譜

…邦樂の分…

今年掉尾のレコード界を飾る傑作を少し紹介しやう、新譜では眾田秀子吹き込の「出船」と「船唄」の流麗さと共に愛聽さるべく獨唱ものには、もう一枚三浦環の「そりやそうだ」「オー・ソレ・ミオ」がある、A面の「そりやそうだ」は佐藤惣之助作詩、山田耕作作曲、B面の「オー・ソレ・ミオ」は伊太利ナポリの民謡で我國に於ても廣く愛唱せられて人口に膾炙せられて居るだけに親しみの深いものだらう。

×

吉住小三郎の長唄「鞍馬山」も申し分ない出來榮えだ。例に依つてフシの正確、三味線、鳴物の美しさ、流石に長唄レコードの隨一と云ふ藝美もの、謠いものではあるが米川親敏一門によつて吹き込まれた生田流箏曲「茶音頭」も聽きのがしならぬ新譜、高野旭嵐の琵琶「大高源吾」と共に家庭向きのレコードとして上々のもの、各天郎吹き込の琵琶「雪の南部」大川澄子吹込の童謠「今晩はお母さま」と共に國家庭のコレクションを豐富にするにはなくてはならぬレコードと言ふことが出來やう

×

さて流行唄だが、新人米倉俊英は古賀政男氏作曲の「山のあけくれ」と[illegible]八郎作曲の「淋しい心に」を吹込んで居る、共に若人向きのいい流行唄だ、問題の紅小路露子は「片えくぼ」と「十二の鈴」を吹込んで居るが、これは正に一九三二年から三三年へかけての流行唄界を風靡すべき良さを持つてゐる、この他に藤本二三吉の「雨する頃」中野忠晴の「涙藥の頃」などを擧げたい（東京にて英生）

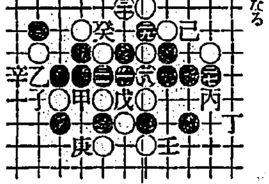
臺日聯珠

四段聯珠大會の五『螢橋』正解

正解案　第四珠目「三五」を「甲」又は「乙」にて五勝

△（三〇）を（三一）なら「丙」に引き第四珠目「丁」又は（三三）で四勝

△（三二）を「甲」と伸びれば「戊」と止め（此止め段は規定により計算せず）次に（三一）又は（三三）にて四四となる



誤答案　「己」なら（三七）に「庚」なら「（三六）甲辛」の順に（三九）なら「甲」に「壬」なら（三七）に止める又「乙」なら（三一）に止め次の黒「癸」なら「甲　三六子（三四）」の順に防ぐ入選者は左の如し

一等（新竹市）田代與（新竹市）渡邊風鈴（福岡市）渡邊風石（福岡縣）島田映石（東京市）折角良案を打つて置きながら不良案の賞め讀は[illegible]れて翻點になれなかつた方が比較的多かつたのは遺憾である（以上四名翻點抽籤の結果渡邊氏にトロフキーを呈す）

二等　阮東枝（澎湖廳）古木唯雄（澎湖廳）田澤保司（新潟縣）楢須賀謙治（茨城縣）

三等以下略す

臺日案內
料金　三回　五回　七回　十回　十五回　[illegible]

書籍　古本專門高價買入　次高　臺北市京町一丁目　電二九二六

醫院　血液型 每月檢査施行致ます　內科花柳病皮膚科　臺北市本町三　電四六二七　山本醫院

寫眞　寫眞機材料店として一番勉強する店　[illegible]商店

カメラ交換と賣買歡迎　臺北市榮町　フタバ寫眞機部

寫眞材料は一番新らしい（ミクニ）へ　臺北市榮町三丁目　電話六六一番

內地土產　檢査済　ボンカンとジヤボン　西門市場　電四三九　大塚商店

高等理髮　江上理髮館　御子供様を御待ちします　臺北京町二　電二〇一三番

ラヂオ器械　ラヂオの御用は中川へ　超遠距離用六球式受信機　分離完全絶對責任付　大特價五十八圓より各種　臺北市本町　電二四六

陶器　陶器　松尾陶器店　移轉先京町二丁目　電話二九五六番

雜件　洋服タンス　組立式　月賦販賣　臺北市新起町　日本樂器[illegible]

家庭用石版　謄寫式　紙半裁特價拾貳圓　[illegible]

高速度毛糸編器　臺北市[illegible]　電二七八三番

時計五十錢　大衆本位　分解掃除油差　[illegible]　電二七九八

各種時計眼鏡修繕　佐藤時計店　榮町一丁目　電三九七〇番

石綿、セメント製煙筒　三德　臺北市下奎府町四ノ六〇

流質　洋服と古着　時計金銀　臺北市新起町二　[illegible]

結婚媒介　市內御成町五ノ六　[illegible]

毛糸は東成糸店へ　臺北京町四ノ一〇　電四三一六

三共疊表具店　特價製造　臺北市[illegible]町一　電話四三一五番

本島唯一　毛皮なめし　臺北宮前町　[illegible]

蓄音器　レコード卸　大阪　[illegible]　大五商店

帳簿紙と繪絹　臺北市京町二　松久商行　電五五四

時計修理は武內へ　榮町　武內時計店　電話三四七四

筆生　男女勤人學生に不向人無し　[illegible]　神戸市布引電停前　英文社

日臺灣向陶器卸　一本十錢均一陶器　安い均一業者照會あれ　岐阜縣多治見町　田中一郎商店

最新優秀玉突臺　各國式玉突臺　ラシャ・キュー各種　玉突用品　[illegible]　カタログ呈　大阪市北區菅原町六五番地　吉野商店　電話北四五〇　振替大阪八六七五六番

高級スピーカー　ラヂオ　製作專門　特約販賣店募集（御注文に應じ迅速調製）　大阪市西區靱北通四丁目　[illegible]商會　電話土佐堀七八二番

仁丹ハミガキ　齒磨は仁丹時代

初冬！！　家庭常備の榮養飲料

ミクニ印　榮養素

專賣特許製品

特長……最新製法による小豆の榮養品ですから、おいしいお汁粉の様な風味なく、消化を助けて胸やけせず、便通をよくして胃腸の弱い方の榮養に好適

用法……大さじ二杯に砂糖三杯と若干の食鹽を加へて混ぜ、熱湯で一分間沸かせばよろしい

▲御用命は各地食料品店に

發賣元　[illegible]商店　株式會社

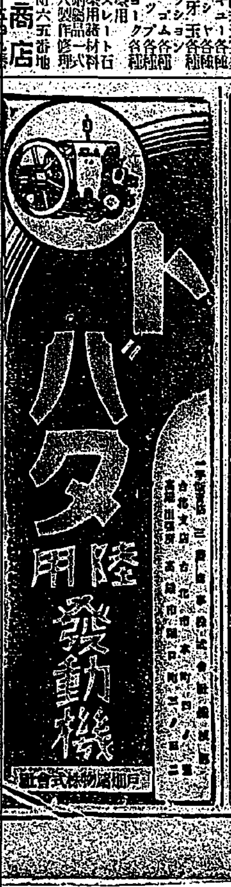
臺北　[illegible]宅商會

安産のために

ワダカルシユーム錠

姙產婦を保護し、胎兒の發育を助け母乳を豐富ならしめ、且乳質を改善せしむる等、諸多の効果を擧ぐ

發賣元　大阪道修町　和田卯助商店


ハタ陸用發動機

[illegible]

昔も　今も

効能で賣れる　七ふく　ひえぐすり

効能　逆上を引下げ便通をよくし梅毒其他諸毒を下す

價　半週分廿五錢　三週分二圓卅錢　一週分五十錢　五週分三圓　▲送料十錢　海外四十二錢

大阪高津表門筋

本家　七ふくや　伊藤長兵衛

振替大阪九七三・電南七二九

とりこの

特許　高速度滋養料

滋養！　美味！

とりこのは全然消化作用のいらない滋養料で、飲めばスグ全部體內へ吸收され、血となり精力となり、更に他の食物の消化を助けて體力を增す働きを持つて居りますから、胃腸の弱い人には勿論、病人の發養に、病後の體力恢復に、心身の疲勞恢復に、著しい速効のある無比の滋養品であります。

とりこのは非常に爽味しい飲物で、舌ざはりの柔らかな甘味と爽やかな芳香は、嗜好飲料として小兒にも婦人にも、お年寄にも喜ばれ、健康者は勿論病人にも、何人にも歡迎される理想的な飲物です。從つて御家庭用として申分なく、御來客の場合に誠に便利重寶御進物用に比上なし。

一般御進物用として到る處大歡迎

全國有名藥店・食料品店にあり

D.102

漢文臺灣日新報

我代表部對理事會
三大根本方針決定
萬一時決心正面衝突

二十日蔣府電。我代表部。對理事會根本方針。與東京商議決定。

一、絕對反對議事遷延策。欲使今次會議中。全部結局。

一、使理事會。十分審議報告書。

一、若此方針不相容。則日本不論何時。不認其必要。取自主的斷乎處置。

三根本方針。而就其貫徹方針。二十日午前九時半。開參與會議。詳細研究。而松岡首席代表。縱如何努力。而聯盟欲執主張。不甘蹤去滿洲問題。其手續問題。

一、無視我意見。遂移於總會時。

一、我不得認定之事。附諸決議。移於總會時。

日本到底不得繼續出席理事會。是時雖免正面衝突。具此決心。其具體策。亦十分研究。

中國附某條件
承諾律敦報告書

二十日蔣府電。中國全權顏惠慶氏。對記者團。所述如左。

中國不得不訴諸聯盟規約之新條項。中國以相當條件附。承諾律敦報告書。

中國急造意見書
欲與我對抗

二十日蔣府電。松岡首席代表入蔣府以來。各國代表知日本態度意外强硬。不勝驚愕。殊如中國代表部。周章狼狽。開緊急會議。二十日夜中。急造意見書。欲與日本意見書對抗。

小國空氣不許樂觀
不管日本脫退聯盟

二十日蔣府電。聯盟理事會開會前。小國空氣。不許日本樂觀。日華問題。結局以大國所得操縱範圍而決小國反日傾向理由。即

一、知日本意外强硬。雖以期待其讓步。

一、因日本脫退聯盟。聯盟實質上。雖欲爲歐洲聯盟。而小國無大損失。惟大國厭之。

一、因東洋事情黑暗。恐成歐洲紛爭前例。

一、同情於中國蹶起運動。

松岡代表
演說草藁完成

二十日蔣府電。松岡代表於二十一日理事會劈頭。欲闡明帝國政府牢固決意於中外。其演說草案。十九日得東京政府承認回答與松平大使對坐。推敲文案。至於二十日午前二時二十日朝。松岡代表。更加改草稿。正午完成之。午後開最後代表會議。夕刻映畫合社。來撮世界外交界巨人松岡氏。

下枝少佐救出
拜泉市民
歡迎皇軍

二十日齊々哈爾電。高波部隊。茂木部隊。黑田部隊。谷部隊。種村乘馬步兵隊。欲伐部文匪賊。分作五路進軍。十七日大舉包圍敵匪。總攻擊之。高波部隊。二十日午前八時由拜泉入城。將被監禁之藤炳珊顧問下枝少佐救出。拜泉城頭。高揭日章旗。次黑田部隊亦入城。拜泉城全爲皇軍掌中。是早市民一齊揭日滿兩國旗。歡迎皇軍。商務會長。對高波部隊長。呈歡迎辭。依皇軍維持治安。

理事會順序
麥卓兩氏協議決定
中國顏惠慶氏將演說

二十日蔣府電。理事會議長麥禮拉。聯盟事務局總長卓閭陶兩氏。二十日商議結果。

一、理事會於二十一日午前十一時（日本時間午後七時）開會。

一、先開非公開會議。協議議事手續。

一、公開會議。劈頭處理滿洲問題。以松岡日本代表之演說開始。

中國欲繼松岡代表演說。顧維鈞氏有事故。以顏惠慶氏代之。

社會事業基金
募集佳績

臺北市社會事業助成基金募集。自去十七日。西澤市尹。暨各方面委員活躍。有如所報。而十八日。川添助役。有馬秘務。赤嶺會計。得祕書各課長。矢部書記等。訪問各處會社商店。所得好成績。殊如自活動以來。到處無厭意。唯欲委他處若干。此次之募集基金。均喜爲應付。故係員感謝各方面援助。以此推之。或得意外應募額云。

辯駁律敦卿報告書（上）
帝國政府意見書發表
廿一早零時在東京發表

二十一日東京電。律敦卿報告書。因誤謬觀測。與不正宣傳。我帝國政府。爲此辯駁。其意見書。於十八日。對聯盟提出。該意見書。在日本二十一日午前零時。在蔣府二十日午後四時。既發表矣。其內容。明確率直述帝國對滿洲之地位。明示報告書之誤謬。帝國全權。依此主旨。在聯盟議。堂々申闘。意見書如左。

緒論
提供之證據 謬誤評價取捨
感謝委員之努力

帝國政府。對調查委員。關日華問題。多大努力。不勝感謝。唯因調查期間短少。委員所得之印象。有不過皮相之觀。殊如調查團一行。欲訪問中華他地方就中南華。關於中華事態。現於報告書者。料未能樂觀。帝國政府。雖無一々下批評意思。欲下唯關於重要事項。欲提示意見。

帝國政府。對報告書。以誠意作製。別無疑念。唯對於提供委員之證據評價與取捨。感有誤謬。報告書。於公的材料外。新聞記事。個人通信。及私的談話。置其斷定基礎。於報告書。雖曰明確。然如斯雜多證據。有可認之價値乎。不得遽斷。此種證據。唯於不利日本之時使用。殊如關於九、一八事件滿洲國成立。十分顯著。前者屬對日本軍行動々機之根本誤解。後者關於滿洲統治之將來。報告書他部分趣旨。與現實事態。爲不得一致之提案。最後報告書。對中華國民。暗示日本一遂。深感反感。然右反于事實。日本永久希望兩國親善。

本論
分四章指摘錯誤
自排日至滿洲國成長

第一章　中華

甲、一般的考察　委員會若「中華非有組織國家」「中華完全混沌。屆可悵無政府狀態」之敘述。爲意外在華盛頓會議當時。實際中華容紊亂。而執「會議參加國。共對中華。與右全異態度」之旨。指摘之然當時情勢雖紊亂。而今日益甚。不服南京國民政府節度之國內各派。皆割他人。依自派之手。夢想統一中華。是以報告書之想像。中華不得統一。在華盛頓會議當時。雖有中華之統一。及平和。非必無望。然其後事態。與此希望相反。諸將僚之鬪爭若一種風土病。浸潤全土事態今也與同會議當時。全然一變。在報告書。亦言中華動亂軋轢滔。中央政府。辛苦維持存立。有力軍閥。恣意合作。使擊南京。且不以之爲反逆行爲。不過視爲一種之爭霸戰。統一之外觀。尚不能保持。此等敘述。與報告書中之他敘述。暨若中央之權力。決無否認公然云云者。如何可得調和乎且諸將僚間戰爭。依然不歇。現在四川省。劉文輝與劉湘之間確執。如斯實例。不遑枚舉。而中央政府之努力。畢竟不得鎮壓加之有々力之共產運動。如報告書之認定。對國民政府。爲一敵國。又有獨自法律。軍隊。政府。並領土的行動。

乙、中華排外運動　報告書亦認中華之進步。爲彼等之排外運動所阻。右宣傳。有二方面。即不買同盟問題。及諸學校之排外教育。特爲顯著。報告書中。由此等兩方面分離而論。然問題。爲欲正當解決。兩者使相關聯。右不論如何。在根柢。要同一表示排外精神。國民政府強爲排外思想支配。努力於清少年腦裡。鼓吹激烈之排外思想。然而南京政府。對此形勢。極力促進報告書。亦述「閱讀諸學校教科書。編作者。爲愛國心。以憎惡之熘。養成男性精神。使以爲報復心」同時報告書。有中華之不買同盟。明確表示對日本敵意。由心理的。並物質的觀之。兩國間友好關係。認爲有害。帝國政府。對于不買同盟之責任。在國民黨。與報告書意見相同然國民黨。與歐美之語義單爲政黨者有異。蓋本於中華之組織法。爲國家機關。對此等行爲。國民政府。自負責任。排外教育及不買同盟。與國民黨。及國民政府之排外政策同一根本現象。國民黨。爲其基本的外交政策。雖幾次聲明諸外國之特權排除。及不平等條約一方的廢棄對人民。誓約實行如左之政策。制定實施此等必要法律」千九百二十九年十二月二十八日發布之法律規定千九百三十年一月一日起。治外法權。須要廢棄之旨。更於千九百三十一年一月。國民政府。宣言治外法權問題。若不得滿足解決。以外交手段以外之方法。撤廢治外法權之旨。同時有外國人管理條令之發布。由此觀之在華外人生命。及財產。千九百三十一年。九月十八日以前。而於重大危險。自可明白。

丙、變則的在華外人地位。因中華問題爲核心。內政不統一結果。外人生命。財產陷於不安。其排外的特徵縱於世界何處。亦無其例爲是。列國皆以自力擁護權益。即列國不但有治外法權。且於天津。漢口。上海。其他都市。依全租界之警察。及行政部。或武力。直接保護權利。使用軍隊、及艦船之時。亦不少現存之平和機關。如中華之國家。到底難得適用。微諸中華變則狀態。及因是列國如前記。不肯變更反則特異之制度等事實思之過半矣。

第二章　滿洲

甲、一般的考察　委員會本來非必不認識滿洲爲中國之一部。然帝國政府。以滿洲與中國結合。以爲一時的且偶發的。南京政府顧問之倪司加拉氏所著「中華與國際法」論兩者間之連絡。「滿洲人爲占中華帝位之「人的連繫」。而該連絡基礎。與帝制同爲崩潰。而共和國講求該連結常固之手段。千九百二十二年五月。致北京駐在外國公使宣言。對張作霖明言不認滿洲爲中華共和國之領土。至于張學良。實際上亦執同一態度。報告書亦有「與中央政府關係。一切基于自發的協力。如要求無條件服從之命令或訓令。所不容認。如遼滿洲官憲恣意之任免。不得操縱」如此報告書。在張家下之滿洲。已明示雖如何政府。全然不服從。且毫不受干涉。

乙、張家之秕政。委員會對張家之秕政。亦略其認滿洲人民。呻吟于官憲及軍閥之壓制。唯觀有機會不待日本一遂之便嗾。其欲脫出桎梏之情。略可想見

丙、日本特殊地位。滿洲日本特殊地位頗簡明。日本條約上所有。各種特殊權利之緩和。重以接壤關係。及地理的。歷史的關係所生自然結果。同地方日本權益。特殊緊密且重大。而本于「加羅拉因」號事件之規模原則。以自衛手段爲正當。日本有此特殊地位故受軍事的攻擊。立加反擊者。不可不謂爲自己防衞。如此經濟上。戰略上及歷史上。日本于滿洲既有此特殊地位。而報告書亦所共認。以該特殊地位而爲抵觸中國主權。殊反事實。日本于滿洲。至此重要之特殊事情。亦非特觸該地方主權。唯爲自衛行爲彼動可能性。僅爲幾分增大。

丁、對日本地位侵害　報告書雖少述日本于滿洲之希望及施設所關。而爲中國一遂攻擊之目的者。實不告書第三章。于左記諸項目之下。檢討本問題。

一、對南滿洲鐵道包圍政策

二、對土地商租其他條約上之權利行使。加以妨害

三、對日本臣民如朝鮮人加以壓迫。

四、殺害中村大尉。

然報告書。對此等事項。爲斷片的言及。而不具體明示因此根原。而欲根絕日本于滿洲之權益。然斯源。頗爲重大之點。排第二章所略述。滿洲與國民黨合體以前。採用積極政策。合體後滿洲「有組織的國民黨宣傳攪亂」。有如委員其齊重大結果。合所略述。然于第四章「九月十八日事件」。無何等言及。而徒言日本之積極政策。事件背景。全部切離將中國侵略的決意證據。一切無視。唯重稱日本採用積極政策之理由。雖列種々臆測。當是于第四章事件原因。不言中國一遂攻擊的態度。反掲日本國內不滿。其實治國政府。當時以各種方法。緩和形勢。且兼訴諸武力。若念及中國攻擊的態度益熾烈。北述爆發。誠發火點之感附氣。絕對要回避。蓋大所首肯也。

臺北州國語演習會
兼出演全島豫選
二十日開于基隆一公

前報臺北州國語演習會。二十日午前九時半。開于基隆一公。一同既著席。合唱國歌。開會詞後。中瀨知事訓示。諸君乃州下公學校兒童中六萬二千五百人。國語講習所。國語練習會五千五百人。青年敎習所。男女青年團五千人中。選拔成績優良。品行方正之名譽者。希爲勉強國語。俾爲善良有爲之日本人。且爲國家之柱石等。懇切訓示。由是開始演習。正午休憩。午後一時再開。然後講評。授與賞品。午後三時閉會。又是日午前部終了後。林要塞司令官。對一同述開諸君之談話。甚覺優秀。較之內地青年。無何等遜色蓋于一國內者。同操一國語。于感情疏通上。最爲必要。須益加勉勵。勿使爲日本帝國臣民之恥辱云云。一同頗感動。是日出演中。由各審查員。審查結果決定次記八名。出演來十二月三日全島大會。

▲基隆第二國語講習所雷氏菊　▲新莊國語講習所陳氏月桂　▲基隆第一公校陳瑞麟　▲臺北大橋公校高氏鳳英　▲瑞芳青年敎習所林阿正、周金木　▲大稻埕青年團蔡耀堂　▲宜蘭女子青年團林氏淑珍。

又此回出演成績。視前回加一層向上。如宜蘭郡廳後簡易國語講習所之呂水泉。年紀四十七。講習僅一個月。及海山郡清水坑國語講習所高氏夜好年屆四旬。講習四個月。皆因自覺國語之必要。熱心講習。成績頗好。出席者爲之感動云。

鶯歌教化會
開國語演習會

鶯歌庄教化聯合會。訂來二十二日午後一時三十分在庄役場構內記念館。開男女青年團員。簡易國語講習所員。青年敎習所員之國語演習會。並青年之夕云。

彰化八卦山情死案
島人青男女惡方面同化
男明星電氣社女榮館妓

彰化街字西門林瀓能之子林再明。現住同街北門。營明星電氣社。前年結識一隷祝樂閣藝妓蔡徐氏美女。嗣後美女轉入雙美樓旗亭。林與之往來如故。殆最近男之本家。欲爲其畢婚。林眷戀此妓。心不能釋。每托故不許。而妓亦有從良於林。但恨鴇母貪求無厭。兩不遂願。去十七日妓會演咽「亞鉛華」然藥力過微。得以不死。其鴇母亦夙預爲之防。翌日將美女。率往南部。結局赴車稍不及。作罷。不意是夜。美女與林約服毒就死於八卦山討伐碑前。黎明始被運動之人發見報官。比野口公醫往驗時。已絕息過久。救已不及云。

圓山動物園
舉慰靈祭

臺北市動物園。日昨學校聯合會主開。市役所。中央研究所。醫專。帝大。總督府血清製造所後援之動物慰靈祭。擬于來二十三日午前九時半。在圓山動物園。盛大舉行。希望多數出席。是日値祭日。動物園入場料。決定半減云。

嘉義公會堂
移管問題
再開評議員會

財團法人嘉義公會堂。當時爲舊嘉義廳管內六郡。其管理者。由理事中選任。因嘉義市制後。欲移管於市役所。奈數次評議員會。均不能通過。今回再定來二十六日午後三時。在同公會堂樓上。開評議員會。以決定移管事項。聞先確南內定屆日斷無異議。能得贊成通過云。

二林媽祖繞境
街分團體燦裝藝閣
爭奇鬪秀熱鬧異常

北斗郡二林實業協會。爲振當地商況起見。自客月閏。恭請鹿港。北港媽祖駐駕於二林仁和宮。附近部落之人。信仰參拜。去二十一日將回鑾。故由二林青年團。及壯丁團爲後援。去十九。二十兩日間神輿遶境。街有志者。先議決分團體。即煙酒飲商團。廣東團。雜貨商團。下街團。雜穀團。市場團鹿港團。吳服團。醫藥團工業團。共十團參加行列各團體各裝詩意藝閣。此外尚多變裝人物。落地掃。獅陣。音樂陣。第一日是早朝。天氣寒冷。紅塵數丈。至夜不息。各地觀衆。約十萬餘。重要街路。爲之塞衢。難於通行當日繞境行列。雖曰初回亦頗整齊。照豫定時間。及指定場所。每集出發解散。第二日早朝。天氣溫暖。觀客則倍於第一日。而街路觀衆。幾無立錐。幸警官各處護衛。不見發生事故。又當日於藝閣最優秀者。由實業協會。贈金一封及旗一枝。即藝閣之部。特等下街團。楊戩戰三妖。一等煙酒飲商團。三叉口。一等市場團王持双成修節還。三等鹿港團。双兇忽從天上降。陣頭部。鹿港團。廣東團工業團。此回賭品。由實業協會長陳建上氏外數名寄附。夜間仁和宮口廣庭。高揭戲臺。鹿港玉琴軒子弟班。登臺獻技。以助餘興。觀衆喝采。誠該地未曾有之大閣熱云。

新豐郡產組
第一回役職員
事務研究會

新豐郡當局。爲期轄下各產業組合改善發達上之聯絡。[illegible]合郡下安順。永寧。仁德。歸仁、關廟[illegible]產業組合。其組一研究會。[illegible]對事處於郡衙內。[illegible]爲會長。[illegible]研究事務。更指定獎勵之實。[illegible]已成立。月二十[illegible]

臺南桶盤淺
竊掘女墳
有心人設法善後

臺南市自大南門外桶盤淺庄方面。闢爲一大運動場該處新舊墳墓。被命遷葬時。間有不良分子。乘機竊掘指定地外女墳。以其骸骨拋擲穴外。搜去殉葬金物。竊與金銀商。或珠媽接洽買賣。先向南門外一帶。再向北門外方面。其時雖有宗親會之人。曾對當局通知。因未有被害者告訴人。故當局亦付等閒。不良分子又以此得逍遙法外。厲無忌憚。迨今回有花園町三丁目石樹者。現場被警官發見。乃捕入官裡去。目下拘置訊問中又無對手告訴人。聞如前日被害者本町吳昌。永樂町李談。南門町曾江。福住町陳紅內。同城成。末廣町陳氏外多數人。對此恐當局復不認眞追究。將來貽害匪輕。以是擬託宗親會。捐款僱工守護。另具嘆願書。提出警察當局請官追緝究問云。

鹽水驛橋
改造鐵筋混土

新營郡鹽水街鹽水停車場附近木橋。此次以州費五千四百六十圓。改造鐵筋混凝土。照岡山公園明治橋樣式。由嘉義市綠脇氏包辦。日昨已興工矣。

新竹州豚疫發生地
病豚頭數之比較減

新竹州下。自本年春初至今。頻發生豚疫。發生地最甚者。爲龍潭庄。桃園街。後龍庄通霄庄。中壢街。新埔庄等處。頭數計共一千一百餘頭。比客歲同期間之二千有餘頭。約減千餘頭。又更比於昭和四年中之傳染頭數。約減四分之一。由此可知農民之自覺豫防。併由農會係員之努力豫防所力也。

派員龍潭庄下
豫防注射

大溪郡龍潭庄。近因豚疫猖獗。[illegible]由州郡連絡。[illegible]新竹州農會。自十七日起三日間。派佐藤州技手。出張於龍潭庄下。實施豫防注射。

禁止病豚出入

臺中州員林郡大村庄茄苳林一帶。近因發生豚疫虎列剌。爲防病毒。以茄苳林爲豚疫豫防區。故對于豚畜之搬出入。併對傳毒之物品。概行禁止運載。

新刊紹介

臺灣經濟研究會。本期發刊者。爲督府殖產局商工課技師馬場宏崇氏。執筆[illegible]本島工業之將來與大[illegible]」。內容如下。一[illegible]本島工業沿革[illegible]三、自貿易上所觀本島工業。四、本島工業諸狀態。五、將來方途。六、天然瓦斯工業地位。七、結論。又文山郡新店庄長村田重德氏。攝其來臺生活中。至驛新店公學校長之經過著爲一書。書名追憶。近已印成云。

臺車衝倒行人

桃園街小檜溪車夫李阿樹去十七日。由埔子押臺車向桃園街。至埔子陳清敬宅前忽衝倒大園庄沙崙人陳紅毛負傷。

海山郡產組
講習終了

既報海山郡第一回產業組合青年講習會。自十一月十四日起六日間。開於板橋街公會堂。至十九日。講習修了。是日午後三時。假海山郡役所樓上。舉行授證式。式後藉開茶話會至四時而散。

臺南藥種商組合
別籌蓄款

既報臺南市藥種商組合別組織興榮貯蓄金融合。去二十晚二時。照豫定開創立總會於醉仙閣旗亭。定刻時。會員來賓蒞席後。康再成氏起述開會辭。王銘新氏報告組織動機。黃由於市當局低利資金。及會員努點賀詞。其他事務。次推薦議長黃欣氏當之。或席時述本合比較市內他會最先組織。最終成立。更而審議會則。就中第二八、十四、十六、十七、二十二、二十九各條略爲改訂條皆通過。次役員選舉。結局康再成氏當理事長。黃欣諸氏當理事。黃振氏當會計。黃人樹。康海洋蘇火樹諸氏當監事。楊炳煌。顏得水。林少衡。蔡周塔諸氏當評議員。至四時頃終會云。

豐原
開職員會

豐原街役場。去十九日。在會議室。開職員會。岩下街長。對各職員。諮問昭和八年度豫算編成方針。及各新規事業等項。最後有郡秋元街庄主任之注意事項云。

視察團來

高雄州岡山郡湖內庄長與關係氏。外岡山郡下各庄役場吏員一行約十名。去十八日來豐。由街役場吏員。導之視察街市場。及豐原製麻會社工場等處。爲赴新竹州下視察云。

保正慰勞

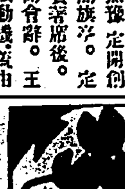
此回豐原街管內保甲員改選。因彼規保正蔡冕定氏外五名退職。故由現保甲役員發起。十九日午後五時起。在當街豐園樓旗亭爲開慰勞宴。並贈與記念品。席上有新聯合會長林朝技氏。及能升平等惜別辭。後有[illegible]慶氏謝辭。至夜八時。始盡歡散。是日與會者。官民合計百五十餘名。頗呈盛況云。

鹿港
宣傳事業

去二十日。全島社會事業紀念日。街當局爲宣傳事業。得第二部年團後援。以樂隊作先導。鹿港遊街上。分配宣傳單。俾街民周知。而是日公共浴場亦行無料公開云。

部落懇談

既報鹿港信用利用組合部落懇談。二十日午後一時。於草港尾聯合所。同草港中。南勢。於黃瓜氏宅。二十一日午後三時。頂番婆。廖厝。海埔。於頂番婆公學校。二十二日午後一時。海埔厝。頂厝。於海埔厝公會所。二十三日午後七時打鐵厝。頂厝。和興。於鹿港公會堂。二十四日午後七時新興。於公會堂。二十五日午後七時。大有口。於公會堂。二十六日午後七時。於公會堂云。



鹿江林許二靑年之行爲。雖人而知。何苦必欲逕擇。及反噬於人也。（十日所記）離婚之多實爲末俗。何可引用新理窟而營護之哉。所望乎臺灣人者以其此後能自省察。學術生產乃至公德心之表現。政治的之訓練。斯有可誇。若徒爲婚姻必弄異數文明也。（一閒者）次村學究頗雖識。未笨措辭信手拈。若次妄更爲苦次。路人是苦誤爲苦（郭仙口占）大甲街社吊詩旗現。爲某家分歸財產而命白內戰者。島內哭泣不已何也。（招婿之談）本年夏秋間相傳彰化米商。密積米中。有毒水。有不毒水。乃無不强抑一團五十錢。爲脂肉人頭有恐吉乎。（太不公平）岡林局某。雄於財。而爲全庄發展計。不肯於附一分地。可謂不善利用自產者。莫能全數齎到地下耶（太不公平）

南投
煙酒贈彩

煙酒年末年始贈彩由昨年開始南投煙酒小賣人組合。將依例舉行。去十七夜。在組合事務所。開[illegible]懇談會。[illegible]付抽籤券賣出。及賣上[illegible]

給片出世

久在作製中之南投街管內名所繪片。近日製成。輸入名所二十六處。一組十枚。賣價十五錢云。

宣傳防火

南投郡警務課。爲喚起民衆注意於防火事。訂來二十二日宣傳火防。且配付「火之用心」之宣傳單於各戶。俾各了悟火之宜防。是日在南投郡屯各用樂隊巡迴市街。外以壯丁訪問各戶。入夜又於各地開映火防活寫。

街庄長會

既報南投街庄長會議。去十九日午前九時。開于郡役所會議室。到者各街庄長。各街庄助役。庶務主任。財務主任。來賓有伊藤稅務出張所長。中島警察課長。藤田郡守爲議長。岩崎庶務課長以各主任列席。是日會議要項如下。諮問事項一件。協議事項二件。答申事項三件。希望事項八件。指示事項二〇件。注意事項一件。各熱心討論。且披瀝意見。薄暮始散。

人事

▲基隆市方面委員。張水鑾氏自昨年於日新町四丁目。新築三階樓屋一座五棟。其工事昨已完竣。按近日中移轉。

▲桃園街吳與家會社專務吳賀傳羽。二十一日便船赴東京大阪視察商業。去十八夜桃園聯秋俱樂部員。爲開餞宴。

▲彰化街醫學士吳[illegible]氏母堂趙太擇人。乃當街[illegible]醫師。[illegible]受殺。去二十日午前八時逝世。

▲新營郡鹽水街醫師周登梯氏在同街開業二十餘年。此回因探夜徒步往診。腳部受傷。頓起丹毒。十四日逝世。同氏現任街協議員其他公職。訂二十三日午後一時。在公會堂舉行告別式。

▲豐原郡守上館升才吉氏。爲出席內務局主催地方改良講習會去廿日北上。行程豫定十日間。

臺灣日日新報

本日夕刊共二十二頁

發行兼編輯印刷人 前野[illegible]若
發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社
[illegible]

婦人世界

十二月特別號

小春の空……荻原井泉水
魅力のある彼女……岡田正夫
除夜の鐘……林芙美子
小說書く男の家庭……室生犀星
女及び戀愛について……堀口大學
現代女學生論……新居格
職業婦人の夢と現實……奥むめお
私たちの問題……河崎なつ
リットン報告書の投げる波紋 日本の國際ブロックとは何か……[illegible]

新設 家計相談室
▲どうしても毎月足らぬ新婚の悩み
▲株を買ひたい上流夫人
▲子供の成業資金に苦しむ家婦の心配
▲損金が少しも與らぬ小賣商人の嘆き
▲いやでも貯金のできる家計簿の作方

異邦文化の跡を訪ねて……鳥居[illegible]子

小說欄
長篇小說 輝ける空……廣津和郎
ユーモア小說 家の女房にや髭がある……和田邦坊
長篇物語 タイピストの指……丸木砂土
探偵物語 白魔……田島準子
大衆小說 流彈八丁……土師清二
大衆小說 秋雨討ち……湊邦三

妻よ貧乏を泣くな……松波治郎
膚くらべ座談會……山本實
戊辰紅涙記……濱本浩
戀の腎肉斬り……東大寺猪水

★飛鳥明子の「戀愛事件」……柳川麗子

母に代りて嫁ぐ娘に訓ふ……[illegible]
男子が敬へる性の知識……[illegible]
心理的に見た男女の合性……[illegible]
モダン男女迷信物語……[illegible]
商賣事より見たる婦人の新しき地位……[illegible]
帝展だより……木村荘八
贈物哲學……[illegible]
初孕む子の誕生について……[illegible]

[illegible] 明石正夫人へ

職業婦人の爲に
全日本職業婦人訪問（大大阪時報後篇）
子供のページ
映畫物語
クリスマスセクション
この藥の心得帳

別冊附錄 最新子供服洋裁全集
[illegible]共編

定價 六十錢

婦人世界社

婦人公論

今朝一齊發賣
この充實ぶりにて
定價は五十錢

誰しもが魂をゆすられる眞劍な身の上相談 必要讀

さあ、何を措いてもこの一冊を繙ひて、來る年の準備を整へませう。

愛妻が非處女の場合

この解決こそ、家庭の危機を救ふ救助網となるでせう。[illegible]

若き妻の出發（新らしき妻の出發は新らしき家庭への門出……）……土田杏村
◇若妻を歌ふ（散文詩）……堀口大學
父島村抱月と母の思ひ出……島村敏子
不幸なる社會運動家の妻の死……鈴木茂三郎
妻への抗議（有島行光氏と私の戀愛問題につき）……西村ユリ
チャンス物語……辰野九紫

田舍娘が都會娘になるまでの一週間

田舍娘がたつた一週間で見違へる程と美しい都會娘になる……

實際役立つ一本の讀口繪

◇いつまでも若さを保つマッサージ法
◇理想的なクリームの使ひ方と粉化粧法
◇顔の缺點を補ふ髮形
◇肥つた人の痩せるダンス
◇美しい眉の描き方
◇背がのびる體操
◇髮の艶を増す洗髮法

ギャングの愛人美枝子の令兄長谷部文雄氏が寄せた愛情あふるゝ無比の名文

貞妹へ

その一節
「ギャング事件首謀者の情人としての君は今後どう行動するのか？檢擧されて以來、君の上に生じた諸々の事情は、母上の涙とともに君を轉向させるだらうか？その場合「世間」は必ずしも住みよくはない。だが僕たちは君が身心をいやす爲の寢床を溫くして待つ!!妹よ自殺したり發狂したりしないで元氣であれ!!」

母性悲劇
共産黨員福本和夫の妻と私の關係……尾崎士郎

男裝の麗人……村松梢風

滿洲國建國の「川島芳子」の名は今やあらゆる……

墓石の言葉……阿部ツヤ
青い寢室……林房雄
お千代傘……吉川英治
それを敢てした女……細田民樹
ダンサー（白鳥の落るが如くダンサーを描く……）……國枝史郎
惡華落人……白井喬二

秋風の音に聽き入り乍ら、落葉の音に耳傾け乍ら、心靜かに讀むべき今月の小說欄

公債か増税か （內時）山菊 （外評）川榮
天勝懺ざんげ（松旭齋天勝）

父ムッソリニーを語る（エッダ・ムッソリーニ）
【懸賞第一席當選小說】溫突に住む人々……松本八重子

南遞相にわれらの生活不安陳情の會

家付娘の手記 養子を追出した妻

故國日本への思慕（佐藤美子）
二人の父に苦しめられて死んだ男
天刑病者の妻の手記

五大博士の責任執筆
★結婚前に治して置くべき病氣
★遺傳とはどんなものか
★性病の知識と其の豫防法
★月經不順の病理
★結婚式當日の衛生
★新婚時代にかかり易い病氣
★妊娠をさける知識
★初夜の知識
★人工受胎法
★新婚生活と神經衰弱
★惡阻の手當法
★避妊法一切の知識

正木不如丘 鈴木[illegible]吉。西川烈。福井正憑。保坂孝雄

安くて美味しい大根料理廿二種
卸し大根のいろ/\ 大根のグラタン煮 大根の篠田巻煮 大根の水炊き鍋 大根のオボロアンカケ 大根あんかけ
大根のユズ巻煮 大根のエゾ鍋 大根の風呂吹き 大根の鷄味噌かけ 大根章魚巻煮 大根龍田煮
大根の吳汁 大根の吹雪煮 大根のアラ煮 大根スープ煮 大根みぞれ汁
大根茶めし 大根うま煮 大根の共和へ 大根磯べ煮 大根小倉煮

今年だけで止めたいこと

上野揚出しの秘訣公開（湯豆腐の作り方）
女中さんの心得十ケ條（女中さんの側でも決して辛くにありません）

家庭料理のこつを研究する會

婦人服下着類の作り方
廢物利用の知識
瓦斯・木炭の使ひ方
新流行家具の座談會
お肌の荒れと中年の美容に特効あるオレーフ油の使ひ方

子供の不具は整形外科で必ず直る
◇生れつきのびっこ◇みつくち◇脊椎カリエス◇小兒麻痺◇足部畸形◇佝僂病◇斜頸◇口蓋破裂等

東京丸ビル
中央公論社發行
振替東京[illegible]

購買公告
[illegible]
臺灣總督府內務局

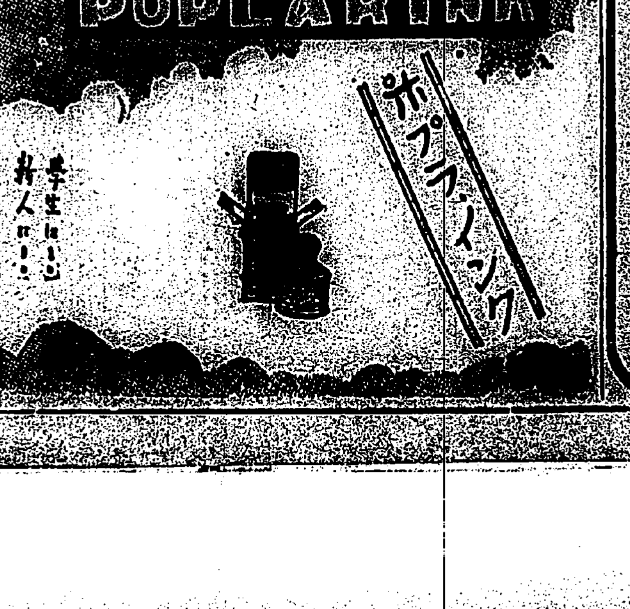
公告
[illegible]
昭和七年十一月十八日
臺北地方法院民事合議部

頭痛にノーシン

大阪商船 [illegible]
近海郵船 [illegible]
大連直行 山東丸 [illegible]

臺灣總督府編纂 昭和七年八月一日現在
臺灣總督府及所屬官署職員錄
定價金壹圓（送料十二錢）
●地方は總て送料共前金を申受く
販賣所 臺北 臺灣日日新報社

POPLARINK



不眠症 神經衰弱

催眠鎭靜劑 アダリン

獨逸バイエル製

BAYER
AD 307

藤澤の臟器製強力止血劑

トロムボゲン

喀血と吐血の鑑別

[illegible]

督府博物館の改善と利用
本島社會教育上の重要機關

一

最近我が國に於ても社會の福祉增進と其の改善に政治の重點を置くやうになつてから、社會教育なるものが極めて重要視さるるに至り、從つて其の主要なる機關たる博物館の事業も、圖書館と共に一層其の重要性を增大して來た。圖書館の方は謂はば社會民衆の智的であつて、讀書に依て智能を研くに資せしむるものであり、博物館は所謂「眼に訴へる教育機關」として、民衆の娛樂を兼ねた研究所であり、實物示教を爲す教場である。近年東京上野に國立の科學博物館が出現し、又た今上陛下御即位大典の記念として既設二千萬圓の豫算を以て帝室博物館の復興事業が計畫せられ、着々進捗中であることも、要するに時勢の要求から自然に生まれ出た施設と見てよからう。

二

博物館の重要性を物語るものに國寶保存法がある、此の法律は昭和四年に制定せられ、彼の帝室博物館復興事業計畫も之と殆んど同時に發表されたものであるが、同法第七條に『國寶の所有者は主務大臣の命令に依り、一年內の期限を限り帝室、官立又は公立の博物館又は美術館に其の國寶を出陳するの義務あるものとす、但し祭祀法用又は公務執行の爲め必要ある時、其の他已むことを得ざる事由ある時は此の限りにあらず……』云々と規定しあり、社寺以外公共團體及び一私人の所有品であつても、一旦國寶として指定された以上は、博物館に出陳の義務を負はねばならなくなつたのである、斯る國寶は博物館に於て購求し得れば勿論結構であるが、實際上其の資金の餘裕なく、よしあつても家族制度の關係から家寶を賣買するの風より賣却を肯んぜねばそれ迄であるので、便宜の法として國寶の寄託を要求するのが同第七條の精神であり、現實博物館の內容を充實せしめやうとの意味に外ならないであらう。

三

然るに民間の寶物蒐藏家の間には、家寶門外不出の習慣に囚はれ國寶に指定さるること及び出陳を厭ふの情を起し、甚しきは同第七條の撤廢さへ主張する者あるに至つて、國寶指定の事業に一頓挫を來たしつつあり、之に對し東京帝大の前文學部長瀧精一博士の如き大に家寶の出陳を强調して居る、斯る論爭が起りつつあるのも要するに博物館の存在が頗る重視さるる結果でなくて何であらう、內地に於て斯る情勢となつて居る今日翻つて我が臺灣に於ける博物館らしい物は唯た一つ督府博物館が臺北市に存するのみ而も其の內容も貧弱且つ雜然たるもので、外國旅客は勿論內地よりの觀光客に對しても氣恥かしい心地がする、幸ひに昨今臺北帝大の諸教授が陳列法其の他に改善を加へつつありといふ、聊か喜ぶ可きことではあるがそれは單に消極的施設で斷じて積極的の方法とは言へない。

四

積極的施設として吾人の理想とするところを言へば、先づ大規模に同その物を新たに建築し其の內容を大々的に充實するに在るのであるが、財政多端の折柄それは不可能とせば、せめて之を增築するか或は現在のものの外に他の建物を求め之に充當し、スペースの擴張をすることが必要であると思ふ、之と同時に本島在住者に希望したいことは、其の所藏の珍品を進んで同博物館に寄託することである、勿論本島は新しい國であるだけに歷史的珍寶と目すべきものは少く、從て內地の國寶保存法の如き法律を本島に持つて來る必要は無いであらう、併しこれは科學博物館と歷史土俗學博物館とを兼ぬるものであるから、其の資料と成り得るもので民間個人に私藏さるる珍物も決して無いではなからう、卽ちそれらを寄託陳列して衆と共に樂しみ、且つ他を益することにしたいのである。次ぎには在住者が祭日、日曜日等に家族を伴うて相率ゐて見に行くといふ氣風を作りたいと思ふ。博物館の觀覽には何等の强制も壓迫もなく、全く自由でのびのびした心持を以てする事が出來、而もその間知らず識らず自然科學の蘊奧、歷史土俗の蘊蓄が一目瞭然と頭に殘り、鄕土的知識と科學とに關する常識の水準をグッと高めることができるのである。

五

現に今日臺灣に在住して臺灣の事を知らぬといふのが在住內地人にも本島人にも少くない、この弊は一般教育の普及の外に博物館の實物示教に依つて著しく除へ得らるるのである、是等の意味合に於て吾人は昨今督府博物館が大學教授達に依て陳列其の他に改善を加へつつあるを機會とし、更に官民の協同事業として其の內容の整理と充實に努力し、社會教育上の重要機關として大に之を利用することとしたいと思ふのである。

雨か風か

豫定より少し遲れ 理事會開幕さる
昨朝十一時廿一分から

【ゼネバ二十一日發電通至急報】聯盟理事會は二十一日午前十一時二十一分いよいよ開會された

日支兩代表の演說後 討議は數日間休みか
我意見書討議の爲
理事會は愈よ廿一日開幕

【ゼネバ二十一日發聯合】理事會開會はいよいよ本日午前十一時日本時間二十一日午後七時と決定、最初秘密會議で十一時半頃から公開會議が始まる見込み、而して第一日の議事順序は大體左の通りである

一、デ・ヴアレラ議長の開會挨拶
二、議長の經過報告
三、松岡代表の演說（正午前後少くも三十分間を要する豫定）
四、顧維鈞の演說

松岡氏の演說後直ちに討議に入らず一先づ散會となるので第一日の會議は大體午後一時に終る見込み、而して各理事國代表が日本の意見書を研究し得る餘暇を作るため第二回會議までに相當期間を置くがその期間は先づ二日間と云はれ日支問題は結局數日間討議されない模樣で故にこの間各國代表との間に盛んに私的折衝を續けられるわけで問題進展にはこれが最も重大である

早くも悲觀論が擡頭
結局十九ケ國委員會に附託か

【ゼネバ二十一日發聯合】今朝十一時より開かれる理事會の日支代表演說後事態は如何に進展を見せるか不明であるが報告書を拒否した日本の意見書が發表される一方、顧維鈞は本日新聞記者との會見で支那側は聯盟規約第十六條の制裁規定を引用する意思ある旨を仄めかし早くも悲觀論が擡頭して來た、顧氏の聲明は規約十一條により日支間に何等か和協的解決案を見出さんと努力する理事會の行動の可能性を消滅せしむるものと見られるが、此の結果聯盟は結局報告書を十九ケ國委員會に附託するの外ないと見らる

意見書は提出せず

【南京二十一日發電通】國府中央政治會議は二十三日臨國政見案を討議するに決したが外交委員會はリットン報告は部分的に誤謬あり不滿もあるが大體支那に有利であるから別に意見書を提出せず報告書を解決の基礎案として支持するとの態度をとるに決定した

報告書八章までは 理事會で採擇か
九、十兩章は總會に廻さん

【ゼネバ二十日發電通】理事會は總會を前に職責に閉ざされ居り大國現在の態度では理事會の手で紛糾せる滿洲問題は解決困難と觀測されてゐる、日本が滿洲の自治、滿洲からの武裝撤收に反對し滿洲國獨立承認を固守せば結局リットン報告書を全部拒否することとなると見らるされば[illegible]は支那の領土保全を國際義務に於て維持する道は日本を除外しては不可能と認め又極東の平和維持はリットン報告書よりも日本の提示する方法が有效なることを承認して居る、斯くてジレンマに陷つた聯盟理事會は結局報告書の八章までを日支兩國の意見書及び保留條項附で採擇し九、十兩章と共に總會の解決に廻すこととなるであらうと見らる

各國の代表決定

【ゼネバ二十一日發電通】理事會の[illegible]は左の如く決定し二十一日の理事會に出席の筈

常任理事國

日本、松岡首席代表、長岡駐佛大使
イギリス、サイモン外相
フランス、ポンクール首相
ドイツ、ノイラート外相
イタリー、アロイジ男

非常任理事國

支那、顏惠慶、顧維鈞
スペイン、ヅルエクタ外相、ガ
シクラマース前外相
メキシコ、ベ・シ氏
パナマ、ガレ・同外相
ポーランド、ベック外相
チェッコ、ベネシュ外相
アイルランド、デ・ヴアレラ首相

國際時局問題に 關する感想（上）
土橋帝大教授の講演の大要

二十一日の國際聯盟理事會はリットン報告が議題となり全世界の視聽を集めてゐる、此のときに當り私は國際時局に對する平素の感想を述べ度いと思ふ

◇

支那が完全な統一せる國家でない事は明かな事實である。私は一國支那が聯盟に加入し得る資格ありやを疑ふ者である。國際聯盟規約の前文には「國際法の原則を守る者が加入し得る」と明言してゐる、然るに支那は國際條約を守り、義務を履行して來たか？少くとも日本との條約に於ては義務を守らず、又守らうともしない、而して自らが國際法上の義務を守るべしとの義務に違反しながら日本に對し不戰條約、ケロッグ條約違反を云言してゐる

◇

更に例の二十一ケ條條約に付いても一として履行せず之を以て一方的意思を以て廢棄し得るものと稱し、或は之を無效と論じてゐる、而して彼等の自稱する根據に二つある、曰く「意思の對等なき自由なる意思の合致なきものなるが故に無效なり」と條約は國家間の合意であり意思の合致が必要である、國內法上に於ては契約は自由なる對等の意思の合致が通常必要とされてゐるが、併し個人間の契約でも必ずしも意思の對等ありとは言ひ難い事がある。大資本家と明日にも困る貧民との間の金錢の消費貸借は其の間意思の對等ありとは言ひ得ないが依然として有效で「意思の對等がないから無效だ」といつてその消費貸借を廢棄し得べきものではない

◇

第二に「日本の威嚇によるから無效である」と、國內法上の脅迫による契約は取消し得るが然し國際法上は威嚇による協定も有效である、若し支那の言ふ如くならば、一國が負けた際の講和條約は皆無效となるであらう、然るにそんな例はない、之は國際間に於て法律秩序維持の爲めに有效となつてゐるのである

◇

凡そ國際間に於ては、國際政治上にては各國利己主義によつて動く、自分の都合の悪い時は知らぬふりをしてゐる、例へば日英同盟により「日本の軍艦は赤道以南に行動せず」と約束されたが大戰當時、英國はオーストリヤの軍隊を西部戰線に送る必要があつた、英國は運送船護衛の爲め日本に對し軍艦の出動を求めた、卽ち該規約の存在を恰も知らぬものの如くであつた、卽ち赤道以南に於ける日本軍の行動を求めたのである、だから「オーストラリヤは英國の都合の悪い時には赤道以南にあり、都合のよい時は赤道以北にある」といふ事になる

◇

第二の例として、米國は今年滿洲問題に就いて不承認政策を公言したフーバー・ドクトリン或はスチムソンポリシーといふのがそれだ、卽ち「不戰條約及び九ケ國條約に違反して出來た狀態、卽ち武力に訴つて生じた國家及び事實上の狀態、協定は之を承認せず」といふのであつて、支那の行政的保全を害する行爲は之を認めないといふのである。而も米國はフーバー・ドクトリンを以て國際法上の效力ありと聲明してゐる、三月十一日に聯盟總會は一部を採り上げたが、しかしそれは假の制定的法則として認めたに過ぎず、國際法上の原則たる效力はない、滿洲國の承認は違法だといふのも不當である

各國の代表が 盛んに私的會談
論議の焦點と有力な切拔案

【ゼネバ二十日發電通】松岡首席代表と各國代表との私的會見で豫想外に日本の決意の堅きを知り又二十日午後四時我が意見書の發表で更に日本の一本槍的な斷乎たる態度を明瞭に悟つた結果聯盟主要國代表等は二十一日理事會を前にして[illegible]對策協議にかかり二十日は日曜なるに拘らずドラモンド、サイモン、デ・ヴアレラ、ポンクール、デヴイス、杉村氏等の多角的私談行はれた論議の焦點は

一、聯盟の面目を損せざる程度に日本の主張を容れ日本の脫退を防ぐ
一、日本の輿論の冷却を待つて徐ろに事を圖るべしとする遷延論
一、實質的に飽まで日本を抑へんとする强硬論

であるが具體的手段の有力なるものは

一、英米佛の介入を條件として日支直接交涉に移さんとするもの
一、一ケ年を限度として問題審議を延期す
一、問題を聯盟より切離し九國會議に移さんとするもの

然し日本としては聯盟に手を引かせるか聯盟を脫退するかの二途以外に方法なく猛烈な反對をなすものと期待さる

報告書の審議中 聯盟に消極的援助
日本の意見書に關して
米國務省某高官は語る

【ワシントン二十日發電通】アメリカ國務省某高官が我が意見書に關し左の如く語る

日本の意見書は聯盟に宛てられたものでアメリカとは直接關係はないから公式批評は避けねばならぬが、九國條約と滿洲問題とは無關係と主張する點は賛成出來ぬ、何故ならば條約は支那の主權獨立を保障したもので日本其他は支那に干涉せぬことを約束した筈だ、聯盟が報告書審議中はアメリカとして消極的援助をなすと共に適宜、協力、忠告乃び全幅的同情を與ふるであらう

スペイン代表 ヅ外相
マダリアガ氏は第二線へ

【ゼネバ二十日發電通】理事會スペイン代表は外相ヅルエッタ氏と決定し、從來排日の先鋒と見られてゐたマダリアガ氏は代理として列席出席し得ることとなつた、ヅルエッタ氏は今朝ゼネバに着いた

我代表部の 最終會議

【ゼネバ二十日發電通】我代表部は二十日午後十一時理事會開會前の最後代表會議を開き理事會に於ける松岡首席代表の演說草稿を檢討後對理事會策全般に關し東京よりの訓令を再吟味を爲し最後に松岡代表は

國民の總意を背景とし東洋永遠の平和のため一致結束決死の努力を致されたい

と希望し夜半に入つて散會した

兩者の意見に根據 首相も裁斷に苦しむ
三土、山本兩相の對立問題
柴田書記官長が極力奔走

【東京二十一日發電通】內務省土木監督官打切問題に關し二十一日朝山本、三土兩相は柴田書記官長を訪ひ內務省の意見を傳へた結果、齋藤首相は午前十時高橋藏相を訪ひ

懇談す

る一方柴田書記官長は午前十時三十分三土鐵相を訪ひ內務省側の意向を傳へ、何とか此際圓滿解決する樣諒解を求めた、卽ち內務省の意見は時局匡救のため事業繼續を主張し、三土鐵相は將來財政の根本計畫から獨立する上に必要でありといひ、兩者の意見には何れも根據あるので[illegible]

暴露す

る虞れもあるので柴田書記官長は目下極力奔走中である一方高橋藏相は午前十一時三土鐵相を招致し齋藤首相との會見內容を報告したが、二十二日の定例閣議までには圓滿解決出來ぬ限り一方何れか讓歩せぬ限り解決不可能で政府は[illegible]ゐる

高橋藏相の勸說に 鐵相も遂に服す
けふ閣議で圓滿解決か

【東京二十一日發電通】[illegible]

我意見書は 誠に妥當
政黨各派の批評

【東京二十一日發電通】リットン報告書に對する帝國政府意見書は日本に於て二十一日午前零時ゼネバに於て二十日午後四時同時に公表されたが之に對する各派の批評は左の如くである

政友會

リットン報告の認識不足なる事は周知の事であるが我意見書はこの認識不足の所見を充分闡明にし、日本の東洋盟主たるべき使命を宣示して餘す所がない、聯盟は誤謬だらけの報告書を審議するに當つて充分意見書を參照しその責任を盡すべきである

民政黨

帝國政府の意見書はリットン報告の認識不足を訂正し聯盟の審議を正しく導く事を目的とするもので至極妥當なものである、我根本方針に就ては之は當然の主張であるから更や角言ふ必要はない、然し特にリ報告書の誤謬中最も甚だしい二點卽ち

一、九月十八日の日本軍の行動は自衛手段と認むるを得ずと附言せる事
二、滿洲の獨立は日本の使嗾に基くとせる事

は滿洲の實情を無視せる認識不足の報告である從つて二十一日よりの聯盟理事會に於ては帝國政府としては之等の點を明かにする要あり、その結果萬一日本全權と列國側との主張に相違を來すやうな事があるも帝國としては飽くまで既定方針を以て邁進すべきのみである

國民同盟

帝國が極めて穩健な意見書を提出しリットン報告の誤謬を指摘し支那とは何ぞや、滿洲とは何ぞや何故滿洲國を承認せざるべからざるかを明かにしたるは當然であるが更に我全權が

一、支那自身の結べる日支條約侵犯に依り九・一八事件の生じた事
二、支那の排日原動は國民政府の背景に基く事
三、滿洲國獨立は東洋平和に不可缺にして聯盟規約、九ケ國條約等に合致する事

を特に力說して欲しい

貴族院

貴族院は既にリットン報告の發表ありし時より之が斷乎たる排擊の必要を感じてゐたが今回の政府の意見書は何れの部分に就て見るも帝國政府は當然言ふべき事を記述したもので反駁的意見書と言ふには多少不足を感ずる位なるも誠に適切妥當と言ふ外ない

滿洲問題は米に 多大の關係
リ卿が對米放送

【ゼネバ二十日發電通】リットン卿は二十日午後七時十五分アメリカに對し左の放送を爲した

滿洲問題はアメリカに多大の關係がある、現在危機を孕んでゐる問題は日支何れが滿洲の將來を統御するかよりも國家間の正義維持に對する各國の綜合せる見地、主張が確守せらるるか犧牲にせらるるかの問題の方が重大である、報告書の解決條件は日本に有利であると云ふのは滿洲の平和を維持するは日本にとつて非常に高價な損害を與へるからである、斷乎たる態度、卒直弱き同情をもつて細目の問題を考究せば解決は出來る

更に全世界に 放送演說
日本新聞の非難は當らぬと

【ゼネバ二十日發電通】リットン卿は對米放送後午後十一時全世界に放送演說をなしたが特に日本新聞は報告書を不公平なるものとなすが、非難は當らぬ、我等は日支兩國に同樣の同情をもつて當り現地に於ける事實を基礎とせるものである、而して兩國家の平和に關する問題は[illegible]として之を日本側より[illegible]せるものである[illegible]强調した

シナチク

師範學校年限延長打合せの爲めに安武文教局長は上京中であるがそれが實現すると普通科の生徒は同じ學校に七年間も居なければならぬ事になる、就職を保證しても七年先きに何うなるか解らないといふ事になり、又それだけ師範教育の爲めの費用も嵩むといふもの、だへそれで寧ろ本島に於ける師範科內地の二部制度の方が年限が短かくて何れだけ經濟的であり、又そのヘケロを豫測して適當に採用する方が遙に合理的であるといふので內地に於ても文政當局では此の意見が知々有力である▲實際の成績に於ても、中學校卒業後入學する演習科の方が、就職難時代とて、成績良好なものが相當に集まり、普通科より成績がよいさうである、然し、六年も七年も師範學校に育ち、學校の先生になる積もりで勉強して行くから、普通科の方が先生としてより多く持つて居るといふ、國語を重要視し、師範學校教員としての責務を悟らせしめた方が初等の教育の爲めであるといふ意見が有力で、今度の臺灣教育會の改正に旨く行くかしないと▲何うか一長一短だが斯ういふ時代になつて來ると、二部制度が寧ろ主たるものとなつて來るのは當然の勢ひであらうとは[illegible]の意見の通りだ。

臺北から臺東まで一日！

臺東線晝夜急行增發（十一月二十日より）

臺北發 午前 八、四六　蘇澳著 午後 〇、二二 汽車
蘇澳發 午後 〇、三〇　花蓮港著 午後 六、〇五 自動車
花蓮港發 午後 一〇、〇〇　臺東著 午前 六、〇〇 急行

名勝
海……臨海道路
山……タロコ國立公園候補地
湯……瑞穗　安通　知本

基隆
八堵
台北
コロク
花蓮港
瑞穗
安通
知本
台東

花蓮港鐵道出張所
ジヤパンツーリスト・ビューロー 花蓮港案內所 電話三五番

登錄商標
TRADE MARK
專賣局指定
臺灣總督府
泉正宗
攝津灘御影泉仙介釀造
藤田商店

樽酒の芳醇、青橙の香り
天下の珍肴「ふぐ」の美味！
新鮮、安全なる
ふぐ料理 開始
便船毎に到着
忘年會は樽酒とふぐちりで！
御料理 瓢亭
▲お客樣御取寄のふぐ御持參は從來の通り歡迎致します
臺北市[illegible]町 電話三四一一番

臺南名醫紹介

內科小兒科專門
內科小兒科 井田醫院（病室あり）臺南市綠町一丁目一四 電話二五八番

內外科、皮徽科 同春醫院 病室完備 臺南市大宮町四丁目 電話一四〇番

內科外科小兒科 レントゲン科（入院隨時）庄司醫院 臺南市港町(錦町通り)電三〇九

外科專門
專門科目 肛門病、花柳病、婦人科 臺南 肛門病院 入院隨意 臺南市白金町三丁目

印入タオル調製 タオル專門卸 山陽商會 臺北市京町二丁目 電話四〇五五番

臺南辯護士紹介

辯護士 法學士 松田宏一 臺南市大宮町四ノ二四 電話一四五番 出張所 嘉義市三丁目 電話六三
辯護士 佐藤三之助 臺南市綠町五七番地 電話二三四番
辯護士 法學士 中山孝一 臺南市宮前町七丁目二八番地 電話一一八番
辯護士 大橋與四郎 臺南市幸町二ノ四四 電話三二〇番（出宅）高雄山下町二ノ一五 電話三一五七番
辯護士 法學士 安里積千代 臺南市大宮町三ノ三四 電話四五九番
辯護士 井戶諫 臺南市幸町二ノ四四 電話三三〇番
辯護士 川村彌永吉 臺南市明治町 電話四八四番

榮冠は輝く！臺北チーム

臺南野球場で催された全島都市對抗軟式野球大會に於て、優勝した臺北チーム主將に森臺南市尹が優勝旗授與の一刹那！

高雄ラマタ 柔順を誓ふ

會見後…橋本警察課長談

臺東廳里壠支廳下イカノバン社の總頭目ラマタセンセン(？)と十八日屏東郡霧台地上蕃米阿作所で會見した橋本警察課長は二十日歸廳して語る

センセンは二十歳位と二十三歳位の娘達を伴れて來た、從來警察官には餘り接觸して居ないので同夜宿泊させた所畏懼でもされるのではないかと心配して居たらしく、娘が夜中や晩方に私の寢室を覗いて「大人はまだ寢て居るこれなら別に斬られるやうな事もあるまい」と安心して娘の頭目を寢かせ付けて居るなど

親子の情 の深くましいものがある、センセンは貴紙にもあるやうに屈社で亡叛ポロの押送を行ふので是非歸らして欲しいと言ふので其の意の儘にさせたのであるが同人は將來必ず不逞な行動に出るやうな事はせぬと誓ひ頗る柔順の情が現はれて居た、本人も今後何とかして良蕃として官憲より認めてもらふ爲めに出來る限りの事をすると述懐し娘二人は飛鳥在地（屏東郡蕃地霧頭社の一部落）が非常に氣に入つたらしく是非此處に住みたいと

申出でて 居るので何れは呼び寄方に來住するのではあるまいか、尤もセンセンは押送を濟ませたら十日程して又來ると言つてゐるが蕃人の慣習には家に不幸があれば一年間は他に移らないことになつてゐる然し殺害の亡叛の死體が霧頭社に埋めてあるので結局は高雄州下蕃地に移住する事になりはせぬか

臺南州簡易農倉 候補地發表さる

十二月中請負入札に附す

【臺南電話】臺南州下の簡易農業倉庫設置については各郡農會支會を經て候補地を選定中であつたが二十一日左の如く決定發表された

新豐郡安順庄	敷地八百坪
新化郡新化庄	敷地一千坪
曾文郡番子田	敷地一千坪
北門郡佳里	敷地七百坪
新營郡新營庄	敷地一千五百七十坪
嘉義郡民雄	敷地八百八十坪
斗六郡大埤	敷地一千二十坪
虎尾郡土庫	敷地二千九百坪
北港郡水林	敷地一千六十坪
東石郡朴子	敷地一千四百九十坪

以上の通りで建物は九十坪から百坪程度であるが建築工事は來る十二月中に請負入札に附し明年早々起工し來る四月の新年度から利用せしめる段取りとなつてゐる

男女青年團 聯合結團式

終つて優良團表彰

【高雄電話】高雄州聯合青年團結團式は既報の如く二十二日午前十時から州青年會館前の廣場で擧行するが當日の參加團數は男子八十四團三百四十六名、女子十七團七十名である、尚當日表彰さるべき優良青年團は屏東郡長興青年團、岡山郡燕巢青年團、潮州郡萬巒青年團、旗山郡美濃青年團の四團で青年團小奬勵資金を交付される青年團は岡山郡五甲青年團である

森林主事講習會

【臺中電話】臺中州勸業課林務係では州下各郡の森林主事を州に召集し大屯郡會議室で二十一日から講習を開始した

巡査外三名を乘せ 警邏船行方不明

澎湖廳望安の海上で

【馬公二十一日發電】澎湖廳望安支廳東吉派出所勤務岩越巡査は十九日夜海上の沿岸警邏に出かけたきり二十日午後に至るも歸來せず同支廳では松川支廳長即時東吉に赴き搜査隊を急行させる一方澎湖廳警務課に通報したため廳警務課では直に酒句警部が荒天中を警邏船に便乘して同地に

急行 した、岩越巡査は派出所の小使と外に二人の少年を乘せてゐたといふが海上東吉嶼附近の暗礁に捲き込まれ難破したのではないかと懸念される同巡査は同地に十年餘の孤獨勤務者で部落民よりは敬慕されてゐた人である尚岩越巡査の失蹤當日は近來稀な風雨の夜であつた

臺中劍友會

二十五日發會式擧行

【臺中電話】坂口臺中州警務部長を會長とする臺中劍友會では來る二十五日發會式を臺中武德殿で擧げる事となつたがこの劍友會の事務所は臺中武德殿内におき劍道を普及し心身の鍛錬をもつて國民精神の涵養につとむるを目的としたもので會員は官民何人でも入會し得稽古は毎週月水金の三日間午後七時から八時半迄の間に行ふ事となつてゐる入會希望者は武德殿内事務所に申込まれたいと

壹岐丸入港 又延遲か

【馬公二十二日發電】又復定期壹岐丸は荒天によつて本日入港の豫定であつたが二十二日に延期された

新高郡射撃會

【臺中電話】新高郡警察課では年中行事の一つである實彈射擊を二十二日集集射擊場において擧行するが當日は在郷軍人全部並に郡下有志が參加する筈

高雄市協議會

廿五日開催

【高雄電話】高雄市では二十五日午後一時から公會堂に第十二回市協議會を召集する事となつたが會議事項は營繕其他城内所在左營庄庄有財產を市に歸屬せしむる件である

爆撃演習開始

二十一日早朝から飛機出動

【屏東電話】飛行聯隊の爆擊演習は既報の如く二十一日午前七時より實施された同日は朝來八八聯隊四機が交々下淡水溪右岸附近を中心に飛來飛去して[illegible]を示した同演習は二十六日まで續行される

新竹郷軍の 時事講演會

廿五日開催

【新竹電話】在郷軍人新竹州聯合分會主催各社支局後援の時局問題講演會は二十五日午後六時半から新公會堂において擧行される事となつたが、講演者は宮下少佐、佐藤高商教授、太田辯護士等である

嘉義市繁榮

懸賞論文入選 廿一日發表

【嘉義電話】曩に嘉義市に於て募集した嘉義市繁榮策の論文には全島よりの應募四十七の多きに達し審査に手間取つたが二十一日午後一時より市役所會議室に於て審査員の谷市尹、他數名集合慎重審査の結果、一等に該當するものなく二等・三等各一名宛を追加し左の如く發表した

△二等岸進射△二等岡山[illegible]△三等高橋[illegible]△三等井上利雄△選外佳作　白井貞直、大丸基七（以上嘉義）陳[illegible]興（嘉南）

南門小運動會

【臺南電話】臺南南門小學校では二十三日午前八時半より同校校庭に於て第五回運動會を開催すると同日午後五時から父兄會主催で鈴木校長の歡迎會を催す筈

高雄學校美展

廿二日迄延期

【高雄電話】十九日から開催中の高雄州學校美術展は當初二十一日をもつて會期終了の豫定であつたが學校其他の方面から延期希望があり結局會期は二十二日迄延長する事となつたが二十二日は州青年會館前廣場で聯合青年團結團式が擧行されるので混雜を避けるため午前中は開館せず午後から公開の筈

高雄神社新嘗祭

【高雄電話】高雄神社では二十三日午前八時から新嘗祭祭式を執行するが可成多數の參列を希望すると

壯丁團豫備檢閲

【臺中電話】新高郡では來る十二月中旬州下壯丁團の檢閲が行はるるので郡下各團の成績を豫め檢閲する事となり來る十二月一、二兩日集集及び魚池の二ケ所で行ふ筈

鹽水街の 木橋改築

臺南州新營郡鹽水街より鹽水港停車場に通ずる木橋は今回は州費五千四百六十圓を以て明治橋式に改め鐵筋コンクリート造りに改築することになり嘉義市蘇騰氏請負の下に昨日工事に着手した

新竹神社新嘗祭

【新竹電話】新竹神社にては二十三日午前八時から新嘗祭を執行すると

運動場設立を 宜蘭街で要望さる

都市對抗戰に刺戟されて

【宜蘭電話】臺南市主催の都市對抗軟式野球大會に宜蘭からも明德團を代表チームとして出場せしめた所既報の通りでありこの大會に刺戟された街の有力者が野球ファンらの街に運動場のないのは甚だ困るとて率先して運動場設置に奔走中である、もつとも街

計畫 の下に宜蘭川の右岸堤防の所に運動場が設置される事になつてゐるけれど經費不足のため未だ土地の買收も出來ずそのままになつてをり、且つ此處は町はづれであるので何かにつき不便を感ずる點ありと解されそれよりも宜蘭公園を改造し、これに小學校の

一部 を取入れ地域を擴大して近代都市の要求する運動場其他の設備をこらした方が一番早道でよいと言ふ說も起つてゐる、ただうるさいのは手續上の問題であるが郡街の努力次第では實現の可能性があるものと見られてゐる

姉を誘拐した 賣卜者を斬りつく

加害者は臺中署で取調中

【臺中電話】大甲郡北屯庄の林火興(三)の姉林氏娘(三)は同郡烏日庄の呂徳(三)の下に數年前妾に行つたが子供のない所から實弟林火興の次女林氏米招(二)を貰ひ受け育ててゐるが、今年五月頃臺中市楼町の賣卜者呉新徳(三)が林火興の家に出入してゐる内彼の

口車 に乘つて林氏娘は慣習を通り離ひしてゐる内呉新徳に誘惑女の林氏米招と共に誘拐された事を知つた林氏娘の實弟林火興に向かひ、自分の姉もお前の可愛い女も共に呉新徳に

誘拐 されたが仇をとつてくれとそそのかしたので平素呉新徳に快からず思つてゐた矢先とて直に呉新徳の行方を搜査した所彰化街鼎前で去る十月二日めぐり會つたのでいきなり出刃庖刀で呉新徳の右手と足に

重傷 を負へた傷害事件は臺中署で取調べ中であるが、呉新徳は加害者林火興の實母とも關係あり復讐した事情あるもの如く呂徳の妾の林氏娘とその養女の林氏米招の二人は未だに行方不明である

澎湖郷軍總會

【馬公二十一日發電】既報の通り澎湖在郷軍人分會總會は二十日午前九時から海軍射擊場において三部分會長ら幹部多數出席の下に開催、山内、鈴木兩司令官、木間總長、水戸海軍參謀長以下其他多數參列の下に行はれ午前十一時過終了直に

射撃會 を開き小學兒童に對しても射擊を行はしめ盛況裡に午後五時終了した、海軍射擊の一位は元井龍君の三十一點で外山司令官のメダルを授與、夜は松島記念館において慰勞宴が開かれ來會者百餘名盛會である

床屋さん講習會

【嘉義電話】嘉義郡[illegible]十一日より三日間同郡警察課主催で郡下理髮業者講習會開催講習科目左の通り

一、解剖生理の大要
二、傳染病の大要
三、消毒藥品及び消毒方法の說明
四、法規

白河庄長披露宴

臺南州新營郡白河小學校長兼公學校長高木五男氏は去年發任後過般依願退職となつて去る十月十四日付で十五日付白河庄長に任命されたので十九日午後三時半より公會堂に於て新營郡守、平井警務課長、後藤街庄長他官民有志二百餘名を招待し新任披露宴を開催した

朴子街商工會 主催の 年末賣出し

東石郡朴子街の年末聯合大賣出しは當地商工會主催のもとに左の如く決定した

一、聯合大賣り出し期間　新十二月十五日より舊十二月末日迄
二、抽籤期間　新十二月三十一日より舊一月二日迄
三、景品總本數五萬本金額壹千圓　特等二個タンス十本、一等柱時計二十本、二等白米一袋五十本、三等手提金庫百本、四等英ネル一反二百本、五等南桶五百本、六等フロシキ千百二十本

高雄高女運動會

【高雄電話】十九日開催した高雄高等女學校の運動會に於ける各學年對抗競技はトラックは三年生フイルドは二年生が優勝し優勝旗は三年生が獲得したが各學年の得點は次の如し

一年生七十六點、二年生百一點
三年生百十二點、四年生五十十點

朝日大捷

花蓮港秋期 野球大會

【花蓮港電話】花蓮港秋季野球大會硬式試合第一戰朝日は二十日午後一時から花岡山グラウンドに開催四對零で鐵團を振はず朝日大勝した

東海バスの 發著時改正

【花蓮港電話】東海自動車會社では來る十二月一日から蘇澳、花蓮港とのバス發著時間を左の通り改正することとなつた

蘇澳發一號午前九時、花蓮港著同午後二時十分、蘇澳發二號午後一時、花蓮港著同午後五時五十分、花蓮港發一號午前八時、蘇澳著同午後零時五十二分、花蓮港發二號午後零時三十分、蘇澳著同午後六時

右路線は午前五時八分列車が蘇澳著八時三十分のに連絡するためであつて行違ひ箇所は一號便はヌキヨフ二號はベレフンであるが近日中蘇北[illegible]早朝發し蘇澳午前九時發のバスに連絡するやう鐵道部の計畫で東海バスの時間改正はこれが前提であると

屏東郷軍の 飛行隊見學

【屏東電話】屏東在郷軍人分會では二十六日午後一時屏東會館前に集合の上飛行聯隊に行軍各種飛行機を參觀してその說明を聽きその夕べは各自飯盒炊爨を行ひ同隊では特に分會員に[illegible]夜間飛行演習を實施することとなつたので之を見學同夜九時歸來するが未教育者約三十名は隊内に宿泊を許されたので翌朝の上二十七日午前八時歸る

玉島社祭

日月潭起工一周年祝賀と共に

【臺中電話】電力會社では二十五日が恰も日月潭電力工事起工一周年に相當するのでこれを記念すると共に湖上玉島に鎮座した辨財天玉島社も同様一周年に當る所よりこれが祭典を盛大に行ふ事となり會社請負業者側に同地方有志の間に過般來準備が進められ當日は餘興として角力藝妓芝居其他各種の催物もあるので當日は水社一帶は非常な賑はひを呈するであらう

盲者の家から

腕繰金を竊む

【屏東電話】屏東街[illegible]一〇四二番[illegible]は同所藥種商呉先が盲目同様なのを奇貨とし三月六日午後八時頃大膽にも呉の在宅中同人方の窓口より忍び入り大階の中より銀錦取混ぜ四圓七十錢を竊取し飲食に使ひ果したことを此程所轄に探知され二十日檢擧取調べ中

野犬藥殺

【花蓮港電話】花蓮支廳では野犬咬傷事件が多いので來る二十五日から來月四日まで十日間野犬藥殺を行ふこととなつた

未加入諸組合を 產組へ總合勸奬

出荷組合其の他を總合統一して

農林省に於ける產業組合擴充普及策としては次の如き方策の下に計畫を進める事となつてゐる。卽ち產業組合未設立町村に於ける設立勸奬、新設產業組合に於ける區域內在住戸の大多數を網羅、新設產業組合に於ける各種事業の兼營、新設產業組合の區域、組合員、事業[illegible]實行組合、出荷組合、養豚組合、副業組合等、部落の組合は之を區域の實行組合、組合員の產業組合又は出資の減少防止の爲個人組合員に對する孤獨加入の勸奬、小商業者が[illegible]、實行組合の組合員としての產業組合の利用、組合員の加入增加に關する宣傳の[illegible]

臺中郷軍主催 講演會盛況

【臺中電話】臺中郷軍分會主催の時局講演會は十九日夜市內新富小學校講堂に於て開催され服部臺中分會長の開會の辭に次で鈴木海軍大佐は

一、滿洲問題と帝國海軍と題し我が海軍力と米國の海軍力との比較、等海の防備と一般市民の協力等につき興味ある說述を爲し拍手裡に降壇すれば清水臺灣軍參謀長は

一、吾人の目標と題し人生の世界一切について目標を定めることが緊要であることを一々例證を擧げて說いたのち、

平和 は何人も要求する所で世人のよく口にするところであるが、人類に三十七度の戰爭あり七十五の歷史ある間は到底永久の平和は望めない、現に地球上に[illegible]永久の平和が來ないのは人に二十度[illegible]

主山を極む

竹下臺中州知事の新高登山

【臺中電話】新高登山に向つた竹下知事は二十日午前五時十五分八通關發途中事故なく同八時三十五分主山の絶頂を極めたが幸ひ天氣晴朗にして眺望をほしいままにすることを得た、約一時間にして同九時四十五分主山發臺中州下タータカに向つた、當日の氣溫三十一度降霜あるも豫想した程の寒さをも感ぜず一行元氣旺盛で午後三時四十分タータカに到着した、歸中は豫定通り二十二日の筈

林氏母堂告別式

臺南州新營郡柳營庄長林東來氏の母堂林許氏久刀自は去る十月二十一日に逝去し喪服中の所來る二十六日午前九時半より高雄州岡山郡燕巢庄仕隆の自宅に於て佛式により告別式を行ひ式後柩を移して同庄中崙の所有畑に埋葬することに決定した

新竹

信組創立

中壢郡新屋庄信用組合にては豫て設立認可申請中の所今回認可され二十六日創立總會を開催する筈であるが組合員は約三百名、口數は三百八十一であると

臺車で怪我

桃園郡大園庄沙崙二六七陳紅毛(も)は十七日午後四時半頃桃園街埔子一八六五番地軌道にて臺車に轢かれ右足の甲に長さ二寸五分、幅一寸五分深さ骨膜に達する怪我をした被疑者桃園街小檜溪三ノ一李阿卿(三)を取調べ中であるが被害者が頑者で[illegible]ものかなかつた

火災

十七日午後八時五十分中壢郡新屋庄下田心子字田[illegible]子一〇五古[illegible]方から出火隣家の混與金の家に燃え移つたが警察官其他防火付け二戸半燒で消し止めた

結婚披露

新竹市西門李錦芳君は南門張瑞興氏の二女張長秀嬢と結婚し十七日午後七時から沼野氏宅で披露宴を張つた

馬公だより

▲澎湖廳庶務課長は故良世房兩親の慰靈のため去る十八日西嶼虎井島に出張現地調査の上同日歸廳した
▲大阪府庶務課長は今回大阪府に於て開催の社會事業講習會に講習のため十九日夜出府した
▲澎湖防備隊長は去る十六日夜警察俱樂部に先般來澎湖防空事務に從事した西村、阿部、岩崎、平田、菅原、酒尾警部補其他幹部以下職員並に勤務助役、腰井書記等を招待して慰勞會を開いた
▲馬公第二公學校では二十日同校に於て秋季運動會を開催したが父兄來賓等多數で盛會であつた
▲近頃馬公にコソドロの被害頻發して短田、研除刑事は之れが檢擧に血眼になつて居るが何れ近く檢擧の運びになるとのこと、例年今頃になればその時期とされて困るから一般に於ても之れに見舞はれない樣に注意が必要だ

高雄潮鳴

▲高雄のゴルフリンク新設計畫諸々進行、寄附の集りも非常にいいさうだから年內には工事に着手出來るらしい▲計畫通りに行けば來年の今頃は所謂運動不足の中老組がワンサと押し掛けてお山の猿が逸迷ひする程賑ふ事だらう▲之で商年都市高雄の形態美の一面は充實する譯だが一つ叶へば又一つで慾を云へば海の街高雄にダンスホールの一ケ所位出來てもいい樣に思ふ▲時勢は移る、ダンスそのものの可否は今日に於ては既に問題ではない、ゴルフリンクの設置と相俟つて近代都市風景をより鮮明ならしめ、一面市の繁榮を助けるものとしての存在ならあながち惡くはない樣に思はれる▲警察に成算あるものは此際一つ出願して見たらどうか▲進歩的な新人で固めた最近の當局ならまんざら望みのない事もなからう▲南日本支局の武初君、市内藝妓女給の人氣投票を計畫此程紙上で發表した、それに依ると從來見角祭造の伴つた此種の催しから絶對に不正を排除する意圖の下に投票用紙は一人一票と限定▲締切は來年一月十四日で其間十一月は第三土曜十二月は第二土曜を中間締切日とし同時に中間發表を行ふさうだ、活動家で交際家の同君の事ではあるし、久しくかうした催しのなかつた高雄の事だ、日と共に人氣は高調し投票數は白熱して行くだらう▲高雄第一小の藤川校長は教育視察の爲臺北地方に出張中であつたが十六日歸任した

東屏

除隊兵送別

大分縣人會では本期除隊兵送別と在營兵慰安を兼ね十九日午後二時より兵士二十五名を非同食堂に招待白木屏東治水事務所長會長を代表して挨拶を述べ兵士代表の謝辭、餘興は高雄市同鄕人有田、高橋、杉本三氏より寄贈品を提供ナイフホークの手も賑やかに午後五時散會した、又屏東縣人會員も同日午後二時より同鄕出身除隊兵四十名を料亭第一樓に招待送別宴を開いたが席上成沢[illegible]院主木村醫師の挨拶に兵士代表の謝辭があり、臺灣料理を前に和氣藹々裡に午後五時過散會した

練武會 會員であつた富田、森山兩航空兵が除隊するので十八日午後七時より武德殿で送別試合を行ひ終つて小宴を催し名殘を惜んだ

三州縣人會 は二十二日午後六時より料亭非同で總會を開催會費金一圓三十錢、[illegible]

鹽埔庄長 邱雲淸氏は[illegible]萬山氏の嚴父逝去に際し[illegible]十九日午後二時各方面の人士を招き告別式を張つた

人事

△鐵道部小山技師　改良工事視察並びに調査のため二十二日より二十八日まで臺中、臺南、高雄各州管内へ出張の筈

ビクターレコード演奏会

寶踊
本間大隈重信
拓務大臣永井柳太郎閣下原作
舞踊　早大童謠北部校友會
新舞踊
西洋舞踊
日時　二十二日夜七時
場所　[illegible]

淋病 治療と性病豫防に絶對權威
フラオンキン ケンゴール

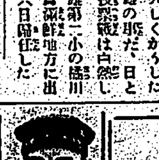
本劑は、前東京吉原病院長佐藤惠先生が十數年間多數の患者に實驗研究して、完成發表せられたる新製劑にて、既に多數專門家の臨床實驗によれば、治淋劑としての殺菌效能たる確實強烈、作用の敏速的確にして、治療期間を短縮に短縮したる點は、絶對に他劑の追隨を許さざる處とす。而も殺菌力頗る強烈にして〇、五乃至〇、八瓦（即ち尿道粘膜に塗布する量）の極少量にて、使用一回毎にその效果著しく顯はれ、[illegible]淋毒を局部に侵入する憂なく從つて副睾丸炎等の併發症を誘發する如き危險は斷じてなく、反つて之等を豫防し得る作用は實に本劑の獨壇場なり。
尚ほ本劑は性病豫防として使用するも、前記の如く殺菌力強烈にして事後數時間後の使用と雖も其の作用は絶對を期し得るものなり。

經驗ある婦士が[illegible]について醫學的知識、日常の手當[illegible]を書いた「[illegible]と其の治療」と云ふ良書[illegible]を今回に限り無代進呈しますから至急ハガキにて直接發賣元へ御申込み下さい。

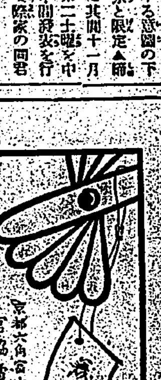
定價
二〇瓦入（約十回分）三円八十錢
五〇瓦入（約二十回分）七円
八〇瓦入（約三十回分）十円

東京市芝區三田四國町　電話三田一六八八
日東藥化學研究所
全國有名藥店にて販賣す
KS-1

●頭痛にノーシン●



陸海軍人
少年航空兵志願
軍人・航空兵を志す少年諸君に一本！志願案內を無代進呈 今すぐハガキで申込め
東京市神田區一ツ橋
教育會出版部



京都六角富小路
宮脇賣扇庵
電話本局一八一八 一八二二

GEM
ゼム新型安全剃刀
マイクロマチック型
構造簡單精巧にして自働開閉式
刃は普通ゼムにも使用出來る
定價刃一枚付金一圓八十錢・刃五枚付二圓十錢

不眠症
神經衰弱
催眠鎮靜劑
アダリン
獨逸バイエル製
BAYER
AD 187

今日の番組
JFAK　十一月廿二日（火）

午前の部

【五・三〇】國際放送「國際聯盟會議に關する講演」（第二日）ゼネバ國際聯盟ラヂオ局より中繼
【六・三〇】ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ　臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報（東京）
【九・三〇】家庭百科問答△思想問題で親類のものが學校を退學されましたが
【一〇・一〇】家庭料理獻立　臺北第一高等女學校解說高良節△ピクニックのお弁當
【一一・〇〇】日用品小賣値段　臺北市西門市場發表、臺南西市場發表

午後の部

【一二・五九】時報（正午）△氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表
【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）（俗曲）一、米山甚句二、淡海節日高韻蓉奏三、本調子甚句四、桑名の殿樣綱戸菊之助五、安來節福島蘭子六、二上り新内七、博多節橘お多福
【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表
【五・〇〇】子供の時間（東京）「未定」
【五・一〇】子供の新聞（東京）村岡花子
【五・二五】通俗講座（臺北）「新聞の話」（其一）臺灣日日新報主筆大澤貞吉
【五・五五】カレント・トピックス（東京）ハロルド・バーマー
【六・〇〇】子の時間『動物まつりの夕べ』臺北佛教日曜學校合同一、動物まつりの歌（杉内一雲作詞作曲）中尾文子外十名二、獨唱村山芳男（イ）水ぐるま（梶川標村作詞黒澤隆朝作曲）（ロ）羊こい（野口雨情作詞、藤井清水作曲）三、齊唱「カトンボ」北原白秋作詞佐々木すぐる作曲）井上壽美子外六名四、兒童洗鏡劇「五色の鹿」

夜間の部

【六・三〇】講演（臺北のみ）「未定」臺北市助役川添修平
【六・三〇】婦人講座（臺南のみ）「日本婦人と刺繡」（ソの三）龜田秋作
【七・〇〇】圖書館ニュース（臺北のみ）總督府圖書館長山中樵　大日本聯合婦人會の編纂「學齡の家庭教育」高橋能樹氏の著「母のため子供の心理」
【七・〇〇】獨唱（臺南のみ）坂部幸三郎、伴奏坂部繁子一、黒い坊さん（三木露風作詞、山田耕作作曲）二、關煌（竹久夢二作詞、本居長世作曲）三、オリエンタル・ダンス（リムスキー・コルサコフ作曲、堀内敬三譯詞）四、喜歌劇「ボッカチオ」より（スッペ作曲、小林愛雄譯詞）
【七・二〇】映畫物語（東京）時代劇「髪結新三」和田少陽、伴奏吉平松葉
【七・三〇】運動競技（實況）（東京）（臺北のみ）帝拳主催「拳闘試合狀況」
【八・〇〇】フルート合奏と獨唱（東京）「曲目未定」
【八・三一】滿洲より（奉天）
【八・四五】映畫物語「忘れられた顔」潮田秀城、伴奏指揮黄宗恕
【九・二〇】時報、氣象報報（臺北測候所發表）△臺日ニュース（臺北のみ）△放送局編輯ニュース（臺北のみ）△臺南新報ニュース（臺南のみ）△公示並告知事項△明日のプログラム發表

映畫物語
忘れられた顔
—紳士強盜ハリーの淚ぐましき父性愛—

【午後八時四十分】—臺北—

潮田秀城
伴奏 黄宗恕

ハリー・アダムスは盗みこそすれ人間の道は踏み外さない事を誇りとする紳士強盜であつた。彼は特にヘリオトロープの花を愛し、何時も此の香料を匂つてゐたので、「ヘリオトロープ・ハリー」と呼ばれてゐた、ある時妻リリーの不貞を發見し姦夫を斬殺したハリーは、終身懲役に處られるに先つて愛する一人娘のアリスを一寺院の門前に捨て相棒のフロッギーに監視しながら娘の身を守つて呉れる樣に頼んだ、それから十七年經過した

彼の娘は拾はれてデイーン家の令嬢として美しく氣高く成長した、其頃ハリーに捨てられた妻のリリーは腹癒せに何も知らない娘のアリスに危害を加へ樣とした、これを知つた入獄中のハリーは他の脫獄囚を捕へ放免の恩典に浴し、出獄してデイーン家の召使として雇はれ、陰にあつて娘の身を護つた、ある日、その日は娘の結婚式である、奸惡なるリリーが來たので彼は爲めに一彈を受け、手を下さずして又リリーの命を取り立派に娘アリスをデイーン家の令嬢として嫁がせて行く事が出來た。

通俗講座
▼新聞の話（其一）
【午後五時二十五分】（臺北）

臺灣日日新報主筆　大澤貞吉

此の通俗講座「新聞の話」は今晩と、二十四日、二十六日の三回にわたつて放送されるが、新聞といふものの實相を主として話されて新聞と現代社會との關係に及ぶものであるが、即ちどうして新聞が出來るか、臺灣の新聞の特異性新聞社會の内幕新聞記者といふもの、新聞は毎日社會にどんな事を働きかけてゐるか、及び新聞の效果や販賣部の關係について大體一通り新聞についての話をされる。以上を大體三日間に分けてお話されるが、今晩第一日は次の通り

一、新聞といふもの
二、新聞はどうして出來るか
三、特に臺灣の新聞について
四、新聞の社會記事と社會問題

その他（寫眞は大澤氏）

晝間娛樂時間
【午後零時二十分】（臺北）

▲俗曲

一、米山甚句　日高韻蓉奏

一、勝つか負けるか明日の野球試合、バット持つ手に花が散る打てホームラン、
二、ままよ黒髪主や高野、腰掛けたりはづした世話女房

二、淡海節　日高韻蓉奏

（歌詞略）

三、本調子甚句　綱戸菊之助

ナアエー拙者此度推參仕るは余の儀に御座なく候へど、貴殿見たさにマアー罷り越しハアコリヤコリヤコラショ（以下略）

四、桑名の殿樣　綱戸菊之助

桑名の殿さん、やんれやつとこせよいやな、桑名の殿さん、時雨で茶々漬、よいとな、あれはありやりや〳〵、よいとこ、よいとこな、ハアそこだい（以下略）

五、安來節　福島蘭子

雪や氷のあの滿洲に、立てし血染めの日の御旗
思ふお方に汲み上げられて、嬉しなきする車井戸（以下略）

六、二上り新内　橘お多福

一度は氣休め二度は嘘、三度のよもやに引かされて、浮氣男の粹として、女房にするとは、エーマアー寸の洒落かいな

七、博多節　橘お多福

百萬石の知行取りより、貴郎の側で赤い襷を綾にかけ、手鍋提げても厭やせぬ、逢ひたさ見たさに海山越えて逢ひに來たハイ今晩は

獨唱（臺南のみ）
【午後七時より】

坂部幸三郎
伴奏　坂部　繁子

（寫眞）坂部氏と繁子さん

一、黒い坊さん　三木露風作詞　山田耕作作曲

黒い坊さん　鉢たたき
黒い坊さん　鉢たたき
鳥が鳴いて　日が暮れて
如法闇夜に月が出て
目ばかり光る鳥が
法、法、法、法
十方、法と啼くときに
坊さんお山へ歸つてく
魔法のやうな杖ついて

此の外次の三曲を獨唱する

二、關煌　竹久夢二作詞　本居長世作曲
三、オリエンタル・ロマンス　リムスキー・コルサコフ作曲
四、喜歌劇「ボッカチオ」より　堀内敬三譯詞　スッペ作曲　小林愛雄譯詞

動物まつりの夕べ
—臺北佛教日曜學校合同—
【午後六時より】—臺北—

一、齊唱「動物まつりの歌」（杉内一雲作詞作曲）　中尾文子外十名

あはれたのしき佛說より
世に傳はれし動物よ
冷き月の冷むころ
たどる夢路はなつかしの
南の森か北の海か
父母在ます故里よ（第二節略）

二、獨唱「水ぐるま」（梶川標村作詞　黒澤隆朝作曲）　村山　芳男

ごつとん〳〵水ぐるま
朝から晩まで休まずに
晝間は小鳥の歌聞いて
夜はお月さんの顔うつし
ごつとん〳〵水ぐるま
森のちいさん元氣よく
こぬかにまみれて笑みながら
わしの兄弟水ぐるま

三、獨唱「羊來い」（野口雨情作詞　藤井清水作曲）　村上　芳男

羊來い來い　牧場は遠い
小さい羊は　くたびれる
羊臥れよ　牧場は暮れる
かけて臥れよ　トゥトゥと

四、齊唱「カトンボ」（北原白秋作詞　佐々木英作曲）

かとんぼかとんぼ
かやの實拾い　とべ〳〵蚊蜻蛉
小さな御飾も
錄かけ足かたぶらんこしてる
かとんぼかとんぼ
まだ空赤い　とべ〳〵かとんぼ
小さい陽も角立て組立て
お日和見てる

五、兒童洗鏡劇「五色の鹿」
脚色　伊藤　宏子
演出指導　荒井　風

配役

放送效果	山本　龍明
解說	秋田　浩朗
鹿	菊川　壽子
仔鹿（明鹿）	萩原千代子
同（夕鹿）	綿引　鏡子
鳥	水木　保代
獵人	弓削　貞敏
女王	高橋　和子

昔ヒマラヤの山奥に美しい五色に輝く親子三匹の鹿が樂しく暮してゐました、或るうららかな春の日のこと、この鹿達はお溺れかかつてゐる獵人の命を助けてやりました、獵人はこの鹿に固い約束をしたのですが、それから三年目に鹿さんの住む平和な谷川に大變なことが起りました、どうしてでせうか

フルート合奏と獨唱（東京）
【午後八時より】

▲曲目未定

東京フルート・クラブ
獨唱　保保ロイデン
フルート助奏、伴奏指揮　岡村　雅雄
ピアノ伴奏　風澤　恒

岡村雅雄氏はフルート奏者としては既に定評あり、東京フルート・クラブのリーダーである、又獨唱者の保保ロイデン氏はアメリカ仕込のテナーで最近歸朝された歌手で民謡風のものにかけては他の追隨を許さぬものがある

映畫物語（臺南のみ）
【午後七時二十分】

▼時代劇「髪結新三」

和田少陽
伴奏指揮　吉平松葉

和田少陽氏は臺北より度々放送したが、今度臺南の宮古座の說明者として初めて臺南からの放送である（寫眞は和田氏）

滿洲より（奉天）
【午後八時三十一分】

▼講演
『雙城堡に於ける戰鬪と滿鐵派遣員』

神代新市

ゼネバよりの非常時國際放送
【午前五時三十分】

▼國際聯盟會議に關する講演
—第二日—

ゼネバ國際聯盟ラヂオ・ナシオン局より中繼

拳闘の中繼（東京）
【午後七時三十分より】（臺北のみ）

▼帝拳主催
拳闘試合狀況

婦人講座
【午後六時三十分】（臺南のみ）

▼日本婦人と刺繡（その三）

龜田秋作

講演（臺北のみ）
【午後六時三十分】

▼動物祭に因んだ講演

臺北市助役　川添修平

カレント・トピックス（東京）
（英語のニュース）【午後　時五十五分】

◇…ハロルド・バーマー…◇

圖書館ニュース
【午後七時より】（臺北）

▼大日本聯合婦人會の編纂「學齡の家庭教育」
▼高橋能樹氏の著「母のため子供の心理」

總督府圖書館長　山中　樵

今晩の圖書館ニュースは、家庭のお母さん方のための紹介で「學齡の家庭教育」は學齡の家庭教育に就いて、關心すべきあらゆる問題を洩れなく而も詳しく解說したもの、又「子供の心理」は子供は家庭に於ける愛翫物でなく子供には仕ふべきものであり而して子供は畏敬すべきものであると確信してゐる著者が各地で見聞した事實を率直に書き集めたものである

子供の新聞（東京）
【午後五時二十分】

村岡花子

家庭料理獻立
【午前十時十分】（臺北）

第一高等女學校
解說　高良　節發表

▼ピクニックのお弁當

一、森の内弁當	
白米	〇、九立（五合）
海苔	二枚
黒胡麻、鹽	少々
二、鷄肉入りしめ卵	
卵	四個
鷄肉	一二〇瓦
醬油	大匙二杯
砂糖	中匙一杯
鹽	小匙一杯
油	少々
三、かまぼこ	
かまぼこ	一本
四、里芋と小角肉串	
里芋	小二十個
豚肉	四〇〇瓦
根生姜	一本
砂糖、醬油、煮出汁	
小串	少々
五、牛蒡の煮〆め	
牛蒡	二本
煮出汁、砂糖、醬油	
六、香物	
奈良漬	四分一本
紅生姜	少々

最近著の新刊

△少女俱樂部（十二月號）△日本主義理論の檢討（十一月號）△新武陷拜講話（第一號）△愛國（十一月號）△實業公論（十一月號）△共存（十一月號）△現代（十一月號）△ローマ字世界（十一月號）△能弁（十二月號）△紙工と文具（十一月號）△聯祭（十一月號）△自由評論（十一月號）△婦彩（十一月號）△若草（十一月號）△遞信協會雜誌（十一月號）

嘉なかだち

求職一件一回　壹圓貳拾錢
其他　一回　壹圓七拾錢
匿名　倍額

招聘　給八十圓以上　歯科醫師三名　臺北驛前通り森田歯科商店　電話三三二六番

店員　二名入用、十七八才より二十二、三才位まで本人來談　本町郵便局通　吉田屋漆器店

店員入用　内地人に限る　新起町　保屋テント部　電話二二四七

女事務員　要す　高等女學校卒業程度　[illegible]　臺北府前街　電話三三一一

酒場ボーイ　内地人四五名　給料至急相談あれ　新公園　ライオン

賣家　場所古亭町高等學校横二戸建一棟二十坪價千五百圓　電話三〇一三番　三昌商店

賣家　大正町五條通り一戸建坪三三坪價[illegible]　事務所同町三〇七　小野商店

履物店を譲る　至急店舖譲ります　電話九四二番本町　吉美履物店

譲店　南門大通り　地引場に付居抜の儘　川島へ　電話三三八三番

電　商品債券　買入　[illegible]

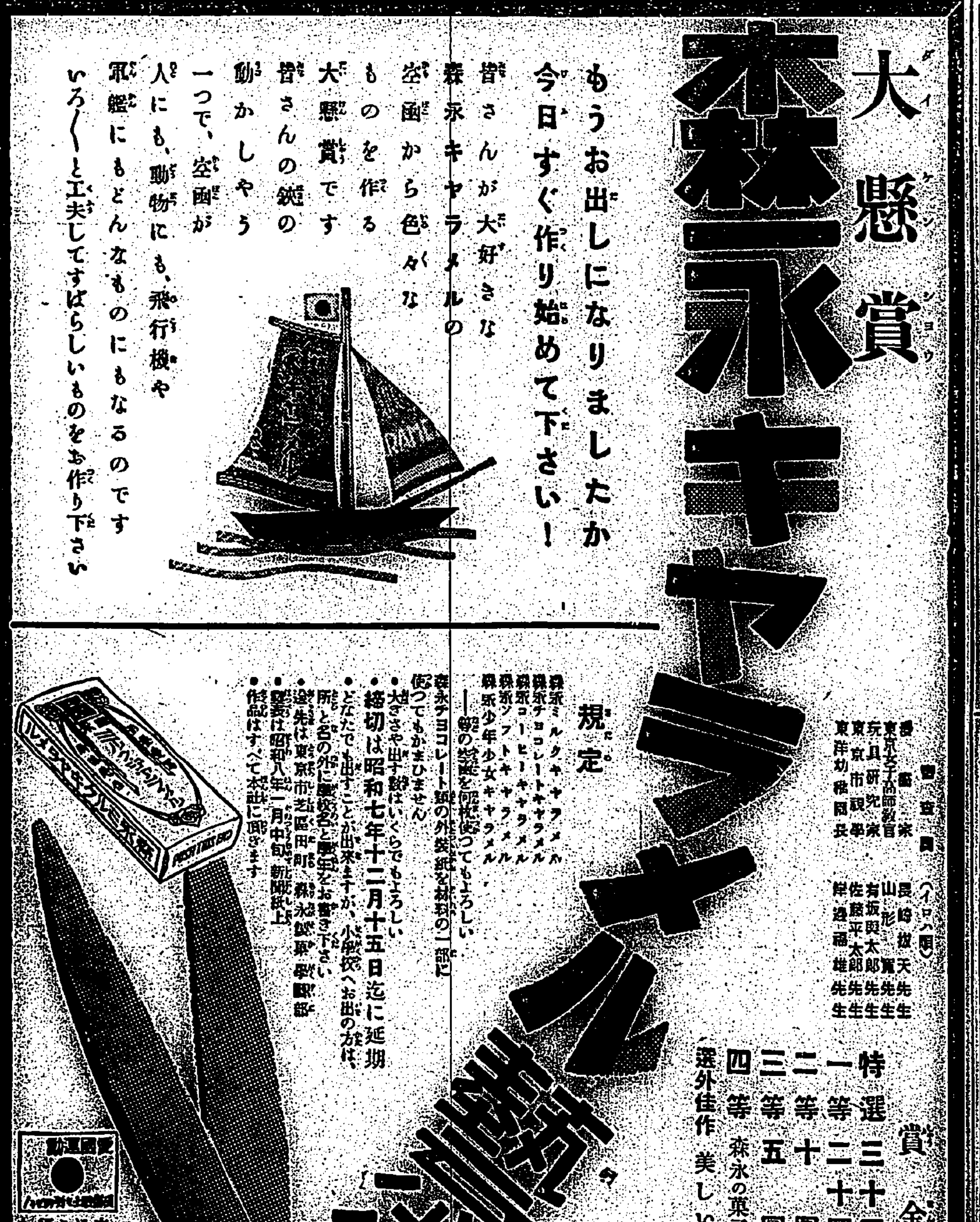
小金融　電話[illegible]

世界的の最高權威
復式反射
仁丹体温計（正價　貳圓四十錢）

H.O.P.
各地文具店にあり
書く・消く・特かに
最高の質トンボ鉛筆
東京　トンボ鉛筆製作所

オペル　OPEL
臺北市大平町二丁目
張東陸商行
最少經費　最低價格

ビクタージュニアレコード一円枚
疲勞恢復にどりこの


大懸賞
森永キャラメル藝術

もうお出しになりましたか
今日すぐ作り始めて下さい！

皆さんが大好きな森永キャラメルの空函から色々なものを作る大懸賞です
皆さんの鋏の動かしやう一つで、空函が人にも、動物にも、飛行機や軍艦にもどんなものにもなるのです
いろ〳〵と工夫してすばらしいものをお作り下さい

規定
森永ミルクキャラメル
森永チヨコレートキャラメル
森永コーヒーキャラメル
森永ソフトキャラメル
森永少年少女キャラメル
—等の空函を何枚使つてもよろしい
森永チヨコレート類の外装紙を材料の一部に使つてもかまひません
●大きさや出す數はいくらでもよろしい
●締切は昭和七年十二月十五日迄に延期
●どなたでも出すことが出來ますが、小學校へお出の方は、所と名の外に學校名と學年をお書き下さい
●送り先は東京市芝區田町、森永製菓學藝部
●發表は昭和八年一月中旬　新聞紙上
●作品はすべて本社に頂きます

審査員（イロハ順）
畫家　長崎拔天先生
東京女子高師教官　山形寛先生
玩具研究家　有坂與太郎先生
東京市視學　佐藤平太郎先生
東洋幼稚園長　岸邊福雄先生

賞金
特選　三十圓宛　十人
一等　二十圓宛　二十人
二等　十圓宛　五十人
三等　五圓宛　二百人
四等　森永の菓子詰合　千人
選外佳作　美しい繪本　五千人

愛國運動
本社に送られた作品は二點につき二厘の割合で計算しこの金額を[illegible]軍人後援會に寄附します

森永製菓株式會社

●頭痛　鉢卷　苦痛苦痛云わずのんで見給へノーシンを●

V8　Ford
高級車としての
V8型新フォード

新フォードV8型は新時代の要求に合致すべく最新自動車設計の粹を極め、獨り高級車によつてのみ得られる多くの特徴を具備して居りますが、その上にフォード獨特の運轉費及び維持費の經濟をも充分取入れて構造してあります

其廣濶で綺麗な全鋼鐵車體、豪奢な内張及び車室内の調度、六十五制動馬力の八氣筩エンヂンは作動極めて靜肅、時速七十五哩、同時嚙合式ギーヤ入換、無音第二ギーヤ、自動式點火裝置、容易なスチヤリング、又デラックス型には全體に安全硝子等々凡て搭乘者の安全と乘心地の爽快さは高級自家用車として誇るに足るものであります

橫濱　日本フォード自動車株式會社　子安

外債處理を契機に政府の電力救濟案

弗買の不當利益を還元させ一擧解決を計る肚

【東京二十一日發本社特電】多額の外債を負ふ我國電力會社は爲替相場崩落に直面し利拂ひ並に元金償還については、對策案出に苦慮すると共に當業者間で對策をめぐらす外政府當局、金融業者方面に運動して、適切な方策を講じやうとしてゐるが、一方遞信省でも牧野次官中心となり外債處理を契機として電力界多年の懸案たる統制安定を一氣に解決しやうと徹底的調査に努めてをり、總合其強化の肚を固め藏相と懇談し電力外債問題を一般外債問題に包含せしめ全般の問題として解決したいとの意向を述べこれが諸材料を作製して藏相に提示する事となつた、而して牧野次官私案骨子は左の如し

一、外貨邦債の國内にあるものは約七億圓に上るが、この多くは昨秋の弗買によつて買入れ不當な利益を得てゐるものだから非常時財界の對策として課税乃至は國債會議にはかつて元利償還のモラトリアムとするか、又は資本逃避防止法第三條により强制買入れをする事

一、これによつて東京市の様な自治體は勿論、電力會社の様な外債元利拂ひの困難なものに買入れ償却の便を與へる事

一、電力會社に限つては買入れ豫定額を一億五千萬圓見當とす

一、買入れ時價による事

一、電力社債の買入れ償却資金は、電力の統制で資金の調達をはかりこれには國家の補償問題も考慮する

一、買入れによつて受ける電力會社の利益は現狀に比し一億圓の買入れで年約七百五十萬圓見當とす

と云ふのであつて、而藏相はこれが打開策にして最善の途と認ぜられる時は臺灣電力をも包含する意圖を固めてゐる

注目すべき

蔗頭部利用の採苗法の成績

非常な自信の下に鹽糖で試驗中

製糖生産費の積極的な低下に對しては從來各社が研究を續けてゐる所であるが蔗苗費の節約が增産や蔗價の引下げに依る生産費の低下以上に重要な關係にあるので鹽糖者が再檢に研究を續けた結果往年甲當りの蔗苗費が百圓内外を要したものが近年に至り三分一の三十圓内外に節約し得る程度に達したのでこれは各社の採苗法が非常に進歩した結果であるが各社は之に滿足せず如何にして多くの完全な蔗苗を得られるかといふ點について研究が續けられてゐる鹽糖新營工場の川原技師は熱心な研究者で同氏最近の實驗にかゝる蔗頭部利用の採苗法は將來の採苗法に革命的な記錄を作るであらうと觀られてゐる蔗頭部とは從來でも現在でも甘蔗の收穫期に蔗頭をトップしたて蔗頭部は牛馬やその他の家畜の飼料とされてゐたものであるがしかも牛馬ですら蔗頭部の軟き葉の部分を食ひ比較的硬化質の節間部は食ひ殘され棄てられてゐたものでその部分が利用されるのであるから採苗法としては確實に値する、川原技師は蔗頭の根元に相當する部分を適當に整理して圃場に一週間天日乾燥を行ふと節間部が硬化するそれを苗圃に植付ると發芽し盛んに分蘗する即ち八本から十本の側芽が發生するといふのである第一回目の實驗に依ると四月に植付て三ケ月經過すると甲當四十五萬本の二節苗が出來更に四ケ月になると七十萬本といふ驚くべき本數に達する甲當二萬八千本を植付るも殘した蔗頭部二甲分で採苗した蔗苗が二甲中甲分得られる計算になるのである、しかし

臺東の主要街……臺東地方唯一の市街地、人口は約八千

移民開拓事業は眞にむづかしい問題

失敗と困惑のその歴史に見る

東臺灣旅記……（九）

（前回のつゞき）かくて新移民の冬籠り期間を利用した每年の冠婚移民はアメリカから購入い大型式農具の採用と共に開墾撫拓し大正九年には鹿野、旭村、鹿寮の三ケ所を開拓し此處にこれらの内から補充移民を募つて鹿野に先づ百戸、更に六年末に五十戸を增して百五十戸となし、旭村は三十戸、鹿寮も三十戸を入れて漸く移民三村の形態が成つたがさて、その成績はどうかと云ふに芳しい結果を得なかつた

◇

といふのは移民はすべて會社のため蔗作を本位となさしめたが土質とか惡風とかいろ〳〵な關係で甘蔗代は僅か百圓位にしか上らず他に副業も出來ぬといふ始末で生計立たず、ただ會社では大人一人七圓子供一人三圓の割で月々食料代に貸與することになつてゐたので結局一生懸命働いて食料代百圓位しか稼げない……しかし遊んでゐても食ふだけは會社が貸して呉れるといふことから少し氣匠のある者は大正八年頃の好況時代金を工面して内地その他へ逃げ出し殘つた者は二進も三進もゆけない者ばかりといふ狀態になつた

◇

これでは不可ぬといふ所から會社では當局と良く諒解の下に東甲墾圃の墾造移民及び設備二萬甲歩の耕地開墾等を目的とし大正八年に三百五十萬圓を投込み更に九年一千萬圓に增資し着々事業計畫を進めたが丁度同年臺東を襲つた大暴風雨に旭村は全部會社工場等も少なからぬ被害を蒙り前から既に界に反動期に入つて金融不如意となつた際に山田氏が退き副社長の高山氏に後任を譲るに及んでは從來の財政難が社總え完全に行詰つてしまひ、その再後策が大問題となつて結局、大正十年に至り遂に總督府へ申請して同年四月督府局に飛行關係者の再協議會が始まり百七十萬圓の缺損を認めて大整理に着手した

◇

その整理法に製糖と開拓業を分離することに主眼を置き、まづ資本金半分に減資して別個に姉妹會社として五十萬圓の臺東開拓會社を興し開拓移民は百萬圓を以つて督府に買上げて貰ひ銀行との交渉も一段落し、そこで督府としては移民指導方針を變更することにし内地移民の移來を止めて島人移民を迎へ以定移民地に集散せしめ指導監督を直接やらず開拓會社を監し大原の大原野約一千甲歩開墾のため、開墾地に着手したが地形當は途中採算及び係の關係から開墾を來す等仲々順調にゆかず銀行が手を出さなくなつたので官の補助金と銀行の援助を當にして來た會社は遂に行詰まりを來し大正十三年十四年となつて消極的に、撫墾開拓事業にのみ力をそそぎ一萬二千甲歩の土地を擁護するが開拓は今名割だけになつてゐる

◇

そして今日に於ても之れが整理となれば四百萬圓近いひびが來す恐れがあるとか、とにかく非常にむつかしい、又大いに同情さるべき點もあるが之れが今日政府開拓への一つの痛となつてゐるとも云へるそして同社整理は會社のみでは解決出來ず思わと督府の介添を要するものとまでなつてゐる（つゞく）

方針を建替する今後の國債發行

四分半利以下で、分割、短期に

大藏省議で決定

【大阪二十一日發本社特電】大藏省では省議の結果今後の公債發行方針を左の如く決定した

一、利率　今後發行する公債は四分半又は四分とし先づ十一月下旬日銀引受で發行するものは四分半利附とするがその結果によつては四分利附のものも發行する、即ち從來の如く五分利一率制に固定するが如き方針を執らず金融市場の形勢を見て適宜決定する

一、發行額　一回に發行する總額は一億圓程度に分割し需要の必要に應じて發行する

一、期限　短期債とし十年内外のものより二十年程度のものにする、その年限の決定に當り償期の限定しない時期を選んでその發行都度決定する、即ちその結果每回償還年限が多少異なることとなる

一、利拂期　四分半利附の場合は、年四期拂とすることは技術上困難であるから、年二期拂制により四分利附の場合は四期拂でも差支へない

ひらめの肝油

―中研―　硅溪子

今から三年前にシエミツト氏とニールゼン氏とは色々な魚の肝油のヴイタミンA含量を比較研究した、其時に「ひらめ」の肝油が著しく多量のヴイタミンAを含んでゐることを發見したのであつた、其後此魚を大量に捕獲し肝油を澤山にとることに就て苦心調査をやつてゐたが最近に其見込も立ち商業として成立つと云ふ形勢が明かとなつたらしくパークデービス會社が此事業に手をつけんとしつゝある

▽―△

最近の醫學雜誌に同社のエンメツト氏及バード氏が此肝油の諸性質を鱈の肝油の諸性質と比較研究し又同時に同じサンプルに就てシカゴのアボツト研究所でニールゼン氏及びキヤンノン氏が同じ方法を用ゐて實驗した結果とを雙方まとめて發表されてゐる

其結果「ひらめ」肝油三十瓦の一瓦中のヴイタミンA含量は三五〇〇〇乃至六二五〇〇單位であつて平均四九五八三單位を示し鱈の肝油の普通品は五〇〇單位であるから大約其七十五倍乃至百二十五倍强いと云へる又同時にヴイタミンDに就ての試驗の結果も亦鱈肝油に比較し遙に高い値を示してゐる

▽―△

化學的に「ひらめ」肝油と鱈肝油とは凡そ同じ比重及鹼化價を有してゐるが遊離脂肪酸及不鹼化物の點に於て「ひらめ」肝油の方が高く沃素價は反つて低い換言すれば「ひらめ」肝油は不飽和性が小さいから酸化され惡いと云ふことになる

▽―△

次に一度に多量に内服した場合の影響に就ても實驗をやつてゐるが其結果で見ると二十日鼠など必要量の一萬倍に相當するヴイタミンAを每日々々五十乃至百日間續け樣に「ひらめ」肝油として攝取させたが何等の副作用を認めなかつたと云ふ而して過剩のヴイタミンAは試驗動物の肝臟に貯藏されてゐることが判明したと云ふ

▽―△

兎も角も「ひらめ」肝油がヴイタミンA及びDの給源として重大な意味をもつと云ふことは注意すべきことで營養上重要な藥として此肝油が市場に現出することも必ず近き將來に實現するであらう

新高製糖の今期蔗園と産糖

四十四萬三千擔の見込

新高製糖の今期蔗園に第二回調査の結果作付面積二千四百七十五甲收穫見込高三億二千七百二十六萬一千九百七十斤、平均甲當收穫十三萬二千二百四十斤、步留一割三分五厘として産糖高四十四萬三千九百八十二擔の見込となつてゐる第一回調査後の天候は幸に暴風の難を免れたが八月初に

稀有の大豪雨があり彰化附近は一日の雨量實に四百二十耗の多きに上り八月中の全雨量彰化八百耗、嘉義七百耗を算し九月に入りては彰化地方に九十耗の雨澤ありしも嘉義地方は雨少く其後今日迄兩地方共乾燥打續き年初以來降雨の分布不規則なりし爲め甘蔗の生長前期に劣り年初の過冷による生育阻害を充分取返すことが出來なかつたので甲當收量は第一回

豫想に比し幾分減少してゐる、殊に十一月十一、二日頃呂宋の東部より北上せる低氣壓の爲め彰化の海岸地方は季節風强烈を極め此の方面の蔗園で葉を裂かれて登熟を妨げられたるものもあり結局第一回豫想に比し彰化一萬二千擔、嘉義六千擔計一萬八千擔の減産となつてゐる、工場別にすると

	作付面積	收穫見込高
	甲	斤
彰化	七〇八	九〇、七八一、一九〇
嘉義	一、七六七	二三六、四八〇、七八〇
計	二、四七五	三二七、二六一、九七〇

【備考】甲當收量は彰化一二五、〇〇〇斤、嘉義一三五、四四〇斤

	步留見込	産糖見込
		擔
彰化	一二、〇〇%	一〇八、五五五
嘉義	一四、二〇	三三五、四二七
計	一三、五〇	四四三、九八二

右の内彰化工場は前期に比し原料激減、二工場の内一工場だけ動かせば足るので第二工場を休止し第一工場だけ稼働することになつてゐるが製糖は彰化工場明年二月初より開始し四月初に終了すべく嘉義工場は明年一月初に開始し四月十日頃終了の豫定である

本期の甘蔗は例年に比し生育遲延の傾あるも暴風がなかつた爲め倒伏極めて少く從つて枯萎莖も僅少で莖長が短いだけに徒長もなく比較的充實し、蔗莖が得られる見込で步留は前期より相當向上するものとみられそれに製糖期間が短縮せらるゝ關係上平均步留增進の可能性多く從つて産糖高は右の豫想より增加するとも減少することなき見込である

郵船北米線に强敵現はる

米國の船會社が割込

【大阪廿一日發本社特電】郵船入電によれば現在十二隻の不定期船を極東方面に配船してゐるアメリカ・ステエト・ライン社では今回ユーナイテツド・フルーツ會社より四千七百噸の貨客船二隻を傭船して極東定期航路を開始することとなり、それ〴〵グランド・リイ・バアシングの三名將の名を命名し、往航はポートランド、横濱、神戸、香港、マニラ、復航は桑港廻航と決した、而して第一船は十二月二十八日ポートランド發一月十日横濱着の筈で現在ヒリツピン、香港とアメリカ大陸間の定期航路を經營するのはダラアラインがあるが此の新航路開始のため影響を蒙むるものは當アメリカ西岸線並びにサンフランシスコ線の採算難に苦しんでゐる郵船會社である

兩港移出米累計

前年に比し增出

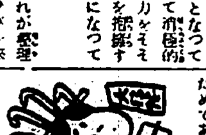
十九日基隆出帆宮島丸では一期蓬萊東京行一四、五五七袋　横濱行六、〇七四袋　名古屋行二〇七袋計二〇、八三一袋と二期蓬萊東京行一八、一〇〇袋　横濱行二、二〇〇袋　計二〇、四〇〇袋と二期丸糯東京行一〇、七〇〇袋　横濱行一、六五〇袋　名古屋行四、一五〇袋　計一七、四六五袋を積取たこれで二十一日現在基隆高雄兩港移出米累計は

一期蓬萊	四、三九三、九三五袋
一期在來	二五三、一六七
一期丸糯	一六一、九一三
一期長糯	八一五、五九八
二期蓬萊	二〇九、八二六
二期丸糯	一一八、九〇二
二期在來	八、五九七袋

となり一期蓬萊は四百卅九萬袋を、二期丸糯は十一萬八千袋を共に突破した之を前年同月現在の移出累計高

一期蓬萊	二、九五三、〇五九袋
二期蓬萊	八二、二八六
二期丸糯	一八、一五〇

に比すれば一期蓬萊は實に四十四萬八百七十六袋、二期蓬萊は十二萬七千五百四十袋、二期丸糯は九萬七百五十二袋の增出である尚ほ前年に於ける二期米の減出して居るのは氣候關係で出廻りが遲れたためである



北南西東

日日新報の支社の所在地虎尾は昔五間厝と呼ばれたところであるが五間厝と云つては甚だ無味乾燥だが、虎尾と云へば何だか雅趣もあり詩趣も湧く心地がする▲此の虎尾には名士の來訪が多いばかりでなく文人墨客もよく訪れる、今春二月日糖の鷲山社長が來臺した時、監察代表を集めて交歡をやつた時、社長が作つて監察代表に示した詩に

兩岡相對臨興工。老鶴飛來到客中。是天乘殿集民物。萬頃稻田隔年風。

といふのがある、次で三月本國で有名な小室翠雲畫伯が虎尾を訪ね鷲山社長の詩を見て次の如く次韻した

人生勞力奏奇工。喜來茶公存此中。虎尾翠春二月半。蕉花千里改東風。

翠春とは臺灣の春とも認めるが虎尾に翠春館といふのがある、日糖では賓客の爲めに設けたホテルと俱樂部の外に此の翠春館でも賓客を迎へて接待することになつてゐる▲小室畫伯は此の翠春館の翠春をとつて翠春館の作に今一つ氣の利いたものである

虎尾翠春客夜闌。主人邀客酌清寒。雨聲北鵝夜鄕水。玲瓏白玉山

北鵝とは虎尾翠春館の前なる溪流のことで俗に虎尾溪とも云つて居るが下流では北港溪と云つてゐるから聞く所に依るとである▲又白玉山とは新高山のこと、快晴の日には此の大新高が虎尾平原の彼方にくつきりと見える▲虎尾翠春館の一夜は詩人ならずとも詩情を動かされずには置けない。

商況（廿一日）

臺中米價（二十一日）

蓬萊米一期六、九〇錢　二期七、九五錢　在來米（新穀）九、一〇錢　丸糯一二、五錢　丸糯一三、〇〇〇袋（臺中米穀）

米況

臺米現物相場

[illegible]

高雄在庫米（正米市場調查）

[illegible]

基隆在庫米（正米市場調查）

[illegible]

正米市場

[illegible]

正米市況（後場）

[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戸期米

[illegible]

堂島前場先限主たる手筋

[illegible]

堂島兩建控除前場先限主なる手振り

[illegible]

堂島米況前場

[illegible]

株式

大阪短期

[illegible]

大阪長期

[illegible]

東京長期

[illegible]

東京短期

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

ニューヨーク株式

[illegible]

東京株況前場

[illegible]

公債

東京國債

[illegible]

銀塊

[illegible]

穀肥

シカゴ小麥

[illegible]

神戸豆粕

[illegible]

神戸穀肥市中相場

[illegible]

砂糖

[illegible]

大阪現物

[illegible]

大阪清算

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

爲替

ニューヨーク爲替

[illegible]

神戸日米爲替

[illegible]

農家の現狀より生れ合理化せる肥料販賣をモツトーとする
各種肥料直買
共和商事合資會社
臺北市末廣町一ノ三二
電話二九〇
代表者　湯鼎琳

曙光

（165）

生方敏郎作　中野修二畫

旅に出る（四）

春田は若い女の好物の洋食を澄江に御馳走して、東京驛へとやつて來た。

春田は驛の大時計を見て。

「オイ、そこらに中澤君は來て居ないか？それとも、待合室の方かな。」

「イヽえ、そこらには見えませんけど、今夜一所に行く約束でもなすつたの。」

「うん、中澤君の案内つてわけもないが、同じ汽車で沼津迄行けると思つたのさ。あの人はずつと大阪迄行くんだから、僕等だけなら、三等の汽車でもよかつたんだが、彼の爲に夜行を選んだんだから。」

さう云ひながら二等待合室に行き、中をのぞいたが、中澤の姿は見えなかつた。

九時三十分の神戸行きは、改札で切符を切り始めたが、其時になつても未だ中澤は見えなかつた。

「中澤のやつどうしたかな。なるべくなら一所に行き度い所だが、此處で用もないのに、もう一汽車待つのも退屈でたまらない。かまはず先に行くとするか。」

「でも、こんなに大ぜいの人だから……それにまだ後から來るかもわからないわ。」

「ともかくこつちは出かけやう。」

一かたまりになつて、改札口へ押しよせた。人々の群は、改札を終るといづれもかけ足で、一散走りに列車ホームへと階段をかけ上つた。

勢ひにかられて、春田は急ぐ筈でもないのに、人々と同じ様にかけ出した。丁度そこへ着いて居た列車の中へと人々が我勝ちにと飛び込んで、誰も彼も同じ様に威ばつてなるべく大きく席を取つた。

春田はそれを見て、ほうぜんとして居たが、澄江は早くも隣の婆さんを突き飛ばさんばかりにして二人前の席をせんりやうした。そして。

「民郎此處へいらつしやい。」

と春田を呼んだ。

いよいよ發車の間際まで二人は中澤の來るのを待つたが、彼は來なかつた。

汽車がそろそろ動き出すと、乘客等の動搖は漸く靜まつた。早くもバスケットを開き、果物を取出して皮をむく者も有れば、菓子袋からアンパンをつかみ出してほほばる者も有り、年寄つた人々は後によりかかつてうたたねを始めた。本を見たり新聞を讀んだり、雜談をしたりして居るのは、何れも若い人ばかりで、それもほんのわづかばかしだつた。

澄江も同じ様に、手さげ袋からリンゴを出して、きやうにむいて春田にも渡し、又自分の分もむきながら。

「三等つて、ほんとにいやですわね。汚い人ばかり乘つてるんだもの。中澤さんは、きつと二等に乘つてるんですわ。」

と、周圍に遠慮もなく春田に話しかけた。

春田は三等客の眞中に居ながら澄江が三等の客は汚くていやだなど無遠慮な事を、平氣で云ふので、そんな事を云ふな、といやな顔をして見せながら。

「三等に乘るのは、始めから中澤との約束なんだ。二等の客こそ、取澄して、お互ひににらみ合つて居て、話し一つしないから、よつぽど不愉快だ。」

と、半ば周圍の人等に對して、澄江の爲に辯解する様に云つた。

春田の心持は、此の旅の第一歩から、澄江の此無邪氣な言葉に腐らせられてしまつた。

で、彼は果物を食べ終ると、目をふさいで、後に寄りかかり、腕を組んで沈默した。澄江は何かしきりに話し込みた相で。

「民郎、もう眠いんですの？」

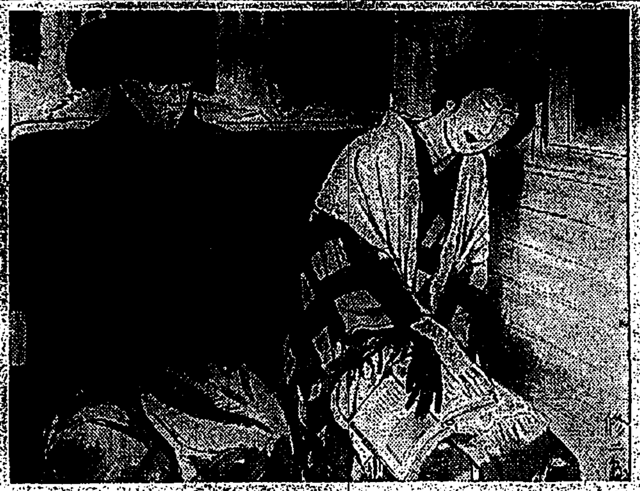
と聞いた。春田は曖昧に。

「うん。」

といかにも眠さうに答へて、澄江との話をなるべく避けやうとした。

其くせ春田は周圍の人々がほとんど睡眠狀態に陷つてる客車の中で、レールを刻む車輪の響々たる響きを耳にしつつ、時間が經てば經つ程益々頭がさえて來て一睡の夢を結ぶ事すら出來なかつた。

澄江は話す相手もないので、一人でチョコレートをかぢつてみたり、キャラメルをほほばつてみたりしながら、見てくれがしの婦人雜誌等を飛び飛びに開いて居たが、いつしかそれを膝から下へ落したまま。顔が熱いので口を開いて居汚く窓の方へ寄りかかり、汽車が未だ國府津迄は行かない中に、ぐつすりと眠り込んでしまつた。



血液型の話（六）

醫專教授、中研技師、醫學博士　丸山芳登

其二、大阪府下にあつた嬰兒殺しの犯人搜索例、昭和〇年〇月〇日大阪府下某派出所管内に

嬰兒死體

遺棄事件があつた。死因を解剖した醫師の意見では死因は明かでないが恐らく窒息によるものであらうと鑑定されたと云ふ事である。被疑者は妊娠兆候出産後三日許りで檢擧されたが取調べに對して其事實を認めない許りでなく分娩した事がないと申立てたので警察では三名の醫師にそれぞれ診察を受けさせた、所が其結果は何れも被疑者の狀態は分娩後數月を出ないと云ふ意見であつた、係官はそれを根據にして種々詰問したが

被疑者は

頑として口を割らなかつた、そこで係官は餘儀なく押收した被疑者の血痕附着の袴（被疑者は助産婦人である）被害兒を解剖した際解剖者の使用した手袋、其他被疑者の情夫と思はれる男の血液と被疑者の血液とを大阪府大醫學部の大村助教授の許に送つて其血液型を檢査して貰ふと同時にそれによつて被疑者、被疑者の情夫と思はるる男及び嬰兒との間に親子關係成立し得るや否やの鑑定を乞うた、大村氏は之等の物件の

血液型を

檢査し、一、袴に附着の胎痕は分娩に關係したもので其血痕はA型、二、被疑者の血液型はA型三、解剖の際使用した木綿手袋の血痕（被害兒の血痕）はA型四、父であらうと思はれる被疑者の情夫の血液型はAB型である事を證明したので被疑者はA型なるが故に其着用してゐた袴の血痕がA型である事に何等不都合なく又被疑者の情夫と思はるる男の血液型はAB型なるが故に其間にA型の子供生るるも何等不都合なしとの判定を與へられた

此場合に

於ける血液型からの判定は被疑者を眞犯人なりと斷定するだけの價値をもたぬ、何んとなれば他にも充分に疑ふべき條件の具はつたA型婦人の被疑者があつた場合之れだけでは其何れと決める事は出來ぬし、又父親次第でA型の母親でなくともA型の子を生み得るからである。然し被疑者が若し眞犯人であるならば强情なものでもこれだけの鑑定證をつきつけられて自白せぬものがなからうと思ふ、本件の發生事情や結果に就ては大村氏は何等述べて居られぬが

文化の低い

僻陬な山村や漁村などに住んで居る人にありさうな淺墓な考へから起つた犯罪である事は想像に難くない

氣質は血液型と關係あるか

東京女子高等師範學校の古川教授は昭和二年氣質と血液型の關係を系統的に研究して其間親密な關係ありとの結論を發表したが、感情と意志との綜合の働きである人の氣質を科學的に證明し得るとなれば世界的一大發見であると共に極めて興味深き事柄に之れを

應用して

可成り便利を得る譯であるから茲兩三年來本邦人の血液型應用上の興味は殆ど之れに集つてゐると云ふも過言でない位喧傳されてゐる、從つて之れを追試した批判的態度の報告も可成り見受けるが中には古川氏の所説を盲信して之れに引づられてゐるものもありまれには[illegible]にする所の習慣と思はれる様な報告もあるので私は世を誤る事なきにしもあらずとの老婆心を起し「血液型と氣質との相關問題」と題し最近愛知醫學會雜誌（七月號）及醫事衞生誌（六月號）に[illegible]問題はまだ

萬人の認

めた所説でない事を强調する私の考へを率直に云はしむれば、先づ實驗基礎を改むべきものであると思ふ、即ち古川氏や石川氏の實驗基礎は何れもウッドや其他の人の考案分類した氣質を根據にして、どう云ふ氣質の持主はどう云ふ血液型であると各血液型を氣質の分類に當て嵌めて行かうとしてゐるが、科學的に明かに立證し得る血液型の遺傳因子から分類し得る血液型例へば純粹のA、B、Oと不純粹のA、B、ABと云ふものを

根據にし

てそれを細かい種類な氣質が何かグループ的關係を持つか持たぬかを論ふべきが正當の道行きであると思ふ、以上の様な意見から今日一部の人から宣傳せられてゐる様に血液型を職業選擇や結婚條件に利用する事はまだ早計であると信ずる

鰻奇談

三吉番馬

凡そ鰻は、溫帶と熱帶、到る處に所を嫌はずに棲息する、海洋に生れ決して河川に遡らぬものは「コンゲール鰻」と稱し又海ウナギとも云ふ、河ウナギは長ずると海洋に出で、決して再び河川にかへり來ない習性をもつて居る、曾て鰻の發育狀態を調査したことがある、河口で捕つた數萬のウナギが僅々數十マイルも遡つて、湖沼に出で再びかへり來ないことを確めた、電氣鰻と云ふ一種は中米又は南米の北部に産し、河川に在つて小魚又は蛙を喰うて活きて居る、長さ六、七呎で尾端に發電の裝置があり、其電は人間に迄も及ぶ、電氣を殺して魚族を斃死せしめて捕食する

◇

ウナギの種類は蛇ウナギ、深海ウナギ、河ウナギ、色ウナギ、コンゲールウナギ、電氣ウナギの六種があり、就中、河ウナギは吾人の食膳に上ることは、何人も知る所である

◇

鯉、鮒よりも小さく長さ二尺を越えるものは稀であるが、鰻は八九尺に及び稀に三十餘尺に及ぶ大魚がある、曾て北ボルネオで捕つた鰻は、其大きさ四十尺もあつたと云ふことである、鰻は遠く海洋に出て孵化し、河ウナギは一旦海に下つたら決して河に上つて來ないで海のものとなると云ふ、學説と鑑別のため水源に遡り成熟して河を下り、海洋のウナギとなり、河ウナギと海ウナギとは同種であると云ふ説もあつて、甲論乙駁して居る

◇

海中に入つて鰻となり、山芋が變じて鰻となるといふ諺がある、この諺は狂言の成上り者と云ふ中に鰻が山芋となると云ふ一節がある、之は喧嘩の仲裁で縁の世話をするといふと同意で、昔話から來たものである、鰻は陸地で蛇の如く這うて[illegible]

◇

南洋には鰻に關する傳説が多い、[illegible]

生して鰻を戀したと云ふやうな神話が傳へられ、この鰻の傳説が太平洋の諸方面に至る迄殘つてゐる、鰻の頭が、男子の有する機能のある物の形に酷似してゐるといふので、此の形を石に刻んで石器とし、之を崇拜してゐる民族が南洋に多い

◇

アダムとイブに、禁斷の實を喰はせたのは女性の蛇で、爬物であると記録に書かれて居るが、之に反して、ウナギは南洋に於てはむしろ貞良の性の精の靈であつて、人間に××の術を教へて與へたものであるが故に傳説が極めて多いのである

◇

太平洋ジルバート島人の傳説中に[illegible]ドラモンド島民の始祖[illegible]

うにみると鰻と人生との關係は甚く密なるものであつたと云うても良い位である

◇

ベリ島には鰻の傳説はのつてゐないが、ロンボック島には（ササ族）此の池に女が水浴すると姙娠すと傳ひなしと信じられてゐる

◇

ジャワのジョクジャ王城内に水浴場がある。昔ここに池水を湛へ、スリンピ及ベドヨの神秘の舞に踊れた、舞姫は其舞に醉うて、王は姫の舞に醉ふて、夢幻の夢を見たことであらう、池下には幾多のウナギも放たれてゐた。ウナギは或る愛なき夢幻の世界を或る方法によつて慰めたであらうか、今や水浴[illegible]

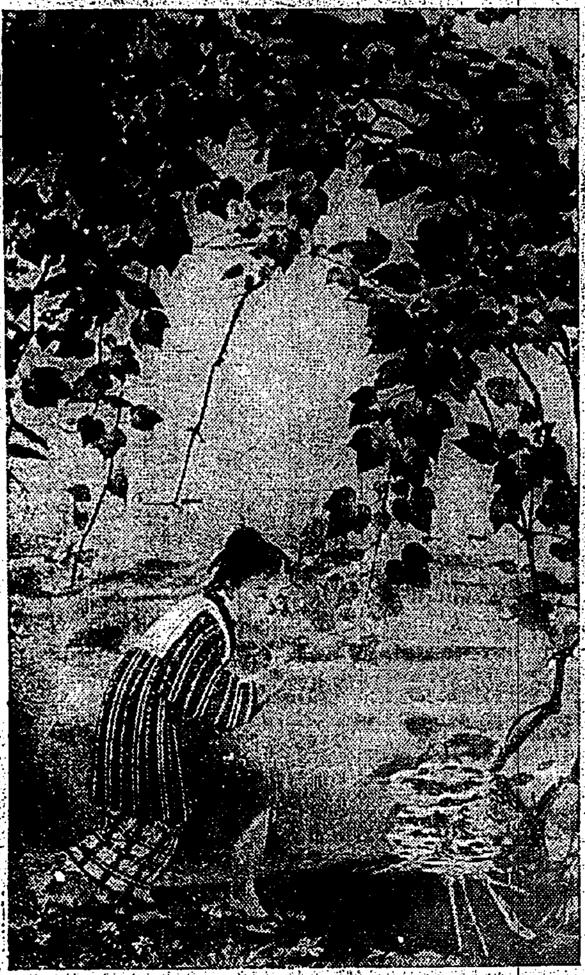
此の附近には湖畔はないが熱帶動物が寂寥として居て、水色に淀を溜して綺色である。何となく綠潭の池を想ひ浮かばせる風情がある。ロンボックに居る種族は、ササと云ふ部族である、姙娠の婦が、この湖邊に逍遙して、清き池水で水浴をする。居いから水に入るのではない外の目的があるからである。サロンを脱いで清き肌を現はして、緑を出し、水中に何物かを求むるかの如くである

◇

ウナギは、[illegible]

山葡萄の實（帝展出品）

廣島晃甫



魚釣禮讚

◇貴志守之介◇

魚釣といふものは大昔の狩獵時代からあるものであつて、一本の竹竿と針と絲、これだけの道具で水中の遊魚を釣るのである。エサに誘はれて喰付く魚を針でひつかけることであるが、それが仲々面白いのである。もし魚釣の太鼓をたたけよ、健康によい、精神を洗滌するに有效である。一日中家にゐる者、官吏でも會社員、職工など、休日を釣魚に樂むことは大變いいのだ

□

魚釣りは、ゴルフとかいふもののやうにブルジョア的でない、大衆的だ。釣師の中には云ふ迄もなく、市長様もあれば、軍人、會社の重役、文士、官吏、學生、職工等々、千差萬別である。ブルもなく、プロもない。皆平等なる釣師となるので、右もなく左もなく赤も白もない。陸軍大將の釣には大魚がかかつて、ルンペンの竿先きには小魚すらかからぬといふやうなことは絶對にない。誰にでも一樣にこれを樂むことが出來る。それに魚釣に出るには、破れ服で、ほつたり、少しの錢さへあればよい。エサを、竿をおしまなければ金は一文も要らない

□

魚釣の趣味を解さない人には、これ程馬鹿らしい遊びはないと思はれてゐる。ところが一度この趣味を解して見ると、これ程面白いものはないと云ふのが魚釣の誰れもが述懷するところである。酒色にもあき、浮世の樣々な享樂にあきたら最後に、この趣味に入つたと云ふ人々が相當に多い

□

海面を眺め、また河岸にたたずみ、釣絲を垂れてゐる間、邪念を來たら、實に悠々たるものでまことに仙境にあると等しい。煩瑣の多い人事百般のことから、絶對に離れて、自適出來るのは魚釣の一日である。吾の世界の安息所は、此處に限られてゐるやうに思はれる。じつと絲を垂れて竿先を見詰めてゐる。それが陶る氣韻なものだと讃嘆する者もある。が、水面に浮かべてある浮子の動きをじつと見詰めてゐる。その心は緊張そのものでなければならぬ。餌釣となれば手許にひびいてくる。當りに一心を集中してゐなければならぬ。しかも、浮子の動きは微妙であり、その當りは敏感である。細かな動き、微な感じにも、心眼は部分の味はれる。沈潤どころではない、浮子がじつと靜止してゐる。感じが更にない、動きか、感じを、いまか、いまかと見詰めて待つてゐる。その間は大自然とその心が融合した絶對境である。そこで竿をあげて、魚を釣り得た悅びこそ、純一無雜なものである。しかも、魚の種類またはその大小によつて、種々多な異なつた感覺と、さまざまな悅びが味はへるのである。此點がみたるや、友達と共にも、獨りでも勝手に出來ることを私は喜ぶのである

□

また、魚釣りに行つても、必ず釣れるとは限らない。今日澤山釣れても、明日はてんで釣れないことがある。それ故、賭博的の快味を喰ふことが大きい。黒鯛を釣るのは、阿波摺れた海山千年のしたたか者を口說き落した樣でもあり、鮎を釣つた時は名妓をものにした味であり、鮒は素人娘であり、ハゼは閨の女でありキスは藝妓でボラは娼妓、セイゴはカフエーの女給だ、といつたやうに趣に依つて特殊の味と面白味がある。釣り上げた魚を摑んだ時の觸感は、まさに處女の手を握つた時の快感と同じである

現代音樂の傾向（上）

鹽入龜輔

今日の音樂は極めて混沌としてゐる樣に見える。試みに一つの

音樂會に

行つても、その曲目には古典作家のバッハあり、浪漫派のベートーヴェン、ブラームの作品があり、更に印象派のドビュッシーの曲あり、更に又混雜した藝術上の交錯を示してゐる。然し此の一見混沌とした狀態を暫らく靜止する時そこに社會狀態の變遷と共に自ら流れ來つた音樂藝術上の傾向を見る事が出來る。音樂史上で浪漫主義と云へばベートーヴェン（一七七〇―一八二八）以後の音樂を云ふのである。中世紀の教會から

援助され

てゐた音樂は、政治權力の中心が君侯の膝下に集まる樣になつて音樂もその庇護の下に發達して此處に古典音樂を生んだ、然し社會狀態は十八世紀の末葉フランス革命を轉期として支配階級が君侯の如き貴族の手から漸次資本家階級に移つて來るのに及び音樂は古典主義から浪漫主義に移つて來たのである。丁度ベートーヴェンは此の轉換期に生れたのであつた。資本家階級の權力の增大は藝術家をして夢を見させる事を教へた

浪漫主義

の音樂は現實から離れた空想と自己中心の英雄主義とをその中から發かせた。そこに何等大地に足を踏んばつた何物も無い、所謂それは空中樓閣を音樂の中に描き出したものにしか過ぎない人生の本當の有りのままの姿は少しもそこには描き出されてゐない。かくて十九世紀中葉以後になつて資本主義爛熟期にいると此の傾向は益々增大して來たが、それと同時に、これを打開する運動が徐々に人々によつて企てられて來たのである。その

打開する

運動とは何であるか、即ち浪漫主義によつて夢の如く美化され、或は隱されてゐた音樂の領域、それを有りのまま現出させ樣とするにある、眞の人生、今まで藝術上に經驗されなかつた新らしい本當の世界人生、それを正しく見なければならない此の考へ方を先づ實行に移した人はロシアの作曲家ムソルグスキーだつた、丁度此の時、文學上に於てもイプセンが社會劇を、ゲルハルト・ハウプトマンが

自然主義

戯曲を發表した頃だつた、此のムソルグスキーの[illegible]浪漫派それ自身も、ヴァーグナー、リスト、ブルックナー、ヴォルフ、マーラー等の死を以て漸次凋落の道をたどり始めたのである。ムソルグスキーは正直に彼の眼に映り、感覺に感じたるものを音樂の上に盛つて大膽に作曲をした、彼の新しい物の見方は、それまで資本家によつて與へられた藝術が、インテリゲンチア自身が資本家階級へ

何の妥協

なしに自分の思ふままを、自分の直面した事實を音樂に依つて描き出す事に成功した、彼の此の考へ方に大きな影響を受けて現はれて來たのがフランスの印象派である。そしてその先驅者はクロード・ドビュッシーであつた、この印象派の音樂運動、印象派の繪畫の後を追つたもので、ドビュッシーが印象派の音樂を書き始めた頃、フランスには、マネーやモネーなどの印象派の畫家があつた、ドビュッシーの音樂運動は此の美術の新興運動と

一致した

方向を執つたのである、印象派の音樂と云ふものはどう云ふものであるか、浪漫主義音樂はその中心を文學的な空想に置いた、然し印象派は此の文學的な空想を全く除外したものである。此の空想を取りのけて仕舞へば殘るものは現實である、自然である。然し此の現實、自然の見方はムソルグスキーの樣に露骨的な見方ではなく、現實から一つの主觀的な感覺的なアトモスフエアを出さうとしたのである、印象派の繪畫がその

對照たる

物體の色に重きを置かずそこから流れて來る光を重んじてゐる樣に、音樂に於ても音の組合せによつて旋律と同じ効果を出さうとしたのである、繪畫に於ける光と同じに、音樂に於ては此の爲めに著るしく感覺が增大して來た、その結果音樂の中に含まれてゐる情緒は極めて性格的になり、常に情緒轉換が要求されるのである。印象主義は此の樣に浪漫主義の空想から脱け出して現實に直面したとは云へ、その現實は見る人の

主觀によ

つて見てゐるのであつて、そこには何等社會的に共通した何物もない、感じる人によつて、其の感覺に異なる、[illegible]に於て再び印象主義に對立する[illegible]が起つて來たのであつ

服部印ゴム靴 製造元
卸相場表進呈
体裁美 價格低廉 耐久絶大
各地に類似店あり必らず加納本町と御明記下さい
岐阜市加納本町三
合名會社 服部商會ゴム工場 電話長二四四〇・二八一一番

古洋服卸問屋
價段表進呈
ラシャ服。小倉服。作業服。男外套。上着。ズボン。オーバー。外套。トンビ。折エリ服。ワイシャツ。鞄。ズボン。水兵。セーラズボン。軍隊靴。[illegible]。法被。半天。股引。腹掛。防水外套
鐵道省・遞信省・其他諸官衙・諸會社 拂下品
名古屋市東區清水町局前
綠松山商店
電話東六三九番 振替名古屋二一三二番

丈夫で安價の綿洋服
特價（一着）
A綿糸コール天作業服 黒、茶、紺、裏付 三、六〇
特上ブロック作業服 黒、茶、紺、裏付 三、七〇
無地本紺作業服 一、三五
新柄スコッチ背廣服 裏付 一二、八〇
「カタログ進呈」
名古屋市東區宮町三丁目
Ⓐ 荒木合名會社
電話東二三〇四・七八八六番 振替名古屋一五〇六番

皮靴
總皮製 人氣靴 特賣中
ゴム靴、皮靴、卸カタログ進呈
名古屋驛前 サービス商會 電話西四一三七番

印入 タオル
フロシキ・タオル・手拭・袢纏・名入調製・メリヤス・雜貨
商報送呈
名古屋市島田町
合名會社 村瀬直七商店 電話本八六九代表

一本ニテモ 卸値提供
諸印章 技術本意 卸小賣 カタログ進呈
日本一安い
名古屋市池田町 大陽印房
氏名判十五錢ヨリ 認印廿錢ヨリ

卸相場表 無代進呈
氷上山坂に絶對スベラヌ 特許ゴム靴
特許ゴム靴 滑止タイヤー
名古屋市東區千種町今池
加藤ゴム製造所
電話東四八二九番 振替名古屋二八九番

キング印
學生帽子大特賣中
「カタログ進呈」
名古屋市南區金山橋 堀田製帽所
電話南[illegible]番 振替名古屋[illegible]

ゴムで革靴に見へる、珍品
日米特許、ツギメナシ、ゴム靴
各種ゴム靴。ゴム防水雨具。タイヤー各種。ゴム布具一式。軍用地下。其他ゴム製品一式。
卸値段表進呈
必ず良く賣れるゴム製品至急申込あれ
金城印ゴム靴
名古屋市東區千種町
合資會社 金城ゴム商會 電東五二一〇・一四番 振替名古屋一七一六番

腸疾患
治療と豫防
胃腸カタル・醱酵性下痢
消化不良・鼓腸・常習便秘・小兒下痢・綠便
脚氣・早老症に奏効す
整腸消化劑
ビオフェルミン
（官公私立大病院御常備）
發賣元 大阪 武田長兵衞商店
製造元 神戸 [illegible]
33-1135(O)

厦門コロンスで全商店が不賣同盟

居留民、魚菜も買へず大弱り

【十九日發厦門特信】厦門の公共租界鼓浪嶼で十八日正午頃から全嶼各商店の不賣同盟（罷市）が起り十九日に至るも未だ解決を見ず、四五日は續くだらうと見られ、居留民は魚菜から離れた事とて非常に不便を感じて居るが厦門側から買入れると途中で沒收されて仕舞ふので、こんな事から本紛擾を起しても始まらぬと成行を靜觀して居る、事の起こりは十八日朝、工部局の巡捕が道路取締上から商人と口論を爲し巡捕等が昨來の成めの爲め二三商人の商品たる魚肉菜類を沒收して工部局に引揚げたからである、商會では早速會議を開き、商務公會、工部局等に談判し一方罷市を開始し、商店と云ふ商店は饅頭子店、理髮店に至るまで全部閉戸、全商店街は恰も墓の樣な静けさの裡に、僅寸一本でモップに化しさうな洋巾が此度彼後に一蹴をなし、激越な調子で何か論じ合つて居る、商會では

一、巡捕の免職

二、沒收貨物の返還

三、今後此の樣な事件を發生せしめぬ保障

四、行商小賣人の免税

等を要求して居る、何しろ相手は支那官廳でない工部局の事だから今後の例ともなるので一般にその結果は注目されてゐる

對岸警備中の驅逐隊司令より禮狀

本社の慰問袋贈呈に對して

先に本社が滿洲と對岸支那警備の任にある我陸海軍將士慰問の爲め慰問袋を募集し贈呈したのに對し本月十五日附で對岸警備中の第二十五驅逐隊司令金子海軍中佐から左の禮狀を寄せられた

貴社益々御清榮の段奉大賀候、陳者先般は貴社主催の下に臺灣在住有志各位の御同情に依る慰問の品々御贈與に預り誠に難有く御禮申上候

御承知の通り吾等目下の責務は主として對岸各地に於いて我帝國の權益を擁護すると共に我在留民諸士の生命財産を保護するに在り而して日支の關係は目下小康を保ちつつある狀態なるも尙安んじて警備地に在るを許されざる有樣のところ茲に情厚き各位の慰問品に接したる事は誠に此上もなき慰安なると共に今後益々奮勵以つて諸彥の御期待に添はんとの吾等の決意を一層高むるもの有之次第に御座候

茲に隊員一同を代表し厚く御禮申上候と共に別紙を通じて御同情に預りたる有志諸彥に右御傳聲被下度願上候　敬白

昭和七年十一月十五日

第二十五驅逐隊司令

海軍中佐　金子[illegible]

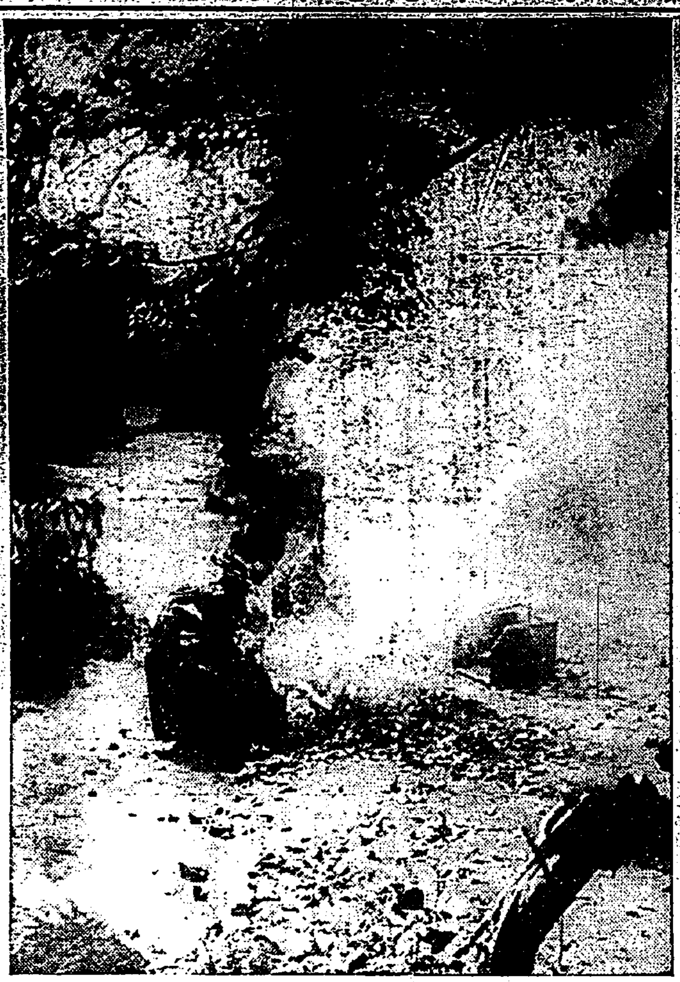
臺灣日日新報社御中

臺北州豫算は今月中に決定

内務部長から知事へ

復活要求の經過報告

臺北州の昭和八年度豫算は國元内務部長の手許において各課からの復活要求に付其の事情を聽取してゐたが、二十日夜を以て全部の終了を告げたので二十一日午後は内務部長から中瀨知事に對し一應其の經過を報告するところあつた、來る二十四日から新規要求の大事業に付き知事の手許において審議をなし本月中に全部の決定をみる



落葉焚くけむり……（スケッチ）……

こととなるであらうと

平塚長官廿四日南下

澎湖島巡視で

平塚長官は既報のとほり二十四日午後十時半臺北發南下、澎湖島初巡視の途に上るが、同船は二十七日午後九時馬公發、廿八日午後六時高雄着の筈のところ、馬公より高雄までは驅逐艦北上に便乘することとなり、そのため日程に一日だけの餘裕を生じたので、その一日を利用して或は屏東の日糖社を訪問、同工場を視察することとなるかも知れぬ模樣である

寄附勸誘は打切り

市の社會事業助成基金

三萬圓の見込

臺北市役所では西澤市尹川添助役其他課長ら手分けして市内の方面委員と共に各方面を驅け廻り社會事業助成基金の募集中であつたが二十一日を以て大體寄附勸誘を打切つた、成績は頗る良好で約三萬圓近くに上る見込であるが内地に旅行中の人々もあることとて正確な金額が判明するのは茲數日を要する模樣である

交通懇談會

けふ鐵道ホテルで

陸上の交通機關が益々發達すると共に其整理に付ては一段と考慮を拂はねばならず又之が徹底を期せんには官民の協力を必要とするところから今回臺北州下に交通協會なるものを設立せんとの議が起されてゐる、よつて廿二日午後一時から臺北州會議室に臺北州の（警察）關係者各郡警察課長、署長、郡下民間代表、鐵道部、遞信局、市役所の各關係職員民間側からは市内諸團體長、主なる交通營業者百三十餘名を招集し「交通安全週間實施の件」「臺北州交通協會設立の件」「火防宣傳實施の件」を議するため官民の「交通に關する大懇談會」を開催することとなつた、尙内地の主要都市には大抵交通協會なるものがあつて交通上の諸般の事項を協議し取締に努めてゐるが臺灣では最初の試みであり愈々大臺北の發展に相應はしい施設となるであらう

勝つての歸り人を轢く

齒科醫調べらる

二十日新公園にて行はれた自由人野球齒科醫師團對藥劑師團の試合は齒科醫師の勝に歸したので、勝つた連中は一同美人座に集合祝勝會を催した、ところがその歸途市内の某齒科醫は醉拂ひ機嫌で自家用の自動車を運轉して榮町方面から第一師範正門前にさしかかつた際、過つて新榮町吉田清一郎（[illegible]）と衝突し前頭部に治療一週間を要する負傷を負はせたので同齒科醫は負傷者を車内に入れその儘小南門方面に走り去つた、この有樣を眺めてゐた一通行人が自動車番號を記憶してゐて直ちに南署に通報したので右齒科醫なること判明し係官の取調べを受けた

佛首相搭乘の列車の顚覆を企つ

通過直前に發見さる

【パリ二十日發聯合】今朝五時頃佛首相エリオ氏搭乘の列車がナント附近通過直前線路が爆藥で破壞されてゐることを發見辛ひ難を免れた、犯人はブルトン國粹黨員らしい

辷つた銀バス　臺北市の道路鋪裝工事は着々進んで立派になりつつあるが、餘り立派になり過ぎた故か、リノリユームに辷る田舍者の如く、臺北ッ兒銀バスがきのふ本町通りで辷つて、荷車と衝突したとやら…大した事故ではなかつたが物見高い野次馬で現場は斯くの通り……

日本新聞協會の創立廿年記念祝賀會

廿一日から三日間

全國新聞通信社によつて組織される日本新聞協會は本年二十周年を迎へたので二十一日から三日間左のプログラムによつて創立二十年記念祝賀會を開催する事となつた第一日には總裁東久邇宮稔彥王殿下の台臨を仰いで記念式を擧行し同夜の祝賀晩餐會には齋藤首相以下各閣僚外交團及官民有力者數百名を招待し會員の出席者も二百餘名に達すべく非常な盛會を呈するであらう、二十三日の記念講演會出演者は何れも新聞界の權威者である、入場券は各新聞社受付又は當日會場入口で交付する由

十一月二十一日（第一日）

創立二十年記念式

（午後二時半於東京會館）

同祝賀晩餐會

（午後五時半於東京會館）

十一月二十二日（第二日）

新宿御苑拜觀（午前十時）

首相主催招待會

（午後一時半於首相官邸）

觀劇會

（午後三時半於歌舞伎座）

十一月二十三日（第三日）

記念講演會

（午後零時半於日比谷公會堂）

開會の辭

日本新聞協會理事長日本電報通信社社長　光永星郎氏

海上發展の戰法に就て

時事新報社取締役　伊藤正德氏

最近に於ける新聞の傾向

大阪每日東京日日新聞社副社長法學博士　岡實氏

經濟界の動向

中外商業新報社長　簗田鈫次郎氏

新聞と國家

報知新聞社副社長法學博士　寺田四郎氏

東洋モンロー主義

朝日新聞社副社長法學博士　下村宏氏

新聞の權威及其責任

德富猪一郎氏

帝國代表に激勵電報

【東京二十一日發電通】日本新聞協會は二十一日二十周年創立記念大會を開き清浦會長の名をもつてゼネバの聯盟帝國代表に激勵電報を發することを滿場一致可決した

東京市議の五氏を召喚

投票買收事件擴大

【東京二十一日發電通】東京市會議長大神田軍治氏の議長選擧に絡まる投票買收疑獄事件は取調べに連れ擴大し、二十一日午前五時容疑者として左の五氏を檢事局に連行、松[illegible]田檢事係りで取調べてゐる

大分縣選出政友會代議士國月厚、市會議員中川直政、同大野傳吉、同山田種三郎、同高橋作之助

百貨店の店員男女五名が心中

エレベーター孃の戀に同情し

【明石二十一日發本社特電】明石市細工町旅館濱崎タツ方へ十九日投宿した男女五人連の客が二十日午後一時過になつても起きて來ないので家人が調べたところ五名ともカルモチンを嚥下昏睡して居り、何れも生命危篤、五名は何れも京都驛前丸物百貨店の店員で女はエレベーター・ガールで戀仲に同情し共にカルモチンを嚥んだものらしい

地方改良講習會

二十一日から十日間警察會館で

平塚長官の訓示

第十回短期地方改良講習會が二十一日から三十日迄向ふ十日間警察會館に於て開催されるが、二十一日午前十時講習員五十六名出席の下に開會式が擧行され平塚總務長官は左記の訓示をなした

平塚長官訓示

抑々本島は我帝國文化の及ぶに至つて頑迷と瘴癘の地が面目を一新し法治の理想に浴する樣になつたのであるが大正九年地方自治の端緒が開かれて茲に百政の赴く所が示されたのである

◇

申す迄もなく地方自治は國家行政の一態樣ではあるが公共の福利に對し最も切實なる關係を有しその消長は直ちに人民の休戚に影響を來し延ては國運發展に及ぼす所極めて大であるこの意味より地方自治の指導監督は一日も忽諸に附すべからざるものである

◇

抑々地方自治の要諦は制度の運用に在らずして人に存するのである、即ち自治の發達は制度を運用し之を指導監督すべき人の如何に存するのであつて本島の如く民度の低き地に在りては其の局に當る者は常に民衆の儀表となり自治生活の指導的立場に立たなければならない、總督府が態々諸君の參集を煩はして講習會を開催する所以は茲にあるのである

◇

本講習會に當り諸君は今や國家が內外共に多事多端なる秋に在るを想ひ諸君の責務の重且つ大なるを自覺せられて絕えず緊張したる態度と精緻なる學習とを以て本府の所期の目的を遂せられん事を切望してやまない次第である

時代の要求で生れたオゾの普及罐
OZO
價十錢

困難な麥酒濫賣防止

近藤勝次郎氏吉野丸で語る

【神戶二十一日發本社特電】近藤勝次郎氏は吉野丸に乘船歸臺の途についたが

ビール共販も漸く受難の三年目であるが今年は內地より三千程の濫賣移入があり大いに弱らされた、これは今訴訟してゐるが如何に解決されるか若しもこれで敗けたなら特約店等と云ふものは滅茶苦茶で何とも仕方がなからう、濫賣防止は賣買に關るのであるがそれは當分望めないから困つたことであるが景氣がよくなればさう云ふ[illegible]物等は出て來ないだらう

偶本船に天勝一行約五十名も賑やかに渡臺の途についた

臺北高等學校校外辯論大會

廿三日夜本社三階で

臺北高等學校辯論部主催の同校校外辯論大會が二十三日午後七時より本社三階の講堂において開催されることになつた、この二三年來絕えてなかつた同校の校外辯論大會がここに復活されたわけで多數の來聽を希望すると、因みに當日の出演者、演題左の如し

△[illegible]流行論（森見秀夫）△政治的過渡期とテロイズム（花野官夫）△インテリの役割その他（溝正輔）△日米戰爭可能性（佐伯敬二）△感激に生く（井崎恭平）△近代女性批判（兒島幸信）

國文談話會例會

臺北國文談話會では二十一日午後七時より本社三階で例會を開き帝大助教授工藤好美氏の「現代文學の一展開」なる講演を聽いた

公醫事務打合會

臺北州の第九回公醫事務打合會議は二十一日午前九時から州會議室にて開會され、知事訓示の後諮問事項、指示事項、注意事項を終へ會長奧田警務部長の訓示があつて午後四時半無事終了した、尙二十二日は午前九時から西醫婦人病院に於て於保博士の臨床講義がある筈

刀劍の廉賣會

全島の刀劍愛好家に知られて居る東京芝區日蔭町刀劍商聖山堂伊波主人は刀劍多數を携帶し二十三日に來北二十六日から二日間本社三階講堂で即賣會をする今回は[illegible]は持たず刀劍のみを販賣するさうである

扶桑丸より（來航）

晴天南の微風にて愉快に南下中、二十二日午後一時基隆着、高崎弓彥男爵、[illegible]青果會社社長大竹勇氏、後宮金瓜石鑛務、高野內島組社長、曾根同東京支店長、田中萬逸其他の諸氏（二十一日扶桑無電受信）

小磯參謀長入京

【東京二十一日發電通】小磯關東軍參謀長は二十一日午前八時半東京驛著參謀本部に入つた

駐日露通商代表更迭

【モスクワ二十日發電通】モスクワ政府は二十日附駐日通商代表アニーキエフ氏を更迭しウラジーミル・コーチエトフ氏を後任に任命した

海山分會武術大會

[illegible]海山分會の武術大會は十九日午後一時より[illegible]演武場で開始、午後五時試合終了したが當日の入賞者氏名左の如し

◇劍道　△一等山內慎一△二等白井英二△三等山元猛△四等有川乃光△五等岡部正巳

◇柔道　△一等仲川一男△二等木井政雄△三等赤星幸松△四等東寶正治△五等加島繁瑞

◇銃劍術　△一等赤星幸松△二等川添惣左衛門△三等田中豐△四等山田忠△五等山崎一郎

藥業組合で祭典

臺北藥業組合では二十三日が藥祖神少彥名命の祭日に當るので同日同事務所で祭典を行ふ由

獵友會競技會成績

臺北獵友會では十九日から二十日にかけて競技會を催したがその成績左の如し

△一等月側九〇〇點キジ雄三羽△二等岡田九〇〇點シギ△三等中野八四〇點シギ、カモ△四等豐永六三五點アヲクビ、カモ△五等浦田六三五點シギ

旭貞會演奏會

臺北旭貞會では二十二日午後六時半臺北市內末廣町樂々園にて教授所開設披露演奏會を催す由であるが時恰も會長永井旭貞師妹林旭石師が來臺したので特別出演ある筈

郭氏の表彰祝賀會

既報通り第九回全島產業組合大會に於いて產業組合の功勞者として表彰された稻江信用組合長郭廷俊氏の表彰記念祝賀會は延び〳〵となつてゐたが愈々二十三日午後二時より市內蓬萊閣に於いて開催することと決定、會費は三圓で申し込みは二十一日限りである由

本社工場參觀（廿一日）

臺南州後壁公學校兒童三十四名洪[illegible]
居安訓導引率

二木教授が玄米食を推賞

その炊き方その他

十九、二十日の兩日臺北醫專で開催せられた臺灣醫學會第二十七回大會に來臺して「健康生活の醫學的解釋に就て」の題の下に權威ある講演を發表した前東京醫學の教授二木東大教授は、また玄米一食主義の實踐者として知られてゐる事は既報の通りであるが、醫學會が終了後、鐵道ホテルに開かれた懇親會席上で、出席者の口に語られるまま、玄米食推賞に就て次の如うな興味ある意見を發表した

[illegible]

中毒症

[illegible]

障碍として排斥しいものである。即ち白米を主食とすると云ふ前提の下に正當であるのである。ところが白米そのものが元來不完全食であるため、白米に缺乏してゐる營養を副食物で補ふ必要を生じ、其の結果複雜な事情を生ずるわけである。白米は精米に際して[illegible]

酸素を

[illegible]

持つものであるが、食物にしても同樣で、生きてゐる食物のみが食物としての價値を初めて持つのである。生きてゐる食物とは、直ちに發芽の能力ある食物を指すのである。米にしろ野菜にしろ、發芽の能力ある物のみが、食物としての價値を持つのである。此の意味からして白米は決して完全な食物と云ふ事は出來ない。元來動物は生きた食物を食つて生きてゐる。死んだ食物に依つて生命をつないでゐるのは人間だけである。此の關係上丁度鑛物が酵素を吸つて炭酸瓦斯を出し、植物が炭酸瓦斯を吸つて酸素を[illegible]

其の他を加へたものが玄米である。玄米はそれ自體として既に完全榮養物である。だから玄米を主食とすれば、副食物は何であらうとかまはぬわけである。敢て山海の珍味を必要としないわけである。而して玄米食に慣れるには、おいしく炊くと云ふ事が必要である。玄米をおいしく炊くには火をやはらかくして氣永く炊く事が必要である。水加減、玄米を常食にしてゐる者は、玄米一合に水一合二勺位を好むが、白米に慣れた者には玄米一合に水一合[illegible]程度が適當のやうである

[illegible]

[illegible]に固形アルコールで自分で炊事してゐるわけである。博士のお弟子下條總督府技師、補註に依ると、二木博士は

副食物

には大抵野菜を用ゐるが、自然の味を破壞するため、鹽、醬油などの調味料は一切用ゐず、ただ小鹹の水で二分間煮沸するだけださうである。而して人間に必要な熱料は現代の科學では一日一七〇〇カロリ乃至二五〇〇カロリー程度とされてゐる。ところが二木博士の攝取する一日の熱料はせいぜい七〇〇か八〇〇カロリーださうである。此の說明に對して「ドイツの科學に對する二木博士の挑戰だ」と說明してゐる。そして「二木博士はあの通り[illegible]

[illegible]

臺北州下國語演習會（二十日[illegible]公學校講堂にて）

漁業移民の申込み多し

殖產局で近く銓衡

總督府では今夏成功した[illegible]新港の漁業移民を昭和七年度の事業として九戶だけ募集することとなり去る八月內地各府縣に勸誘方を依賴したところ、內地の漁業界は非常に不振であるので移民の希望者多く殖產局水產課に願ひ出て來てゐる分だけでも最近までに約四十通の多きに達してゐるが、殖產局では近くこれが審查に着手する筈、尙今夏から新港で活躍してゐる和歌山縣田邊の漁業者は非常に好成績であり、又和歌山から水產試驗場の[illegible]丸と共に來臺し高雄で活躍してゐる漁船も南洋に出漁してゐるが非常の好成績で同縣漁業者中には早くも新港の移民として根據を据ゑて活躍すべく希望してゐるものも少なくない模樣で殖產局では之等も移民としての考慮の一つに加へることとなつた

景氣立直りか好成績豫想さる

二十五日が納稅期日

臺北市本年度後期分の戶稅營業稅の納期は來る二十五日限りであるが最近財界の稍々好轉しつゝある現象より本期の成績は豫想以上の好果を來すべく期待され既に各納稅組合、[illegible]の分は大部分納付濟となり、[illegible]

[illegible]者の便利を謀り當日より二十五日まで市內各所に臨時收納所を設くるから[illegible]金額の交付を受けぬものは市役所へ申出られたいと、因みに本期の營業稅、戶稅の調定額は戶稅[illegible]四百七十四圓、[illegible]市計廿八萬五千[illegible]百二十七圓九千[illegible]

特別廣告
大入滿員御禮
地獄の天使
愛の防風林
絕讚の名篇も愈々二十四日かぎり何卒御見逃無きやう
新世界館

會葬御禮
渕上和平

某名士の藏刀成行處分正眞責任附
新古刀劍名作物陳列即賣會
時節柄最低價格正札附にて掘出し物が澤山有ります
十一月二十六、七の兩日限り午前九時より午後六時まで
於本社三階
主催　宮家御用達　東京芝區日蔭町　聖山堂伊波本店

新古名作物某家所藏品
刀劍陳列即賣會
時節柄最低價格絕對確實正札附五拾餘點
十一月二十三日午前九時より午後四時まで壹日間
場所　明石町警察會館に於て
主催　福岡市寶劍堂

痛快無比　甚內俄か役人になる
市川右太衛門主演
甚內俄の役人
海に散る花
決戰河古原城
世界館

漢文臺灣日日新報

我意見書誠爲妥當
聯盟宜照此認識大局
兩院各派批評

二十一日東京電。對律敦報告書之帝國政府意見書。日本二十一日午前零時。壽府二十日午後四時。同時公表。各派批評如左。

政友會

律敦報告認識不足。乃周知事實。我意見書。將此認識不足之所見。使其十分明瞭。宣示日本爲東洋盟主之使命。聯盟欲審議報告書。宜十分尊重我意見書。以盡其責任也。

民政黨

帝國政府意見書。訂正律敦報告之認識不足。以正導聯盟審議爲目的實妥當也。我根本方針乃當然主張。無須多贅然律報告書誤謬中最甚二點。卽

一、九月十八日之日本軍行動。附言不得認爲自衞手段。

二、滿洲之獨立。乃因日本使嗾者。

乃無視滿洲實情。認識不足之報告。故於二十一日聯盟理事會。帝國政府。須明此等之點。萬一日本全權與列國主張若異。帝國當照既定方針邁進之。

國民同盟

帝國提出極穩健意見書律敦報告之誤謬。指示中國爲何物。滿洲爲何物。何故須承認滿洲國明我國乎決意。固屬當然。又希我全權。力說

一、中國侵犯自身所締日華條約。故生九一八事件。

二、中國排日原動。依於國民政府背景。

三、滿洲國獨立。於東洋平和不可缺。合致於聯盟規約。九國條約等。

貴族院

貴族院自樹者律敦報告發表時。卽感宜斷乎排擊之必要。今回政府意見書。不論就何部分見之。乃帝國政府應言之事。作反駁的意見書。雖有多少不足。然固適切妥當也。

中外要電

最後決意使具體化

松岡首席代表。十九日午後一時。與美上院議員黎美斯氏會見。辯言欲照既定方針邁進。無再變更必要。命同伴澤田事務局長報告於東京政府。又五時與黎麥禮拉議長會見。理事會多數意向欲使理事會早畢。移於總會。我代表部。卽希望理事會審議。若理事會以似有似無。移於總會。卽我最後決意。當使具體化。午後三時。我參與會。決定此方針。彼等雖懼成先例。然滿洲問題。乃因特殊情況而起之特殊事件。故須認識特異性。不使聯盟陷入危機。實我等所切望也。

列國承認滿洲可已
陸軍當局談

今日開理事會。我等注視聯盟關「律敦報告書」帝國意見書。滿洲國實在。並「帝國之承認」不知將如何解答。帝國意見書。頗盡條理。補報告書之不備。親切敎其認識不足。意見書乃所以完成報告書者。聯盟乃國際紛爭調停機關。若無超國家的性質。而屬作机上空論。愈使事態紛糾。實背聯盟使命律敦委員會。旣認滿洲欲回復九月十八日以前爲不滿足。則滿洲國欲回復於日本承認以前之事。仍不可能。然解答頗簡單。中國及列國。若認滿洲國之存在卽可此乃最良解決案。今後觀數年經過。以時解決之。亦無不可。與極東無利害關係之小國。以自己本意之敵本主義。攻擊日本。實爲遺憾。

日華意見書保留附
當採擇至八章
九十兩章附諸總會

二十日壽府電。理事會開會前。暗雲低迷。大國現在態度。料理事會紛糾中之滿洲問題。解決困難。日本反對滿洲自治、滿洲武裝撤收。若固守滿洲國獨立承認結局律敦報告書全部拒否。聯盟認定保全中國領土。於國際義務維持之道若將日本除外。則不可能又維持極東平和。日本所提示方法。比律敦報告書更有效。似此聯盟理事會結局進退兩難。至報告書八章。當採擇日華兩國意見書及保留條項附。與九十兩章。俱附諸總會解決也。

律敦卿廿日抵壽府

聯盟調査團委員長律敦卿二十日朝。已抵當地。

有吉公使歸任上海

有吉駐華公使。與淺賀書記生同伴。二十日午後九時二十五分。東京驛發歸上海。

彼我意見未易一致

松岡首席代表。十九日午後五時十分。與長岡代表共訪理事會議長黎麥禮拉氏。將日本之强固決心。詳細說明。後商議理事會議事順序。理事會於本問題處理方法。總會時期方法手續其他數點。我國與理事會之間。有相當距離未易一致。惟約松岡代表首先演說。他更折衝。六時十分辭去。十九日會見議長因松岡代表卒直親切說明。頗具好感。然我決意意外堅固。彼甚苦之。

日本行動始終公正

內田外相談。日本行動。終始公正。無一點曖昧。對於聯盟。亦以正々堂々態度臨之。不必策動。聯盟形勢。雖不得推斷。然若懇切說明。則我主張。信必承認。我國欲與聯盟爭鬪。孰謂我意見書。會議必圓滑進行也。

排日先鋒
退於第二線

二十日壽府電。理事會西班牙代表。決定外相儒越多氏。從來排日先鋒之馬陀利牙氏。作代理。得以隨時出席。儒越多氏。今朝抵壽府。

時評

聯盟且請報告書。本邦先提出意見書。周詳辯駁。既有認識不足處。自當十分尊重。披瀝誠意。表示雅量。乃可處天下之大事矣。

○

政府對聯盟。正傾注全力猶處不周。乃於彪大豫算承認之後。內鐵兩相。爭執河川港灣事業。不稍相讓者。得謂善處非常時之道乎。

○

英美法國。基督敎徒。近漸研究佛敎。歸依亦漸有人共以佛敎爲東洋精華。大乘尤日本所獨專。東西宗敎。苟相信仰。明心見性之文明。不離於西洋也。

○

京都八幡圓福寺。專建外人禪堂。開其方便講修之門。且援助內。以鼓舞之諸碧眼人。益歸乎來。

○

[illegible]內地人有志。大有志一公好義之士。中辻後宮王君。相繼各捐萬圓。木島人無能及者。力不逮耶。志有遐耶。好孝畜面爾養之

○

[illegible]本敎授。高石一日二發。有益評讚。當合否由。全國民。當可力研究[illegible]自務心之人。[illegible]

辯駁律敦卿報告書(中)
帝國政府意見書發表
廿一早零時在東京發表

第三章 九・一八事件及其後軍事行動

帝國政府。主張帝國軍事當局說明之全然正確。故就報告書本件適用中脫漏之若干細目點。在理事會乃爲右之說明。求作參酌若報告書所揭結論。九月十八日夜。爆破事實。雖認定。然其損害輕微。唯此軍事行動。不足爲正當然既如所述。報告書。雖認定當時異常緊張狀態之存在。然而忘于十分考慮。且誤解日本軍。爲準備如斯事態。夙有計畫之事實。就第一點。旣述過就第二點。豫料應起敵對行爲之事。愼重準備計畫日本軍。有此計畫。自是當然。若無則於重大職務懈怠。日本軍。示二十對一之優勢。且與具有飛行機其他莫大軍需品之中華軍隊對峙。若非有命令一下。殆自動的遂行之計畫應立爲敵軍壓倒。右計畫迅速。且正確實施。自是事實。又極當然。

報告書。於日本一邊。準備如有計畫。與中華一邊傳無何等計畫。相對照。爲我不利之記述。引用所謂學良之平和電報。然事實中華一邊。九月十八日後。向日本軍。加以攻擊且繼續以武力抵抗。苟有攻擊。日本軍之緊急計畫自然自動的開始。報告書付言「同夜日本軍之軍事行動。不得認爲正當之自衞手段」。如斯之無稽意見斷然不得受諾也。關于戰爭放棄之武利安、稽洛甚條約之商議。卽依稽洛甚長官自身、依合衆國上院、依當時英國外相。或依法德政府等所發明。皆明確保留有自衞權。不啻唯是稽洛甚長官。且言當時爲自衞。要訴戰爭之情勢抑否。其決定權。在各國民自身。對是已無異論。而英。法兩國公文。亦明確支持此見解。從而日本之軍事行動。適法抑否。其決定之權利。完全屬日本政府據衞武斯達之規範的提議自衞權行使。要於「無手段選擇條地。無熟考之時間。緊急且有壓倒的必要之時」九、一八事件。適合於此等條件。就隨中華一邊抵抗爾後事件。日本。無有何等責任。可諮問之理由。對我自衞措置。中華一邊之武力抵抗。可推展至那邊乎。未由得知。要之。日本軍一切行動。蓋爲準備中華一邊攻擊之時。而愼重計畫準備。自是當然之結果。並無出於何等自衞範圍之外。帝國政府。右行動。果必要抑否。或妥當抑否。實不能許外觀之論議也。

第四章 新國家

報告書述九月十八日前狀態回復之不能。並滿洲現政權存置及承認。亦均不滿足。蓋係無視有實證事實之結論。對帝國政府嚴肅辭明不歸耳。又對帝國政府所提供詳細文書。殆不認價値。一面傾聽素性不明者之意見。且置信于出處曖昧之情信。甚爲委員會可惜。而帝國政府對理事會。欲要提供本問題所關十分知識。

甲、滿洲國之成立 在千九百三十一年以前。合關滿洲獨立之報告書論斷。事實相反。蓋滿洲于地理的歷史的。始終分離中華本部。爲一特別地域。有如前述。而中華共和國。未嘗有實力合併滿洲于中華本部。又張作霖兩次宣言滿洲獨立。張父子狡猾對心及冒險。與經費捻出租政相呼應。而爲保境安民運動。該運動一轉而導名實完全獨立者。極爲自然該運動乃歷史的事實。其指導者係王永江及于沖漢而九月十八日以後。自治指導部組織者。實係于沖漢。關新國家滿洲國成立事實。報告書以新國家之設立。藉日本人著手、組織、遂行。九月十八日以後之日本軍司令部行動。政治的色彩顯著。且斷言東京參謀本部。對此運動。爲之援助指導。其事實全反。乃九月十八日事件後張學良配下者多逃亡。該地方日常行政作用。藉同地方有力者而行。當自衞手段之行使。專留意將實害止于最小限度之日本軍歡迎此新組織。且舉全力援助。此間日本軍之使嗾無何等可想像之理由。張家排除運動旣存。此與中華結合。容易轉化否認運動。同時與清朝復辟運動亦融合。卽報告書對地方省或國家獨立運動。亦各認中華人。滿洲人。或蒙古人有力者之事業。若更吟味之。足知獨立運動。已自九月二十六日以前。著々活動。而日本官憲不能組織使嗾。一目瞭然。奉天治安維持委員會。以同時日。宣言滿洲獨立。帝國政府至日本參謀本部對此根本思想。不爲何等聲援。幣原外相。南陸相均以九月二十六日發出訓禁日本人于滿洲。參與新政權樹立運動。自治指導部。至十一月十日初創立之機關。在于中華人之管理下。而報告書以爲關東軍司令部之一機關。此單爲中華一邊覺書中之誣說日本軍隊之存在。基于正當自衞權之行動。因而所發生事態。雖利用獨立運動。而不以此有妨碍其自發的。千九百二十二年之九個國條約。對締約國。禁侵害中華主權雖事實。斯于玆無關係。締約國之一。其適法權利。爲合法的行使。雖侵入中國領土內。對其結果。非可問其責任。若以滿洲現政府。非爲自然的且自發的運動之成果。是將滿洲國提出證據之「滿洲建國小史」。暨一切無視之也。該建國小史。記述明確。多數贊成新政府示威運動所關。帝國政府關滿洲國獨立運動。確信爲能正且自然的。並合民意之自然的。以舊帝室統治者後裔。仰爲元首而期脈制橫暴軍閥。及脫中華本部之無政府狀態此合理的且自然處置。何故歸諸日本之策動。最難于諒解。

乙、滿洲國住民態度 報告書就此部分。最覺奇異者對千五百五十通。素性不知華人書翰「此等除兩通外。悉于滿洲國及日本不利」。而爲多大信用。並列舉對言政權人民之不滿。而對其列舉要望。均不置重。又中華一邊宣傳雖熾烈。滿洲住民中。對新政權發反對書翰者。不過二萬中之一人。雖經反對者努力。而人民表示歡迎新政府之意。蓋對新政府。自清朝覆滅以來。滿洲住民。方享受文治政府。較之現在中華支配之軍閥獨裁政治。極爲顯著對照。

丙、滿洲國組織及將來 報告書雖加各種酌量。而滿洲政府。示其所企畫改革。得多遂行。不存何等兆候殊如豫算制度及貨幣制度有懷疑念。而實際滿洲國豫定計畫。着々實施。顯新國家之設立。紊亂治安爲常。唯滿洲國。以舊政權時之正規軍。放浪變爲匪賊。新國家首將此大集團分散。傾注全力。次以警察手段。鎭定殘存小集團。交通機關亦速改良。及組織正規警察隊。已掃蕩有力匪賊團。此等兵匪悉由中華本部。受物質的支持。並小匪賊團之活動明々以阻碍滿洲國信用。而對外國人藉口。關滿洲國財產狀態。該國當初之四月。滿洲國收支狀況。收入九百三十萬圓。支出九百十萬。收入超過二十萬圓。明年度豫算。歲入一億百萬圓。歲出一億一千三百萬圓。同豫算歲入雖不足千二百萬圓。然一面有計上豫備費千五百萬圓。同國財政頗滿足。中央銀行。資金充足。其紙幣維持本位價値。通貨安定流通極順調。此對張家時代之貨幣。爲顯著對照。滿洲爲輸出超過國。流入巨額銀項。故易于維持貨幣。報告書以滿洲國「一切政治的行政的權力。在于日本人官吏及顧問之手」。帝國對此爲辯駁。[illegible]一般獨立國家。招聘多數外人官吏。並其領土內。駐屯他國軍隊者不少。報告書述日本滿洲國正確關係。定義雖困難。該關係依定義千九百三十二年九月十五日議定書消滅。本議定書。任何規定。雖對新政府如何協力行爲。日本國際業務。無何等違背。照諸盛頓九國條約。日本參加尊重中華主權及其領土的行政的保全之約束。然該約束。非由中華政府。剝奪自決權利。又非當然歸結。該約束使各締結國。基于國際修交上之必要。不妨旣成事實承認。又國際聯盟規約第十條「對自外部之侵略」。擁護聯盟國之領土保全。且爲擁護目的。[illegible]國內之發展。于此聯盟國領土之保全時。在規約中。欲將妨碍承認他聯盟國之權利義務。無何等規定。而固執反此之解釋。是否定歐洲諸國及美大陸大多數國家存立基礎也

臺灣醫學會
舉閉會式
終開懇親會

臺灣醫學會第二十七回總會第二日二十日午前九時繼開於臺北醫專第一敎室第十五敎室二會場。第一會場。四十。第二會場。三十四。計論述七十四題。至午後五時過告終。在同校講堂。舉閉會式。出席者全員。往鐵道旅館開懇親會。

高雄州郡市
競技大會

高雄州主倡之高雄州下郡市對抗陸上競技大會。去二十日朝八時半。開於高雄高等女學校々庭。參加各郡職員。青年。小公學校兒童選手。計四百餘名。集中整列。國旗揭揚國歌合唱後。前次優勝職員高雄市小公學校。兒童高雄市。青年恒春郡。各返納優勝楯。優勝旗。優勝杯於是會長野口知事。述開會辭。審判長西卷高雄市學校長。有所注意。九時餘比賽。是日天氣清朗。又逢禮拜日。往觀者衆。競技新記錄續出。此賽至四時半終。一同整列後。記錄發表。野口會長。對職員優勝。東港郡。青年優勝。恒春郡。小公學校兒童優勝高雄市。各授與優勝楯。優勝杯。優勝旗國旗降下。歌國歌畢。閉會。三唱萬歲解散云。

教育視察團
啓程東上

臺北州敎育視察團。一行八名。于二十一日出帆遂樂丸東上。視察大阪奈良東京京都。廣島。福岡等學事狀況。一行中氏名。細貝歸蔡常小校長(團長)竹中士林公訓導。金子宜蘭公訓導。李土仔基隆一公訓導。施存仁基隆二公訓導。含春木基隆四公訓導。林水來柑園公訓導。陳炯樵新莊公訓導等。

花蓮港校長
學事視察

花蓮港廳下小公學校長所組織敎育觀察團一行。自十三日同地出發以來。于全島各地視察。于二十一日到臺北。視察市內小公學校敎授狀況其他。豫定于二十三日歸花。

青山王祭授賞
各團發表

萬華青山王祭典行列。受賞陣頭藝閣。雖經去十九日當日評選。然爲昭愼重再經諸審事一番審議。至二十一日始決定。惟陣頭初雖欲賞九陣。結局七陣入賞。卽

萬華驛新義社。金義興石工團。龍音社。新興社。蓮英社。啓義社。南北永樂猛舞獅團。

以上授與優勝旗及金牌各一。而藝閣受賞金牌者如左

誅仙陣 錫薄職工團

小唐收魚精 布販。雜貨

觀音收水母 西市雜貨商

而智明社。新集義堂。清樂社。合義軒。女音社。清義軒。啓盟社。昭義軒協義軒。盛義社。聚英社集結堂等。得點相伯仲。乃各贈鏡入選狀。本廟關係社聚樂。優勝旗金牌。保留各二。新義社扮裝二度梅。甚博好評。故張媼主另製玻璃西洋旗以贈之又前報媼主張維元氏特製優勝旗九旒云々。乃關猛公共備賞者云。

步兵一聯隊軍旗祭
近代與古代比試摸擬戰
訂來廿七日舉行於營庭

臺灣步兵第一聯隊軍旗祭訂來二十七日舉行。臺北市當局。決定本年起祭典與臺灣神社大祭。爲市年中二大祭典。並與聯隊本部磋商。著手準備。而本年値第二十五回軍旗祭。決定盛大舉行。聯隊本部大島副官。藤井大尉爲中心。從庶務。會計。設備運動會。接待。宣傳。餘興。祝宴。救護。警備各係。著手諸準備。市當局擬打揚煙火。各町內奉祝餘興。祝宴等。是日各戶宜揭揚國旗。表祝意。軍旗祭順序大體如左。

午前九時。開放營門。許一般參觀。同十時舉式。先奉迎軍旗。聯隊長朗讀式辭。次舉分列式。參列員合唱國歌及唱萬歲。終奉安軍旗。該式典狀況。放送電音。式畢後。有選拔兵士裸體々操。同十一時起。模擬戰。川近代科學兵器及戰術與古代兵器戰術比試。壯烈演戰。正午聯隊及市合同主催祝賀會。開于新校集會所。參加會員券。由市當局頒與下午一時。開運動會及餘興。運動會爲軍隊式競技外。有女學校生徒。小公校兒童及其他團體競技。體操。遊戲。除與團軍隊下士官兵。實演戲及演藝者[illegible]說。角力。兵士負外歡迎一般參加。又各中隊召時局重人。準備宣傳圖及裝飾物。假裝行列中云

花蓮港廳下
聽排日電音
巧操日語

花蓮港廳下。十九日午後六時。接受南京放送電音宣傳排日。其大要。謂日本想外債二十二億。日銀亦除利。於經濟方面。十分困難。現在多派兵討伐蘇炳文。然終無力蘇軍對抗且日本飛行機。因滿洲嚴寒。難發揮機能。蘇炳文與馬占山。現于某處連絡中云々。顯爲女子聲音。巧操日本語。終用南京語云蘇氏某放送。該放送文似作成文案朗讀。爲繼續逆宣傳。更非難關東軍司令部當局。對蘇炳文態度云

文山郡軍分會
卜兵制紀念日
總會射擊會

文山在鄉軍人分會。訂來二十八日。卽兵制六十週年紀念日。午前八時。於郡役所樓上會議室。開總會。十一時。於蓄斗厝射擊場。開射擊會云。

柳營公學校
三十年記念
大舉祝式

既報新營郡柳營庄柳營公學校。開校三十週年紀念祝賀式。去二十日上午十時半起。在校舉行。併安置歷代校長肖像。順開兒童成績品展覽會。又訂二十三日。開紀念備力會。來賓有北新營郡守、平井庄務課長。後迎新[illegible]臨聽新營工場長。岸同校初代校長(現長嘉義第二公校)。其他官民多數臨席首由狩保校長。述開會辭併式辭。樂滿。岸。押川諸氏述祝。式後。一同撮影記念。正午在庄役場。開祝賀宴。前劉組合專務敘禮。郡守述謝。盛宴旣開。一時而散。督府水產課長劉明朝。及令弟劉明電。從兄劉明哲。醫學博士劉清非諸氏。皆同校出身者云

王金塗睡眠中
爲人所傷
犯人行兇後逃走

海山郡鶯歌庄尖山字尖山埔十番地王金塗。年三十六。去二十一日午前二時半頃。在房睡眠中。不知何人入室。潛以棍棒。毆打金塗胸部。其他數處。骨肢重傷。其岳父趙木秀急報鶯歌派出所。警官到現場檢證。加害者行兇後逃走。其原因未明。現調查搜捕中云。

新營郡壯團
聯合檢閱
廿二日七時起

新營郡下二十六團之聯合壯丁團檢閱。訂二十二日上午七時起。在鹽糖新營大運動場舉行。順序如左

一、果毅後。二、下茄苳。三、新營。四、番社。五、牛肉崎。六、[illegible]。七、吉貝耍。八、前大埔。九、竹子門。十、[illegible]。十一、後鎭。十二、鹽水。十三、白河。十四、關子嶺。十五、太子宮。十六、後壁。十七、[illegible]。十八、鐵線橋。十九、長短樹。二十、菁寮。二十一、柳營。二十二、番子厝。二十三、內角。二十四、安溪寮。二十五、岸內。二十六、小腳腿。

沖繩漁夫十八名
收容宿泊所
交涉歸國旅費

既報南洋某島。遭難之發動機船第一重寶丸。乘組員山口敏德外十七名。被係船大德丸。救往香港。收容于我領事館。去二十日午後七時。由地盛丸載到高雄。上陸後。絕無友人親戚處安身。高雄市及警署協力。先收容于市營無料宿泊所。現對沖繩船主。交涉歸國旅費云。

澎湖東石間
發動機船
不久可能實現

[illegible]者澎湖本間廳長。愛民心切。爲澎民謀發展策。思謀澎湖東石間航路聯絡以澎湖所出產物。移入東石嘉義方面。以嘉義東石方面。所出之產物。運歸澎湖。銷售一節。今聞澎湖有志人士。經組織一澎東物產株式會社。並創造一澎東丸。爲澎湖東石間航路運輸之用。現已著手造發動機船不久便可實現云

臺中中央製冰
廿三日總會

臺中市中央製冰株式會社定來二十三日。午後一時在同社事務所。開第五回定時株主總會。々議事項貸借對照表。財產目錄。損益計算書。並利益金處分案。承認之件云。

傷害犯觀戲中
被刑事捕去

劉戧金蓮。新竹郡新社人本年中。曾集黨羽。於竹市持刀行兇傷人。逃脫在案去十九夜。在豆子埔戲園觀劇中。被佐藤陳永成兩刑事發見。竟出利刃與抗終被捕去。

瑞芳

研究發表

基隆郡敎育會複式研究班。著手爲採集研究資料。訂來二十九日。派人赴臺北旭小學校發表其研究物內容。其姓氏如下▲九分指宿。▲瑞芳加藤。▲双溪中村。橫山。▲[illegible]西田▲平溪西山。▲貢寮吳日川。▲五堵上原。▲瑪鍊東鄉。

徵收稅項

瑞芳庄役場分戶稅。營業稅。雜種稅納期。限至來二十五日庄當局。爲圖納稅者利便。臨時於區委員處。依例徵收。又自二十一日起。有派遣金職員分赴各部落。▲[illegible]方面王永生宅。▲南子各林總爭宅▲金瓜石黃仁舜宅。▲九分高紳枝宅。▲焿子寮顏猫宅。▲郭山宅。▲深澳社寮宅。▲瑞芳王桃富宅。▲九芎橋高進宅。▲猴硐李建成宅。猴硐林金宅。▲新竹寮余有福宅。▲三爪子莊山豬宅。▲四腳亭王振東宅。▲牌永和。瀧源豬其他在役場內。納稅者須限內繳納云。

羅東

宣傳產婆

羅東街。去二十日爲社會事業之日。爲宣傳公設產婆。役場印刷宣傳單配于各戶。又社會事業協會支部。印刷郡下社會事業近況。配于各街庄役場及學校。求一般理解利用。方面委員事務所。爲該社會事業助成會。各委員赴各擔任區域。勸誘有志者。爲該助成會之發起人。又是夜在公會堂。映寫活動寫眞。往觀者頗多云。

米質良好

郡下本期水稻所播面積。約七千三百甲。蓬萊種千三百甲。在來種六千甲。其中二千四百餘甲乃是溢仔作。水稻收穫後之成績。雖被客月之雨害。然比較平年作。亦增收一成五分結局米收成總額有八萬三千石其中三星。冬山。及羅東街方面。稻藁再發試驗之成績。蓬萊種六十八號。甲當收成米七千二百餘斤。價格千斤五十二圓。米質亦好。得一般米商歡迎。故栽培稻藁再發。比溢仔作認大有利。一般農家頗爲注目云

農業調查

羅東街農業基本調查。日前調查完畢。其內容如下。自作田百八十三甲。畑三十一甲。小作田七百二十甲。畑二十一甲。耕地所有狀況。無從事耕作之業主四百三十名。其面積千七百九甲。有從事耕作之業主二百六十九名。六百五十九甲。耕地經營規模。卽戶數四百四十一戶。面積九百三十六甲。農家戶數。自作百二十七戶。小作百七十二戶。

臺南

愛市座談

臺南市愛市會。去十九晚七時半。於臺南公會堂開第一回座談會。先由佐々木紀綱氏。提議安平築港事。次藤沼留吉氏。就來月十六日起三日間。[illegible]於臺北[illegible]講習。但閉之[illegible]趣味展覽會。勸誘同好者出品。後見森主氏說明[illegible]陳朝修理事。各有所質問。最後勸銀嘉南支店長田邊氏。談其內地視察狀況之不動產資金化。與最近財界消息。至十時始散云。

產組研究

新豐郡當局。今回爲圖郡下產

詩壇

緜子招飲鶴鳴館　天隨　久保得三

秋拖遠山潑。凉趁春潮來。清夜芳宴合。新知賸歡開。閱詞思翻騰。海山足詩材。嗟我忽忙甚。明朝向北回。

鵜戶神宮

斷崖臨滄海。巖樹鬱蔥蔥。石磴導人去。其下一徑通。飛步緣絕壁。勢如拖長虹。淨地梵英簇。徒跣貴賤同。俯見午潮碧。渺漫接天空。沙遊暖魚介。錦石珠玲瓏。岸若疊指。衛天高下峰。風水日推擊。乃作斧鑿工。巨洞寬十畝。巧似雕斲崇。丹青鮮成彩。絕勝漢與宮。神代誰託蹟。累世倒崇隆。茲祀天孫裔。成靈啓洞深。厥蹟無可名。奇聲造化功。所以帝龍興。東都試戰攻。艱險何足憚。險窄孰相同。魂駒煙霧外。身入圖畫中。絕境極淑秀。終古佳氣籠。海山鬱於搢。[illegible]日紅。

招飲詩。隨意抒五古。於稱呆險無中。神宮層次分明。自是韻貼穩心之作。　潤菴漫評